

農 林 水 産 業 費

1 農業振興

◎農政推進対策事業費

○各種農業団体補助金

(1) 植物防疫に関する事業【農政課】

ア 薬剤購入補助

空中散布休止に係る代替策として、苗箱施用薬剤及び地上防除用本田施用薬剤を使用した農家に対し、薬剤購入費用の一部を助成しました。

作 目	事業費	補助額	補助件数
水 稻	4,584,791 円	1,508,400 円	375 件
麦	1,336,022	1,335,900	4
大 豆	3,212,526	3,212,400	4
合計（延べ）	9,133,339	6,056,700	383

※ 水稻：事業費の3分の1補助、麦・大豆：事業費の全額補助

イ 地上防除奨励事業

市内で生産される麦及び大豆について、地上防除を実施した営農組織に対し、地上防除奨励金の交付を実施しました。

作 目	対象延べ面積	交付額	交付件数
麦①	76.054 ha×1回	760,500 円	1 件
大豆（フクユタカ）①	12.281 ha×3	368,400	1
大豆（タチナガハ）①	20.281 ha×3	608,400	1
大豆（サチユタカ）①	0.604 ha×3	18,100	1
麦②	32.422 ha×1	324,200	1
大豆（フクユタカ）②	6.600 ha×2	132,000	1
大豆（タチナガハ）②	8.929 ha×3	267,800	1
麦③	28.448 ha×1	284,400	1
大豆（フクユタカ）③	26.056 ha×2	521,100	1
麦④	54.981 ha×1	549,800	1
大豆（フクユタカ）④	14.220 ha×3	426,600	1
大豆（タチナガハ）④	10.304 ha×3	309,100	1
合計（延べ）	457.074 ha	4,570,400	12

※ 1回の防除につき、10a 当たり 1,000 円(100 円未満切捨て)

ウ 水稻の玄米黒酢農法に係る黒酢散布事業

玄米黒酢農法を利用した特色ある栽培方法により特別栽培米の生産を目指す木野崎・目吹・船形・小山の4地区について、有人ヘリコプターによる玄米黒酢の散布を実施しました。

また、関宿・木間ヶ瀬・今上の3地区の無人ヘリコプターによる黒酢散布についても、散布費用の補助を実施しました。

有人ヘリコプターによる黒酢散布

実施区域	木野崎・目吹・船形・小山の4地区
実施日	平成27年7月13日・8月10日
散布面積	約357ha(2回散布)
散布資材	玄米黒酢10倍希釈液
散布機材	無人ヘリコプター(延べ4機)
危被害防止	交通整理等(延べ118人)

無人ヘリコプターによる黒酢散布

実施区域	関宿地区	木間ヶ瀬地区	今上地区
実施日	平成27年7月10日・7月24日	平成27年7月17日・8月7日	平成27年7月18日・8月6日
散布面積	約74ha(2回散布)	約50ha(2回散布)	約15ha(2回散布)
散布資材	玄米黒酢8倍希釈液	玄米黒酢8倍希釈液	玄米黒酢8倍希釈液
散布機材	無人ヘリコプター(延べ6機)	無人ヘリコプター(延べ4機)	無人ヘリコプター(延べ2機)
危被害防止	交通整理等(延べ44人)	交通整理等(延べ13人)	交通整理等(延べ6人)

(2) 農業用廃プラスチックの適正処理に関する事業【農政課】

産業廃棄物として、適切な回収・処理が義務付けられている農業用廃プラスチックについて、回収体制の整備を図り、回収・運搬を実施しました。

時期 1回目 平成27年9月27日(回収) 同 28日(工場搬入)

2回目 平成28年2月7日(回収) 同 8日(工場搬入)

回収量 40.82t(塩化ビニール22.12t、ポリエチレン18.70t)

○農業振興資金等融資助成費

(1) 農業近代化資金利子補給金【農政課】

利 用 件 数	1 件
利 子 補 給 額	128,226 円

(2) 農業経営基盤強化資金利子補給補助金【農政課】

利 用 件 数	9 件
利 子 補 給 額	288,667 円

◎農業生産振興確立対策費

○水田営農確立対策費

(1) 水田経営確立対策事業【農政課】

水稲作付 目標面積	水稲作付 実施面積	転作奨励補助金	
911.3ha	865.7ha	大規模ブロックローテーション促進事業補助金	18,183,000円
		集団転作推進対策事業補助金	29,245,392
		合 計	47,428,392

(2) 経営所得安定対策対象転作物等の内訳【農政課】

麦	大豆	飼料作物	飼料用米	加工用米	その他作物 重点振興品	その他作物 一般振興品
19,157a	10,334a	477a	8,304a	670a	680a	1,010a

○農業生産振興諸費

(1) 「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業【農政課】

ちば東葛農業協同組合が策定した産地戦略に基づき、認定農業者が設置する予冷庫に対して補助することで、農業経営の安定と地域農業の発展を図りました。

事業費	事業量			
	うち補助金（県、市）	内容	設置数	設置面積
1,228,888 円	491,000 円	予冷庫	1 台	9.72 m ²

○持続的農業先導的実践地区整備事業費

(1) 持続的農業先導的実践地区整備事業【農政課】

市内で発生する剪定枝、草、落ち葉の廃棄物の発生量を抑制し、再利用して良質な堆肥を生産し、農家へ配布することにより化学肥料減等の環境保全型農業の推進に努めました。また、平成 21 年 3 月からは、もみ殻牛ふん堆肥を混合した堆肥の販売に切替え、より使いやすい堆肥を農家に供給しています。

平成 27 年度においては、農家 533 戸に対し堆肥を販売、ほ場への運搬散布を行いました。

資源搬入量

剪定枝	4,720,320 k g
草・落ち葉	339,100
合計	5,059,420

堆肥搬出量

もみ殻牛ふん剪定枝等混合堆肥	1,655,750 k g
剪定枝等堆肥（非混合堆肥）	682,785
合計	2,338,535

○農産物ブランド化推進事業費

市内の農産物を消費者が安心して食べられるシステムの整備や、農業系有機資源を活用した堆肥の施用、減農薬、減化学肥料による環境保全型農業に取り組み、市内農産物の高付加価値化を推進し、産地間競争に打ち勝つことのできる野田市農産物のブランド化を確立するために、農業団体、農家、消費者等との検討を行い、平成 20 年度から有機資源による堆肥の生産と運搬散布体制を整備しました。

また、玄米黒酢米の学校給食での使用や、冬期湛水水田による環境保全型農業の推進、野田市農産物のより一層の普及等を図りました。

(1) 有機堆肥の生産【農政課】

ア もみ殻の回収

平成 27 年 8 月 24 日から個別回収 回収量 678 t

イ もみ殻牛ふん堆肥の生産

酪農家 4 軒で、もみ殻 1 に対し牛ふん 3 の割合で混合し発酵、堆肥の生産を行いました。

ウ もみ殻牛ふん混合堆肥の販売

熟成したもみ殻牛ふん堆肥 6 に対し、堆肥センターで生産している剪定枝等堆肥を 4 の割合で混合し、利用農家の登録を行い、通年の販売を行いました。

販売堆肥量 1,656 t

(2) ブランド事業【農政課】

ア ブランド米で学校給食

米飯給食については、学校給食会を通して野田産米を購入し、炊飯業者（小菅製パン）が炊飯して、各学校に搬送しておりましたが、環境保全型農業に賛同した農家による「黒酢を活用した特別栽培米」や株式会社野田自然共生ファームによる「ほとんど有機栽培にちかい江川米」の生産が拡大してきたため、平成 22 年産米から学校給食会を通さずに、直接市内の農家から特別栽培米等を購入し、炊飯業者に野田産米を搬送しています。

ちば東葛農業協同組合では、学校給食米を安定供給するため、木間ヶ瀬地先にある農協倉庫を改修し、千葉県と野田市の補助を受け、精米施設を平成 22 年度に整備しました。この施設で精米した米を、炊飯業者や自校式米飯給食の学校へ納品しています。

イ 冬期湛水水田事業

野田市では、「玄米黒酢米の栽培地区」を中心として、水路や田んぼに生き物が着実に戻ってきているという現状を踏まえ、平成 22 年度から市内 8 か所（4.1ha）の水田で冬期湛水（ふゆみず田んぼ）を試験的に実施し、多様な生物を育む地域環境を整備しています。

水田の冬期湛水により、土中の微生物の繁殖を促すことで豊かな土壌（トロトロ層）の土台を作り、農薬や化学肥料の代わりに米ぬかなどの使用と深水管理などによって雑草を抑制する水稻栽培の取り組みや、魚道を設置してドジョウや小魚などの多様な生き物を育む地域環境を整えることにより、野田市の農産物が安全・安心な農産物であることを強くアピールし、ブランド価値を高めていくこととしています。

ウ 農産物ブランド化推進協議会事業

(ア) 産業祭出展

10 月 17 日（土）、18 日（日）に文化センター駐車場で開催された産業祭において、黒酢米 180kg（300g×600 袋）を、地元農産物販売促進のため無償で配布し、地元農産物の消費拡大に努めました。

(イ) その他各イベントに出展

農産物直売所「ゆめあぐり野田」、JAちば東葛農業まつり（野田市・柏市・船橋市）、コウノトリ放鳥記念式典、レイソルホームタウンデー、NODA産FOODフェスタ等において、黒酢米 1,164.0kg（300g×3,880 袋）の無償配布を行い、地元農産物の消費拡大に努めました。

(ウ) 米消費拡大関係

米の消費拡大対策については、主に日本型食生活の維持定着を基本に栄養バランスに優れ健康に良い米を見直してもらうため、米消費拡大に係る各種行事への米の提供、補助金の交付、講習会を開催しました。

- ・親子の料理教室（保健センターで実施）で使用する米の提供
- ・太巻き寿司づくり講習会（農産物加工推進協議会で実施）

(エ) 地場産農産物消費拡大関係

野田特産品枝豆の消費拡大及び普及活動として

- ・「えだまめオーナー制」の実施
- ・企画調整課と共催企画で「まめバス回数券で枝豆プレゼント」を実施
- ・健康づくりフェスティバル等で使用する枝豆の提供
- ・転作大豆の消費拡大を図るため、豆腐づくり及び味噌づくり講習会を実施（農産物加工推進協議会で実施）

○市民農園管理費

(1) 市民農園設置事業【農政課】

ふれあい貸農園 利用状況（平成 28 年 3 月 31 日現在）

区 画	区画数	利用区画数	利用率
20 m ²	151 区画	122 区画	80.79%
30 m ²	77 区画	61 区画	79.22%
合 計	228 区画	183 区画	80.26%

(2) 借地料 120,000 円【農政課】

(3) 農家開設型市民農園【農政課】

ア 開 園 数	10 園
イ 募集区画数	537 区画
ウ 申込区画数	469 区画
エ 申 込 人 数	309 人

○農産物直売所設置運営事業費

(1) 開所日・営業時間【農政課】

- ア 開 所 日 年末年始（12 月 31 日から 1 月 5 日）を除く毎日
- イ 営業時間 午前 9 時 30 分から午後 6 時 30 分

(2) 利用の状況【農政課】

ア 開所日数	360 日
イ 利用者数	108,921 人
ウ 販売金額	152,268,451 円

◎食の安全・消費者の信頼確保対策推進費

○食の安全・消費者の信頼確保対策推進費

野田市は福島原発から半径約 190 km に位置し、平成 23 年 3 月の福島第一原子力発電所の水素爆発以降、生産者はもとより消費者の健康被害を未然に防止するため、市場に出荷する農畜産物の放射性物質検査を実施し、安全で安心した農畜産物を供給することが現在求められております。

(1) 機器の整備【農政課】

消費者の健康被害を未然に防止するため、農畜産物及び土壌の放射性物質の濃度を把握するとともに、今後の対策に資する取組推進のためには、品種間の比較、地域間の比較、土壌との比較による複数の組合せの類型データを整備し、放射性物質による影響を的確に検証する必要があり、それに必要な機器の整備等を平成 23 年 8 月に行いました。

(2) 検査の考え方及び体制【農政課】

放射性物質の検査は、市場へ出荷する農産物を出荷前に検査することを原則として行い、検査する農産物は厚生労働省のサンプリング方法に準じて採取しています。

採取した農産物は東葛飾地域農林業センターに設置してある簡易型ガンマ線スペクトロメータにより検査を行います。

(3) 農産物の放射性物質検査【農政課】

野田市では、農産物 52 件の放射性物質の検査を行いました。

繰越明許費

◎農政推進対策事業費

○農業後継者対策事業費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業

事業名	区分	支出額	備考
就農支援事業	負担金補助及び交付金	47,450,834 円	就農支援事業補助金

◎農業生産振興確立対策費

○農業生産振興諸費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業

事業名	区分	支出額	備考
経営体育成支援事業	負担金補助及び交付金	1,258,200 円	被災者向け経営体育成支援事業補助金

2 地域農政推進

◎地域農政推進事業費

○地域農政推進事業費

- (1) 自治会を中心として、休耕地に麦を栽培することで土埃を抑制し、道路環境の保全や市民生活の安定を図るとともに、休耕地の解消に向けた営農の再開及び農業の活性化に寄与しました。

ア 地権者数	12 地区	129 名
イ 筆 数	360 筆	
ウ 面 積	482,876 m ²	

3 農業構造改善事業

◎構造改善センター管理運営費

○構造改善センター管理運営費

(1) 構造改善センター【農政課】

船形下、木野崎、岡田の 3 構造改善センターを適切に管理することにより、農業の生産性の向上、担い手の育成・強化等地域農業の振興に寄与しました。

構造改善センター名称	借地面積	借地料
木野崎農業構造改善センター	1,817.665 m ²	690,712 円

4 畜産業

◎畜産業振興費

○畜産業振興費

(1) 畜産団体予防事業【農政課】

畜産農家の自主防疫の指導と予防事業を実施し、伝染病予防の徹底に努めました。

種別	予 防 病 名		実施頭数	事 業 費	うち市補助金
牛	アカバネ病	3 種	121 頭	206,426 円	63,646 円
		1 種	0	0	0
	牛コロナウイルス病		186	228,780	76,260
合 計			307	435,206	139,906

(2) 畜産環境対策【農政課】

畜舎消毒、外部寄生虫や衛生害虫の防除及び悪臭防止対策を実施した畜産組合に対し補助金を交付し、家畜飼養環境の保全に努めました。

畜産団体	事業費	うち市補助金	事業内容
		野田市酪農組合連合会	
野田市養鶏組合	1,179,964	393,321	シロマジン、ボルホ他

(3) 畜産クラスター推進事業【農政課】

稲WCS（ホールクロップサイレージ）及び粃SGS（ソフトグレインサイレージ）の生産給餌実証試験を実施した野田市畜産クラスター推進協議会に対し国と市が補助金を交付し、耕畜連携による飼料生産の検討を行いました。

事業費	財源内訳		事業内容
	国補助金	市補助金	
5,911,000円	2,236,000円	3,675,000円	生産試験の実施：稲WCS（一般品種）243.14a 稲WCS（専用品種）193.64a 粃SGS（一般品種）58.18a 粃SGS（専用品種）60.52a 給餌試験の実施：稲WCS（一般品種）90日間 稲WCS（専用品種）90日間 粃SGS（一般品種）10日間 粃SGS（専用品種）10日間

5 農地

◎土地基盤整備事業費

○土地改良区団体補助金

(1) 野田市内土地改良区団体補助金【農政課】

市内にある土地改良区6団体に対し、土地改良施設の維持管理に必要な費用の一部を補助することにより、土地改良区が円滑かつ能率的な運営を促進できるよう努めました。

○適正化事業費

(1) 土地改良施設維持管理適正化事業負担金【農政課】

各排水機場について、計画的に整備・修繕を実施するため、土地改良施設維持管理適正化事業に加入し、施設の適正な機能の維持に努めました。

事業名	負担金額	加入年度
新南部排水機場除塵機整備補修工事	900,000円	H23年度加入（平成24年度実施）
新南部排水機場3号ポンプ分解整備補修工事	1,260,000	H26年度加入（平成30年度実施予定）
合計	2,160,000	

(2) 適正化事業補助金【農政課】

土地改良区が行う土地改良施設の整備・修繕に対し事業費の一部を補助し、施設の適正な維持に努めました。

事業名	補助金額	土地改良区
江川排水機場（フラップ弁、点検孔）整備補修工事	1,350,000円	野田市江川土地改良区

○土地基盤整備事業諸費

(1) 関宿落堀水質浄化事業【農政課】

関宿落堀の水質改善を進めるため、灌漑期においては取水時間の延長、非灌漑期においては環境用水を導入検討するための試験通水の開始により、水質改善効果の実態調査を行う環境を整えることができました。

事業箇所	区分	支出額	概要
関宿落堀	関宿落堀生き物調査業務委託	928,800 円	関宿落堀生き物調査 4回/年×3ヶ所
	関宿落堀環境用水検討業務委託	2,214,000	取水及び排水による水質変化検証
	桐ヶ作揚排水機場運転操作負担金	5,660,792	機場操作超過電気料及び機場操作追加人件費
合 計		8,803,592	

(2) 手数料【農政課】

項目	支出額	概要
水質分析他	1,543,950 円	水質調査 8項目×8ヶ所他

(3) 基幹水利施設ストックマネジメント事業費負担金【農政課】

老朽化された土地改良施設のストックマネジメントを行うことにより、施設の健全化を図ることができました。

◎農村環境整備事業費

○資源保全推進事業費

(1) 現地確認及び活動組織指導等作業業務委託料【農政課】

多面的機能支払推進交付金を活用し、市内多面的機能支払交付金活動組織の維持管理状況に応じて指導を行い、適切な農地の維持管理を行うことができました。

業務名	支出額	概要
多面的機能支払交付金現地確認等業務	1,603,800 円	現地確認業務等（6活動組織）

(2) 資源保全推進事業負担金【農政課】

多面的機能支払交付金事業における共同活動支援として、地域の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみで効率の高い活動を実施した6組織に支援しました。また向上活動支援として、施設の長寿命化対策を実施した5組織に支援をしました。

環境保全型農業直接支払交付金事業で、冬期湛水水田を行った農業者や、炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用を行った農業者に対して支援を行いました。

農地維持支払交付金

組織名	地区	農地面積	交付金額	市支出額
船形水辺広域協定	船形	202.22 ha	5,916,100 円	1,479,025 円
野田市あおいエコ・ネット	小山・阿部	164.26	4,413,400	1,103,350
関宿地区農地・水・環境保全管理協定	関宿	202.29	5,743,100	1,435,775
野田市東部広域協定	木野崎・目吹	235.60	6,932,600	1,733,150
木間ヶ瀬農地・水・環境保全管理協定	木間ヶ瀬・岡田	276.39	7,349,600	1,837,400
二川生活環境保全会	二川	41.57	1,163,000	290,750
合 計	6地区	1,122.33	31,517,800	7,879,450

資源向上支払交付金（地域資源の質的向上を図る共同活動）

組織名	地区	農地面積	交付金額	市支出額
船形水辺広域協定	船形	202.22 ha	3,531,600 円	882,900 円
野田市あおいエコ・ネット	小山・阿部	164.26	2,889,924	722,481

関宿地区農地・水・環境保全管理協定	関宿	202.29	3,406,788	851,697
野田市東部広域協定	木野崎・目吹	235.60	4,143,312	1,035,828
木間ヶ瀬農地・水・環境保全管理協定	木間ヶ瀬・岡田	276.39	4,296,708	1,074,177
二川生活環境保全会	二川	41.57	764,120	191,030
合計	6地区	1,122.33	19,032,452	4,758,113

資源向上支払交付金（施設の長寿命化のための活動）

組織名	地区	農地面積	交付金額	市支出額
船形水辺広域協定	船形	202.22 ha	8,536,480円	2,134,120円
野田市あおいエコ・ネット	小山	98.03	4,016,440	1,004,110
関宿地区農地・水・環境保全管理協定	関宿	202.29	8,119,320	2,029,830
野田市東部広域協定	木野崎・目吹	235.60	10,041,440	2,510,360
木間ヶ瀬農地・水・環境保全管理協定	木間ヶ瀬・岡田	276.39	9,900,120	2,475,030
合計	5地区	1,014.53	40,613,800	10,153,450

環境保全型農業直接支払交付金

対象活動	取組者数	取組面積	交付金額	市支出額
冬期湛水	8人	356 a	284,800円	71,200円
江の設置	8	324	129,600	32,400
堆肥の施用	18	4,442	1,954,480	488,620
合計	34	5,122	2,368,880	592,220

【資源保全推進事業負担金計】

交付金名		交付金額	市支出額
多面的機能支払交付金	農地維持支払交付金	31,517,800円	7,879,450円
	資源向上支払交付金（共同活動）	19,032,452	4,758,113
	資源向上支払交付金（長寿命化）	40,613,800	10,153,450
環境保全型農業直接支払交付金		2,368,880	592,220
合計		93,532,932	23,383,233

◎農道整備事業費

○農道整備事業費

野田市リサイクルセンター及び関宿クリーンセンター関連地元対策事業として、道路改良、排水整備を実施し、地域道路環境の改善及び利便性の向上に寄与しました。

(1) 農道整備工事【清掃計画課】

工事箇所	金額	工事概要
目吹字小山入他	49,240,000円	排水工
目吹字目吹新田	3,650,400	L = 115.0m A = 164.0 m ²
桐ヶ作字久保	464,400	L = 30.0m
合計	53,354,800	

(2) 農道整備関係測量調査委託【清掃計画課】

委託箇所	金額	業務概要
目吹字小山入他	704,160円	家屋事前調査

繰越明許費

◎農道整備事業費

○農道整備事業費

(1) 平成28年度へ繰越した事業【清掃計画課】

工事箇所	区分	繰越額	概要
目吹字小山入他	工事請負費	93,612,200円	排水工

6 農道維持

◎農道維持管理費

○農道維持管理費

(1) 施設管理委託料【農政課】

委託業務名	金額	業務内容
農道除草業務	496,800円	除草面積 2,632 m ²
不法投棄処理業務	32,400	不法投棄撤去処理
合計	529,200	

(2) 応急処理工事費【農政課】

農免道路及び幹線農道の維持並びに交通安全対策を図るため、応急補修及び安全施設の設置等を実施しました。

工事箇所	金額	工事概要
関宿～桐ヶ作地先農免道路	3,801,600円	舗装補修、区画線補修、ガードレール修繕等 計5件
木間ヶ瀬～船形地先農免道路	4,980,960	舗装補修、注意看板補修、ガードレール修繕等 計9件
目吹地先農免道路	2,311,200	舗装補修、ガードレール修繕等 計3件
合計	11,093,760	

7 湛水防除事業

◎湛水防除事業費

○湛水防除事業費

(1) 湛水防除施設【農政課】

ア 施設修繕料

湛水防除施設について、下記修繕を実施し施設の適正な機能の維持に努め、農地の湛水被害を防止しました。

修繕箇所	金額	修繕概要
新五駄排水機場	108,756円	屋外照明灯交換工事他
新江川排水機場	169,020	樋管護岸補修工事他
出洲排水機場	43,848	排水管補修工事他
新南部排水機場	800,496	排水機場陥没補修工事他
合計	1,122,120	

イ 湛水防除施設維持管理委託料

湛水防除施設について、維持管理、定期試験及び保守点検業務を委託し、機能の保全に努め、農地の湛水被害を防止しました。

排水機場名	維持管理委託料	電気保安管理業務委託料	消防用設備保守点検業務委託料
新南部排水機場	1,069,106円	980,186円	11,880円
新江川排水機場	735,515	743,742	11,880
新五駄排水機場	735,515	612,684	9,720
出洲排水機場	1,544,582	836,622	11,880
小計	4,084,718	3,173,234	45,360
合計	7,303,312		

ウ 湛水防除事業委託料

新江川排水機場1号ポンプ故障に伴う出水期の仮排水方法の検討を行い、激甚災害となった台風18号の豪雨が発生した状況でも湛水被害を防止しました。

また、新江川排水機場1号ポンプ修繕工事を行うため、国の補助金が活用できる土地改良施設維持管理適正化事業加入に必要な設計図書の作成及び工事発注図面を作成し、補助金の交付を受け修繕事業を行いました。

業務箇所	金額	業務概要
新江川排水機場	4,222,800円	作業ヤード設計、現況測量、1号ポンプ羽根車修繕発注者支援業務等
	5,637,600	設計委託、1号ポンプ修繕工事発注者支援業務
	291,600	適正化事業支援業務委託
合計	10,152,000	

エ 湛水防除事業使用料及び賃借料

新江川排水機場1号ポンプ故障に伴う、排水能力不足分を仮設レンタルポンプの活用により湛水被害を防止しました。

業務箇所	金額	業務概要
新江川排水機場	29,160,000円	仮設ポンプのレンタル 3t/秒×4ヶ月

オ 湛水防除施設改修工事費

湛水防除施設について、下記工事を実施し施設の適正な機能の維持に努め、農地の湛水被害を防止しました。

工事箇所	金額	業務概要
新江川排水機場	631,800円	始動抵抗器点検整備補修
新五駄排水機場	756,000	高圧受電盤保護継電気交換
出洲排水機場	1,317,600	天井クレーン修理
合計	2,705,400	

カ 新江川排水機場ポンプ等修繕工事

新江川排水機場1号ポンプ修繕工事を行い、施設の適正な機能の維持に努め、農地の湛水被害を防止しました。

工事箇所	金額	工事概要
新江川排水機場	72,586,800円	ポンプ修繕工事

キ 農業用河川工作物応急対策事業負担金

湛水防除施設について、下記事業を実施し施設の適正な機能の維持に努め、農地の湛水被害を防止しました。

工 事 箇 所	金 額	業 務 概 要
出洲排水樋管	911,680 円	農業用河川工作物対策事業設計費の市負担金 8% (県事業)

ク 適正化事業負担金

新江川排水機場修繕のため、土地改良施設維持管理適正化事業へ緊急加入し、国費の配分を受けることで市の事業費負担軽減を図り、農地の湛水被害を防止しました

工 事 個 所	金 額	工 事 概 要
新江川排水機場	45,678,000 円	土地改良施設維持管理適正化事業拠出金

繰越明許費

◎湛水防除事業費

○湛水防除事業費

(1) 平成 27 年度から繰越した事業【農政課】

工 事 個 所	区 分	繰 越 額	概 要
上三ヶ尾(新江川排水機場)	工事請負費	33,240,000 円	排水機場修繕工事

8 農林業センター

◎農林業センター管理運営費

○農林業センター管理運営費

(1) 農林業センター利用状況【農政課】

主 催		貸 館		合 計	
回 数	人 員	回 数	人 員	回 数	人 員
144 回	1,150 人	24 回	266 人	168 回	1,416 人

9 林業整備

◎松くい虫防除費

○松くい虫防除費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

ア 害虫駆除委託料

委託業務名	数 量	事業費
松くい虫被害木駆除業務	4 本	145,800 円

イ 松枯防止委託料

委託業務名	数 量	事業費
松枯防止剤樹幹注入業務	218 本	950,400 円

商 工 費

1 商工振興

◎商工振興推進諸費

○商工振興推進諸費

(1) 工業団地振興【商工観光課】

工業団地が抱えている諸問題及び要望を聴取し、工業振興を図るべく野田市工業団地連絡会との共催で各工業団地と市長の懇談会を計5回実施しました。

工業団地名	企業参加者
野田市南部工場連絡協議会	17人
野田工業団地協同組合	16
中里工業団地会	15
野田市北部企業連絡協議会	9
野田市関宿工業団地連絡協議会	17

◎産業祭費

○産業祭費

(1) 産業祭【商工観光課】

「第43回野田市産業祭」を市内産業のPRを兼ねて10月17日(土)、18日(日)の両日、文化センターを会場に開催しました。市民と商工業者のコミュニケーションの場として、各企業・商店による製品PR、展示即売、工場見学会、防災体験、福引抽選会、消費生活展など多彩な催しが行われ、商工業の振興に寄与しました。2日間で38,000人の人出がありました。

◎商業活性化事業費

○商店街顧客誘致事業費

(1) まちおこし事業費【商工観光課】

野田市の観光と商業の振興に資するため、商店会を中心とした実行委員会主催の「第26回野田みこしパレード」が8月1日(土)に開催されました。野田市民に昔から親しまれている「みこし」をまちおこし事業の一環として一堂に集め、みこしパレードを実施することによって、全市民のふるさとまつりとして広く内外に宣伝し観光客の誘致と商業の振興を図りました。62,000人の人出がありました。

(2) 商店街顧客誘致事業【商工観光課】

商店会の規模も減少傾向にあり、個々の商店会が単独で顧客誘致事業を実施することが困難になってきていることから、野田市商店街連合会が行う共同事業の実施に対してその費用の一部を補助することにより商店街の活性化を図りました。

団体名	総事業費	補助金額
野田市商店街連合会	2,323,878円	300,000円

(3) 商店街共同施設事業【商工観光課】

商店街の振興を図るため、共同施設を設置した商店会に補助し、活性化を援助しました。

団体名	事業内容	事業量	総事業費	補助金額
けやき夢ロード商店会	街路灯のLED電球への交換	33基	639,360円	210,000円
愛宕町会	街路灯のLED電球への交換	27	844,560	280,000

○中心市街地再活性化事業費【商工観光課】

中心市街地再活性化のため地元商業者が一体となって、商店街のあり方について議論することにより、再活性化施策を図るため、「中心市街地再活性化のための商店街のあり方検討会」を3回開催しました。主な検討事項は、空き店舗活性化施策として「地域商店街活性化事業補助金」を活用し、閉店後の「のだ元気市場」の店舗を利用した集客イベントの検討を行いました。

◎商工会議所等事業補助金

○商工会議所等事業補助金

(1) 異業種交流推進事業補助【商工観光課】

異なった業種の企業同士が、自社の持つ技術や販売経営のノウハウを交換して、新製品や新技術の共同研究、開発を推進するために補助を行い、工業の振興を図りました。

◎中小企業金融対策費

○中小企業金融対策費

(1) 中小企業資金融資事業【商工観光課】

千葉県信用保証協会及び各金融機関の協力を得て、市内中小企業者に対し、運転・設備資金等の貸付けを行い、経営の合理化・企業の安定に寄与しました。

資金区分	件数	融資額
運 転	62件	542,300,000円
設 備	19	140,240,000
運 転 ・ 設 備	0	0
公 害 防 止	0	0
合 計	81	682,540,000

(2) 中小企業融資資金利子補給事業【商工観光課】

経営の合理化、企業の安定を図るため、千葉県信用保証協会の信用保証を得て融資を受けた、市内中小企業者に対し利子補給を行いました。また、小規模零細企業者向けの日本政策金融公庫小規模事業者経営改善資金(マル経)についても利子補給を行い、金利負担の軽減を図り、中小企業の振興を図りました。

資金区分	件数	利子補給対象額	利子補給金額
市 制 度 融 資	397件	2,104,301,670円	22,185,179円
マ ル 経 融 資	184	665,930,000	1,268,697
合 計	581	2,770,231,670	23,453,876

◎緊急商業振興対策事業

○緊急商業振興対策事業

(1) 共同駐車場確保事業【商工観光課】

消費者購買動向の変化等厳しい商業環境に対応するため、商店会等が顧客のための共同駐車場を借り上げ、又は確保することに対して補助を行い、商店会の集客能力の増進と商店街の活性化に努めました。

商店会名	確保台数	補助金額	駐車場要件
音女通り商店会	2台	144,000円	野田市商店会等共同駐車場確保事業補助金交付規則第3条に該当するもの。 商店会等利用者に併せて櫂のホール利用者にも無料で提供。
けやき夢ロード商店会	2	144,000	
野田市本町会	1	60,000	
合計	5	348,000	

(2) 商店会販売促進事業補助金【商工観光課】

各商店会の集客向上と売上増進、活性化を図るため、それぞれの商店会が創意工夫を凝らして実施している販売促進事業の躍進・発展のため、商店会等に対して補助を行い、個店の売上増大に努めました。

団体名	販売促進事業名	総事業費	補助金額
川間駅南口商店会	2016新春はるはるセール	694,833円	300,000円
野田市商業協同組合	2015ノックス・クリスマスプレゼント	2,065,543	1,032,771
野田しらさぎ通り商店会	歳末大売出し	1,119,125	300,000
野田市本町会	本町会歳末大売出し	823,225	300,000
野田市商店街連合会	2016野田市商店街連合売出し	1,263,939	630,000
野田市関宿商工会奉仕会	まごころカード2倍還元中元売出し	664,434	200,000
	まごころカード2倍還元歳末売出し	1,219,443	300,000
	奉仕会お得意様一泊招待旅行	727,399	100,000
うららショッピングモール	餅つき大会	623,069	300,000
けやき夢ロード商店会	まちなかフェスタ	537,104	200,000
下町サービス店会	下町サービス店会歳末謝恩セール	738,812	300,000
合計		10,476,926	3,962,771

◎起業家支援事業

○起業家支援事業

(1) 開業育成資金等利子補給金【商工観光課】

日本政策金融公庫の新創業融資制度を利用している起業家に対し、融資を受けた資金に係る利子の一部について補助を行い、雇用の拡大と地域経済の活性化を図りました。

件数	利子補給対象額	利子補給金額
7件	26,983,536円	278,922円

(2) 空き店舗家賃等補助金【商工観光課】

市内の空き店舗を借り上げて起業しようとする特定起業家に対し、その空き店舗の賃借料及び改修費の一部について補助を行い、雇用の拡大と地域経済の活性化に寄与し、空き店舗対策を図りました。

項目	件数	補助事業に要した経費	補助金額
家賃補助	6件	5,446,160円	1,430,000円
改修費補助	2件	4,092,040円	440,000円

2 観光

◎観光事業諸費

○観光事業諸費

(1) 主な事業等の年間入込客数【商工観光課】

主な行事・施設の入込人数及び年間入込客数は次のとおりです。

区 分	期 間	年間入込客数
さくらまつり	3月21日～4月12日	141,100人
つつじまつり	4月18日～5月6日	228,400
関宿まつり	8月22日	45,000
野田みこしパレード	8月1日	62,000
野田夏まつり躍り七夕	8月8日～8月9日	115,000
野田市産業祭	10月17日～10月18日	38,000
関宿城まつり	4月12日	20,000
関根名人記念館	年 間	1,230
関根名人記念館対局室利用者	年 間	5,061
工場見学	年 間	121,160
ゴルフ客	年 間	402,724
遊園地客	年 間	698,484
温泉、プール等施設客	年 間	918,962
合 計		2,797,121

◎野田夏まつり躍り七夕事業費

○野田夏まつり躍り七夕事業費

(1) 夏まつり躍り七夕の開催【商工観光課】

夏のメインイベントである「第64回野田夏まつり躍り七夕」を、野田夏まつり躍り七夕実行委員会及び関係諸団体の協力を得て、8月8日(土)・9日(日)の2日間開催しました。

伝統ある豪華な「竹飾りコンクール」、様々な躍りやパレードを企画し、また、市民参加のまつりを目指して市民からイベントの募集を行い、「おどりパレード」「よさこいソーラン」などを行うとともに、長い伝統の中に育まれた行事を充実させ、2日間で115,000人の人出を数え、野田市の商業・観光振興に成果をあげることができました。

◎観光団体補助金

○観光団体補助金

(1) さくらまつり、つつじまつりの開催【商工観光課】

さくらまつり、つつじまつりを野田市観光協会と協力して開催しました。期間中、清水公園内に観光案内所を設置し、来園者の便宜を図るとともに、観光パンフレットを配布し、野田市のPRを行い観光振興に寄与しました。また、「観光写真コンクール」受賞作品の展示をし、観光PR・イメージアップを図りました。

◎関宿城まつり事業費

○関宿城まつり事業費

(1) 関宿城まつりの開催【商工観光課】

春のイベントとして「第20回関宿城まつり」は関宿城まつり実行委員会及び諸団体と協力して、「関宿城さくらまつり」と合同で、4月12日(日)関宿城博物館と関宿にこにこ水辺公園を会場に開催しました。大名行列をメインとして、古武術演舞イベントや野点、地場物産の直売を行う関宿城下市場などのイベントを催しました。20,000人の人出となりました。

◎関根名人記念館事業費

○関根名人記念館事業費

(1) 女流名人戦の開催【商工観光課】

平成 28 年 1 月 31 日（日）に関根名人記念館において、第 42 期岡田美術館杯女流名人戦五番勝負・第 3 局として、里見香奈女流名人に清水市代女流六段が挑戦する対局が行われ、市内外からの来場者 172 人がプロ棋士による対局を満喫しました。

◎関宿まつり事業費

○関宿まつり事業費

(1) 関宿まつりの開催【商工観光課】

夏のイベントである「第 25 回関宿まつり」を関宿まつり運営委員会及び諸団体と協力して、8 月 22 日（土）に宝珠花橋下の関宿ふれあい広場を会場に、花火をメインに開催しました。人出は 45,000 人を数え、野田市の商業・観光振興に寄与しました。

繰越明許費

◎観光地域づくり連携事業

○観光地域づくり連携事業

(1) 平成 28 年度へ繰越した事業【商工観光課】

事業名	区分	繰越額	概要
観光地域づくり連携事業	報償費	800,000 円	原稿等謝礼
	旅費	200,000	現地調査時交通費
	委託料	1,000,000	ホームページ作成管理委託
合計		2,000,000	

3 消費者行政推進

◎消費生活対策費

○消費生活センター運営費

(1) 消費生活センターの運営【市民生活課】

野田市消費生活センターにおいては消費生活情報端末を設置し、県消費者センター、国民生活センターとオンラインで結び、情報収集の迅速化を図り市民ニーズに即した消費生活相談に対応できるよう配慮しています。

また、常駐する専門の消費生活相談員が、消費生活に関する相談や苦情の処理にあたるほか、平成 19 年度に東葛 6 市と千葉県弁護士会松戸支部とが共同して立ち上げた「東葛多重債務問題対策フォーラム」において、近年社会問題となっている多重債務について、通常の法律相談とは別に、5 月と 11 月に弁護士による無料相談会を実施するなど、年々複雑化する消費者問題の中で、消費者の利益の擁護、増進を図りました。あわせて、市報等により啓発を実施するとともに専門の消費生活相談員が地域で行う「出前講座」を開催し、被害の防止・抑制に努めました。

なお、平成 27 年度における野田市に係る相談件数は、1,023 件で、前年度と比較し 40 件の減となっています。

平成 27 年度の野田市に係る相談件数

野田市消費生活センター 受付件数	県消費者センター 受付件数	他市町受付件数	合計
783 件	224 件	16 件	1,023 件

○買物弱者対策費

(1) 移動販売事業「まごころ便」の運行【商工観光課】

中心市街地以外にも買物弱者は存在していることから、国道 16 号線の東側を中心に、半径 300 メートル以内に既存店舗がない場所に設置するなど、個人商店への影響に配慮した 3 つのコース（関宿北部・中部ルート、川間・関宿南部ルート、東南部・福田ルート）を週に 2 回ずつ 36 停留所を巡回し、13,166 人のご利用がありました。

(2) 買物支援推進店【商工観光課】

宅配、配食、配達の買い物支援サービスを行っている事業者情報を、全戸配布するとともにホームページにより市民の皆様にお知らせいたしました。

◎消費生活展事業費

○消費生活展事業費

(1) 消費生活展の開催【市民生活課】

「みんなで守ろう “安心生活” と “快適生活”」をメインテーマとし、消費者団体・事業所等 6 団体のご協力を頂き、10 月 17・18 日の 2 日間にわたり「第 28 回野田市消費生活展」を開催し、延べ 2,416 人の方々の来場を得て、生活に密着した情報の提供を行い、賢い消費者づくりの推進及び消費生活の安定・向上に努めました。

4 プレミアム付商品券発行事業

繰越明許費

◎プレミアム付商品券発行事業費

○プレミアム付商品券発行事業費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【商工観光課】

「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用した「プレミアム付商品券事業」を実施しました。市、経済団体、商工団体で構成する「野田市プレミアム付商品券事業実行委員会」を設置し、野田市内の商店等 745 店舗で利用できる発行部数 65,000 セット、発行総額 8 億 4,500 万円分の商品券を発行しました。商品券は 30%のプレミアム分を付けて、13,000 円分を 1 セットとし、1 セット 10,000 円（多子世帯は 8,000 円）で販売しました。この事業により、商店会等市内商店での消費喚起を促し、地域経済の活性化に寄与しました。

発行部数・換金率等は次のとおりです。

プレミアム付商品券発行部数

販売数		販売額	プレミアム分 (@3,000 円)	多子世帯助成分 (@2,000 円)	発行総額
一般 (販売価格：10,000 円)	64,031 セット	640,310,000 円	192,093,000 円	—	832,403,000 円
多子世帯 (販売価格：8,000 円)	969	7,752,000	2,907,000	1,938,000 円	12,597,000
合計	65,000	648,062,000	195,000,000	1,938,000	845,000,000

プレミアム付商品券換金率

換金場所	換金額	換金率	備考
野田商工会議所	700,953,000 円	82.95%	登録店舗数 745 店舗
野田市関宿商工会	142,527,500	16.87	
合計	843,480,500	99.82	

※ 発行総額と換金額の相違については、換金されなかった分

土 木 費

1 土木総務

◎用地取得費

○用地取得費

(1) 道路敷地寄付に伴う分筆費用補助金【管理課】

道路網の整備を促進し、公共の福祉の促進を図るため、道路敷地寄付に伴う測量費等について補助金を交付しました。

- ・件 数 3 件（地権者 3 人）
- ・面 積 4 筆（面 積 16.44 m²）
- ・補助金額 694,836 円

2 道路橋りょう総務

◎道路管理費

○道路管理費

(1) 道路管理【管理課】

道路管理の一環として、境界査定及び道路線の認定・廃止を実施し、また道路占用道路工事施行承認に係わる協議指導を行うと共に、市道の安全確保のために路肩等の除草を実施しました。

ア	道路占用許可件数	1,056 件
イ	道路工事施行承認件数	114 件
ウ	法定外公共物占用許可件数	73 件
エ	その他の協議件数	120 件
オ	道路線認定	88 路線
カ	道路線廃止	36 路線
キ	境界査定 一般申請	147 件
	公共申請	9 件
	境界確定協議書交付申請	287 件
	道路幅員証明願	25 件

(2) 国土交通省河川占用部分及び市道路肩等除草委託【管理課】

番号	工 種	委託箇所	金 額	委託概要
1	河川占用除草	江戸川堤防敷(関宿江戸町～岡田)	1,566,000 円	12,880 m ² ×3 回刈
2	河川占用除草	江戸川堤防敷(岡田～今上)	5,454,000	38,273 m ² ×3 回刈
3	河川占用除草	利根川堤防敷(関宿三軒家～小山は耕地)	1,080,000	11,407 m ² ×3 回刈 5,404 m ² ×1 回刈
4	市道路肩部除草	市 内 全 域	14,851,080	69,684 m ²
5	立木伐採枝下ろし及び除草	市 内 全 域	1,098,360	
合 計			24,049,440	

(3) 自治会及び市民が行う道路清掃に対して、ゴミ指定袋を配布【管理課】

自治会及び市民が自主的に行う道路清掃に対して、ゴミ指定袋を配布し道路美化が図られました。

配布した自治会・市民の内訳	配布したゴミ指定袋の内訳
45 自治会 市民 26 人	可燃ゴミ (40%) 1,585 枚 不燃ゴミ (40%) 879 枚

◎道路台帳整備費

○道路台帳整備費

(1) 道路台帳加除修正委託【管理課】

市道の認定・廃止及び道路改良工事などにより、道路台帳に変更が生じた箇所について調書、図面を加除しました。

委託内容	箇所	委託概要
道路台帳加除	野田地域	改良工事 1,770m、認定路線 3,060m、廃止路線 520m 地下埋設物調査等
道路台帳加除	関宿地域	改良工事 1,224m、認定路線 16,398m、廃止路線 11,795m 地下埋設物調査等

(2) 道路情報統合管理システム構築委託【管理課】

電子化した道路台帳図、道路区域図、道路認定網図に電子化した境界確定資料をリンクさせ閲覧システムの一部を構築しました。

委託内容	金額	委託概要
道路情報統合管理システム構築	11,298,000円	境界確定図等スキャニング、境界確定箇所位置データ入力 図形属性入力、道路台帳図データ更新及びデータセットアップ 境界確定箇所のデータセットアップ

(3) 測量委託【管理課】

件数	金額	委託概要
3件	1,027,160円	道路境界査定業務、境界杭復元業務

◎補修事務所管理運営費

○補修事務所管理運営費

(1) 借地料 3,773,329円（補修事務所用地：9,271.08㎡）【補修事務所】

3 道路維持

◎道路維持管理費

○道路維持管理費

市民の方からの要望及び市内点検により、市内全域にわたり処理した件数は2,178件となります。

なお、道路及び排水施設の応急工事並びに清掃業務などを実施したことにより、生活環境の保全及び交通安全対策等の改善を図りました。

(1) 道路清掃委託（路面清掃委託）【補修事務所】

委託件数	金額	委託概要
3件	8,849,520円	市内路線 146路線 作業延長 523.8km

(2) 側溝及び柵清掃委託【補修事務所】

委託件数	金額	委託概要
34件	13,950,900円	作業延長 5,914.6m 柵 112か所

(3) 放射線測定委託【補修事務所】

委託件数	金額	委託概要
1件	162,000円	市内一円の側溝及び柵の放射線量の測定 15検体

(4) 試料採取委託【補修事務所】

委託件数	金額	委託概要
1件	311,056円	試料採取 20検体 堆積量調査 229件

(5) 排水施設補修工事【補修事務所】

工事件数	金額	工事概要
4件	2,359,800円	要望等に伴う側溝補修、蓋補修、集水桝補修等

(6) 応急処理工事【補修事務所】

工事件数	金額	工事概要
37件	31,605,540円	要望等に伴う舗装補修、歩道補修、側溝補修等

(7) その他道路維持に関する処理件数(直営)【補修事務所】

番号	工種	件数
1	舗装道路補修	110件
2	舗装道路穴埋	433
3	砂利道碎石敷均し	219
4	砂利道不陸整正	70
5	路肩補修	26
6	排水施設補修及び蓋掛	364
7	側溝及び下水管清掃	295
8	汚泥回収及び網清掃	394
9	マンホール及び桝清掃	110
10	除草・その他	79
合計		2,100

(8) 補修用資材購入【補修事務所】

砕石、川砂、アスファルト合材、アスファルト乳剤、コンクリート二次製品、鋼製蓋、その他諸資材 9,721,882円

4 道路新設改良

道路新設改良費につきましては、道路改良、舗装補修、舗装新設、道路維持整備、排水環境整備の各事業について工事、測量調査等を実施し生活道路の充実、地域道路環境の改善及び道路の安全性、利便性の向上に寄与しました。

◎道路整備費

○道路改良費

(1) 道路改良工事【道路建設課・清掃計画課】

番号	工事箇所	金額	工事概要
1	木間ヶ瀬字向ノ内 (市道 93384 号線)	5,995,080円	L = 78.0m A = 408㎡
2	中里字阿部 (市道 2040 号線)	2,916,000	L = 34.8 A = 33
3	木間ヶ瀬字浅間久保 (市道 93530 号線)	9,934,920	L = 40.0 A = 199
4	桐ヶ作字前山 (市道 82092 号線)	11,553,840	L = 55.2 A = 441

5	中根新田字四辻前 (市道 44106 号線)	7,058,880	L = 42.2 A = 129
6	清水字中原付 (市道 31329 号線)	5,046,840	L = 39.0 A = 122
7	市内全域	4,933,440	管理柵設置等
小 計 (道路建設課分)		47,439,000	
1	目吹字上高根(市道42158号線他) (清掃計画課分)	32,824,440	L = 165.0 A = 345
合 計		80,263,440	

(2) 道路改良関係測量調査委託【道路建設課・清掃計画課】

番号	金額	件数	委託内容
1	8,461,960 円	8 件	道路建設課分 現況測量、用地測量、詳細設計、物件調査等
2	6,426,000	4	清掃計画課分 現況測量、用地測量、詳細設計等
合計	14,887,960	12	

(3) 道路改良関係道路用地取得【清掃計画課】

番号	概要	件数	金額
1	目吹字上高根地先	1 件	833,891 円

(4) 道路改良関係物件補償【道路建設課】

番号	概要	件数	金額
1	木間ヶ瀬字浅間久保	1 件	3,062,100 円

(5) 道路改良関係移転補償【道路建設課・清掃計画課】

番号	概要	件数	金額	
1	東京電力、NTT施設移転(電柱等)	5 件	4,188,090 円	道路建設課分
2	東京電力施設移転(電柱等)	2	820,910	清掃計画課分
合 計		7	5,009,000	

○舗装補修費

(1) 舗装補修工事【管理課・清掃計画課】

道路舗装のひび割れ・わだち掘れ等を、それらの損傷状況に応じて補修工法を決定し、計画的・効率的な舗装補修を実施し、円滑で安全な交通を確保し、道路交通環境の保全に努めました。

番号	工事箇所	金額	工事概要
1	中里字榎ノ内	17,496,000 円	L = 107.1m A = 1,177.0 m ²
2	中野台鹿島町	19,980,000	L = 100.9 A = 1,185.0
3	堤台字北前	18,338,400	L = 100.0 A = 1,025.0
4	西三ヶ尾字新道	4,212,000	L = 64.2 A = 225.0
5	上三ヶ尾字金剛寺	11,340,000	L = 125.5 A = 626.0
6	桐ヶ作字塚ノ下	12,528,000	L = 120.0 A = 848.0
7	木間ヶ瀬字浅間久保	7,128,000	L = 141.9 A = 737.0
8	山崎字西亀山	9,180,000	L = 136.5 A = 839.0
9	花井新田字上野馬込	8,748,000	L = 105.2 A = 903.0
10	二ツ塚字殿谷	7,992,000	L = 117.0 A = 755.0

11	中根新田字四辻前	4,590,000	L = 60.0	A = 440.0
12	二ツ塚字東金打久保	12,852,000	L = 103.5	A = 764.0
13	中里字管弦塚	17,712,000	L = 147.0	A = 1,028.0
14	花井新田字上三丁歩	13,068,000	L = 108.3	A = 1,025.0
15	木間ヶ瀬字下羽貫	9,666,000	L = 90.0	A = 695.0
16	西三ヶ尾字溜台	7,283,520	L = 74.0	A = 434.0
17	上花輪字太子堂	14,364,000	L = 200.0	A = 1,342.0
18	山崎字松ノ二	18,306,000	L = 70.0	A = 1,035.0
19	岩名字新屋敷	6,264,000	L = 100.0	A = 601.0
20	岩名字一ノ坪	13,500,000	L = 85.0	A = 706.0
小計 (管理課分)		234,547,920		
1	目吹字立山他 (清掃計画課分)	13,262,400	L = 418.0	A = 2,604.0
合計		247,810,320		

(2) 舗装補修関係測量調査委託 【管理課・清掃計画課】

(道路ストック総点検関係測量調査委託)

件数	委託料	委託内容
2件	52,455,600円	路面性状調査、道路付属物調査、法面調査(管理課)

(舗装補修関係測量調査委託)

件数	委託料	委託内容
2件	963,900円	舗装評価資料作成、施工単価特別調査(管理課)
1件	494,640	設計図書作成(清掃計画課)
合計	1,458,540	

○舗装新設費

(1) 舗装新設関係測量調査委託 【管理課】

舗装新設事業は、未整備の砂利道等を新規にアスファルトコンクリート等により舗装することで、生活道路環境の改善及び、利便性の向上に寄与しました。

件数	委託料	委託内容
1件	1,641,600円	家屋事前調査業務

○道路維持整備費

(1) 道路巡回委託 【管理課】

野田市が管理する道路のうち1、2級の主要道路等を毎月定期的に巡回することにより、路面等の状況を迅速に把握し、通行車両等の安全を図りました。

(2) 応急処理委託 【管理課】

件数	金額	工事概要
10件	2,942,913円	不法投棄処理、道路冠水後の道路清掃等

(3) 応急処理工事 【管理課】

件数	金額	工事概要
158件	116,995,139円	道路巡回及び苦情に伴う道路の陥没、舗装補修、側溝補修、集水桝改修等

(4) 風水害に対する応急処理工事【管理課】

件数	金額	工事概要
436件	34,906,648円	風水害に伴う土嚢積、排水処理等、降雪による融雪材の散布

(5) 道路後退整備工事【管理課】

建築基準法に基づき道路境界線から宅地内にセットバックした部分について、通行の安全と利便性を図るために整備を行いました。

件数	金額	工事概要
20件	21,599,460円	延長 L=1,754m

○船形吉春線道路改良費

- (1) 本路線は、船形地先の主要地方道我孫子関宿線から吉春地先の国道16号交差点を經由し、都市計画道路山崎吉春線とを結ぶ道路で、野田市の外郭環状線の一部を構成しています。外郭環状線の整備により、市街地への通過交通流入を抑制し、交通渋滞の緩和を図ります。また、本路線は、関宿地域と野田地域北部を結ぶ利便性の高い道路として、新市の一体性の醸成及び均衡ある発展を図ります。

平成27年度は、国道施工協議、道路改良工事、電柱移設等を実施しました。【道路建設課】

事業規模 延長約1,100m 標準幅員16m 総面積21,046.40㎡

事業期間 平成15年度～平成29年度（予定）

区分	概要	金額	備考
委託料	境界杭埋設業務委託	1件	社会資本整備総合交付金
	移管資料作成業務委託	1	
	資材単価調査業務委託	2	
	工事前家屋調査業務委託	1	
	地質分析業務委託	1	
	国道施工協議及び 道路構造物詳細修正設計業務委託	1	
	誘導帯調査整備検討業務委託	1	
工事請負費	道路改良工事	4	79,082,460
	道路改良工事付帯工事	2	
	法面整形工事	1	
	管理柵設置工事	1	
	仮設ガードレール等設置工事	1	
補償補填及び賠償金	配電設備移設（電柱等）		2,137,419
合計			87,763,383

○橋梁長寿命化事業費

- (1) 今後、老朽化する橋梁を適正に維持管理し、予防的な修繕及び計画的な架け替えへの転換を図るため、平成25年度に社会資本整備総合交付金事業を活用し作成した橋梁長寿命化修繕計画を基に、既存橋梁の維持修繕及び定期点検を実施するものです。

平成27年度は、平成25年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画を基に10橋について、調査修繕設計を実施しました。

【道路建設課】

区分	概要	金額	備考
委託料	調査修繕設計	4件	23,879,880円 社会資本整備総合交付金

○堤台柳沢線道路改良事業費

- (1) 堤台柳沢線（市道野田吉春線～清水公園駅東口区画整理道路）【道路建設課】

本路線は、野田市の東西方向の幹線で、外郭環状道路山崎吉春線と主要地方道つくば野田線とを連絡し、東西交通を分散させるもので、最寄りの東武野田線愛宕駅及び清水公園駅へのアクセス道路です。また、主要地方道つくば野田線のバイパスを整備することにより、市内の交通渋滞の緩和を図ります。

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	境界杭埋設業務委託 1 件	356,400 円	社会資本整備総合交付金
公有財産 購入費	公社買戻し利息	231,462	
合 計		587,862	

○市道44006号線道路改良事業費

- (1) 本路線は、都市計画道路3・4・4号堤台柳沢線と病院、市役所を結ぶアクセス道路です。県事業である都市計画道路3・5・18号中野台鶴奉線改良事業に合わせて、交差点改良並びに現道拡幅によって交通の円滑性と安全性を確保することを目的としています。

平成27年度は、境界杭埋設、移管資料作成、道路改良工事等を実施し、市道44006号線道路改良事業が完了となりました。【道路建設課】

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	境界杭埋設業務委託 1 件 移管資料作成業務委託 1	766,800 円	社会資本整備総合交付金
工事請負費	道路改良工事 1	30,692,520	
	流末整備工事 1 既設側溝改修工事 1		
合 計		31,459,320	

○市道2030号線道路改良事業費

- (1) 本路線は、関宿地域から川間駅への通勤・通学の利便性及び交通安全の向上を図るべく、関宿地域から川間駅北口までのアクセスルート（江戸川左岸連絡道路）の一区間として位置づけており、児童（川間中学校、尾崎小学校）を含めた歩行者は危険な状態であることから、これらを解消するために歩道を整備し、道路拡幅を実施するものです。

平成27年度は、道路改良工事等を実施し、市道2030号線道路改良事業が完了となりました。【道路建設課】

区 分	概 要	金 額	備 考
工事請負費	道路改良工事 2 件 道路改良工事付帯工事 1	9,710,280 円	社会資本整備総合交付金 (防災・安全交付金)

○市道61203号線道路改良事業費

- (1) 本路線は、主要地方道我孫子関宿線から三ツ堀・瀬戸地先を結ぶ生活幹線道路ですが、狭隘で屈曲しており、排水施設もないことから非常に危険な道路となっています。通勤・通学（福田中学校、福田第一小学校）の利便性及び交通安全の向上を図るために道路を拡幅・整備しようとするものです。【道路建設課】

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	境界杭埋設業務委託 1 件	75,600 円	社会資本整備総合交付金 (防災・安全交付金)
工事請負費	道路改良工事 1 流末整備工事 1	3,683,880	
合 計		3,759,480	

○中野台中根線道路改良事業費

- (1) 都市計画道路 中野台中根線（主要地方道結城野田線～市道1180号線）【道路建設課】

本路線は、連続立体交差関連事業として現道拡幅と交差点改良を行い、交通の円滑化、中央小及び宮崎小通学路を整備し歩行者交通の改善を図るものです。

区 分	概 要	金 額	備 考	
委 託 料	道路詳細設計業務委託	1 件	5,084,640 円	社会資本整備総合交付金
	地質調査業務委託	1		
	付帯施設設計業務委託	1		

○市道41022号線道路改良事業費

- (1) 本路線は、市道23064号線（柳沢小学校前）と市道2150号線（吉春新道）を結ぶアクセス道路ならびに柳沢小学校の通学路の交通安全対策（歩道設置）として当該路線の整備を実施したが、一部地権者から用地の提供を得ることができなかつたため、用地取得箇所から先行的に整備を実施（L=240m）しています。このたび前述地権者から用地提供の了解が得られる状況となつたため、当該用地を取得し、通学路としての安全確保、交通アクセスの改善を図るために残りの区間（L=200m）を整備するものです。【道路建設課】

区 分	概 要	金 額	備 考	
役 務 費	不動産鑑定	2 件	313,200 円	
委 託 料	道路詳細設計業務委託	1 件	7,959,600	社会資本整備総合交付金 (防災・安全交付金)
	用地測量業務委託	1		
	物件調査業務委託	1		
	地質調査業務委託	1		
	境界杭埋設業務委託	1		
	境界確認測量業務委託	1		
公 有 財 産 購 入 費	道路改良用地	1	2,316,824	
	印紙代	2		
補 償 補 填 及 び 賠 償 金	物件補償	1	2,420,450	
合 計			13,010,074	

◎道路排水費

○排水環境整備費

排水環境整備事業は、雨水排水施設の未整備・都市化の進展に伴う既存施設の能力不足等による道路冠水や浸水被害を軽減、解消するために側溝や排水管等を整備しており、地域道路環境の改善及び道路の安全性の向上に寄与しました。

- (1) 排水環境整備工事【道路建設課】

番号	工 事 箇 所	金 額	工 事 概 要
1	中戸字原耕地	2,353,320 円	L=42.0m 側溝及び舗装
2	次木字菖蒲島	11,556,000	L=73.5 側溝及び舗装
合 計		13,909,320	

- (2) 排水環境関係測量調査委託【道路建設課】

件 数	金 額	委 託 内 容
1 件	437,400 円	境界杭埋設業務委託

- (3) 排水環境関係移転補償【道路建設課】

件 数	金 額	委 託 内 容
1 件	24,481,600 円	配水管移設補償

◎私有道路舗装及び地域排水事業費

○私有道路舗装及び地域排水事業費

- (1) 私有道路舗装及び地域排水事業【管理課】

番号	事業名	工事箇所	補助金
1	排水整備	木間ヶ瀬字飯塚	8,294,000円
2	排水整備	横内字前山	15,984,000
合計			24,278,000

◎道路排水整備費

○道路排水整備費

(1) 側溝等排水施設改修工事【管理課】

市内の側溝調査の結果により優先順位を付け、蓋の掛かっている側溝や蓋の掛かっている側溝の中にも破損したものと段差が生じて危険であるものについて、側溝改修工事を行いました。

番号	工事箇所	金額	工事概要
1	山崎字西亀山	12,096,000円	L=632.0m

繰越明許費

◎道路整備費

○道路改良費

(1) 平成26年度から繰越した事業【道路建設課】

事業箇所	区分	支出額	概要
木間ヶ瀬字上羽貫 (市道93591号線)	委託料	1,487,160円	測量調査委託料
山崎字中地 (今上木野崎線関連)	委託料	439,560	測量調査委託料
合計		1,926,720	

(2) 平成28年度へ繰越した事業【道路建設課】

事業箇所	区分	繰越額	概要
我孫子関宿線 関連道路	役務費	157,000円	手数料
	委託料	441,900	測量調査委託料
合計		598,900	

○舗装補修費

(1) 平成26年度から繰越した事業【管理課】

事業箇所	支出額	概要
清水公園東2丁目地先(座生川遊歩道)	4,633,200円	L=30.4m A=110㎡
清水公園東2丁目他地先(座生川遊歩道)	2,970,000	
合計	7,603,200	

(2) 平成28年度へ繰越した事業【管理課】

事業箇所	区分	繰越額	概要
清水公園東2丁目地先 (座生川遊歩道)	委託料	2,700,000円	測量調査委託料
	工事請負費	12,614,664	舗装補修工事
	補償補填及び賠償金	2,000,000	物件補償費
合計		17,314,664	

○舗装新設費

(1) 平成 28 年度へ繰越した事業【管理課】

事業箇所	繰越額	概要
瀬戸上灰毛字笹久保地先	23,400,000 円	L = 120.0m W = 30.0m

○船形吉春線道路改良費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【道路建設課】

事業名	区分	支出額	概要
船形吉春線	公有財産購入費	14,434,035 円	道路用地
	補償補填及び賠償金	29,667,000	物件補償費
合計		44,101,035	

(2) 平成 28 年度へ繰越した事業【道路建設課】

事業名	区分	繰越額	概要
船形吉春線	工事請負費	20,005,800 円	道路改良工事

○橋梁長寿命化事業費

(1) 平成 28 年度へ繰越した事業【道路建設課】

事業名	区分	繰越額	概要
橋梁維持修繕	工事請負費	21,708,000 円	橋梁修繕工事

○市道 4 4 0 0 6 号線道路改良事業費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【道路建設課】

事業名	区分	支出額	概要
市道 44006 号線	工事請負費	1,296,000 円	道路改良工事

○市道 2 0 3 0 号線道路改良事業費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【道路建設課】

事業名	区分	支出額	概要
市道 2030 号線	委託料	216,000 円	測量調査設計委託料

(2) 平成 28 年度へ繰越した事業【道路建設課】

事業名	区分	繰越額	概要
市道 2030 号線	委託料	1,194,000 円	測量調査設計委託料

○市道 4 1 0 2 2 号線道路改良事業費

(1) 平成 28 年度へ繰越した事業【道路建設課】

事業名	区分	繰越額	概要
市道 41022 号線	工事請負費	7,708,726 円	道路改良工事
	公有財産購入費	993,000	道路改良用地
	補償補填及び賠償金	1,038,000	物件補償費
合計		9,739,726	

5 交通安全施設等整備

交通安全施設等整備事業につきましては、歩道設置、歩道切下げ及び局部改良工事を実施し、歩行者の安全確保、通過車両の円滑化を図ると共に生活環境の改善向上にも寄与しました。

◎交通安全施設等整備事務費

○交通安全施設等整備事務費【管理課】

交通安全施設等整備については、交通事故防止のため、次の施設の改修・管理を行いました。

工事名称	改修・管理数
道路標示修繕工事	1,344.4m
道路標識修繕工事	4基
道路反射鏡修繕工事	30基
防護柵修繕工事	4.5m
その他の	一式

◎歩道設置費

○市道1030号線歩道整備事業費

- (1) 市道1030号線は、主要地方道我孫子関宿線と小山地区を接続する地区内幹線道路であり、朝夕の通勤・通学時間帯には車両の通行が激しく、児童（川間小学校）を含めた歩行者は危険な状況です。これらの危険な交通状況を解消するために、歩道を整備し、道路拡幅を実施するものです。【道路建設課】

区分	概要	金額	備考
委託料	資材単価特別調査業務委託	1件	社会資本整備総合交付金 (防災・安全交付金)
	境界杭埋設業務委託	1	
工事請負費	歩道整備工事	1	
	歩道整備付帯工事	1	
	転落防止柵補修工事	1	
補償補填及び賠償金	物件補償	2	31,062
合計		23,890,152	

◎交通安全局部改良事業費

○交通安全局部改良事業費

- (1) 交通安全局部改良関係測量調査委託【道路建設課】

件数	金額	委託内容
2件	1,123,200円	用地測量

- (2) 交通安全局部改良工事【道路建設課】

番号	工事箇所	金額	工事概要
1	下三ヶ尾字大清水	615,600円	L = 37.0 m A = 58 m ²
2	岡田字上尻坪	648,000	L = 37.0 A = 52
合計		1,263,600	

- (3) 交通安全局部改良関係移転補償【道路建設課】

番号	概要	件数	金額
1	配電設備移設（電柱等）	3件	2,662,470円

◎各種交通安全施設整備費

○各種交通安全施設整備費【管理課】

交通安全施設整備については、既存の道路等の整備状況や交通環境の変化に対し危険箇所等への個別対応とし、交通事故防止に努めました。交通事故防止のため、次の施設を市内一円に設置しました。

工 事 名 称	設 置 数
道 路 標 示 設 置 工 事	7,210.5m
道 路 標 識 設 置 工 事	5 基
道 路 反 射 鏡 設 置 工 事	37 基
視 線 誘 導 施 設 設 置 工 事	58 基
グ リ ー ン ベ ル ト	660m
そ の 他	一式

繰越明許費

◎交通安全局改良事業費

○交通安全局改良事業費

(1) 平成 28 年度へ繰越した事業【道路建設課】

工 事 箇 所	区 分	繰 越 額	概 要
太子前局部改良事業	役務費	201,000 円	手数料
	委託料	800,000	測量調査委託料
合 計		1,001,000	

6 斎場関連地元対策

◎斎場関連道路整備費

○斎場関連道路整備費

(1) 斎場関連地元対策事業【市民課】

周辺地域の生活環境向上のため、東部小学校から野田自動車教習所駐車場までの区間（市道 43033 号線）について、境界の確定していない区間 240mの境界査定を行いました。

7 水路新設改良

地球温暖化による世界的規模で異常気象が発生している中で、野田市でも平成 20 年 8 月には、ゲリラ豪雨と呼ばれる記録的降雨により床上浸水 1 件、床下浸水 142 件、宅内浸水、道路冠水等の被害が市内各地で発生しました。

そのほとんどは、関宿地区の六丁四反水路、山坪排水路沿川で発生しており、その対策として、平成 17 年度から合併特例債を活用しポンプ場の整備や水路断面の拡幅、調整池の整備などの排水整備を計画的に進めております。

また、水路浚渫及び補修工事、ポンプの運転、水路除草等の維持管理を実施し、治水安全、生活環境の改善向上に寄与しました。

◎水路新設改良諸費

○水路新設改良諸費

(1) 除草業務委託【管理課】

件 数	委 託 料	概 要
49 件	16,083,844 円	水路・調整池等の除草、水路管理

◎排水整備費

○排水整備費

(1) 排水整備工事【管理課】

番号	工事箇所	金額	概要
1	木間ヶ瀬字新宿（六丁四反水路）	203,210,200 円	排水整備 U2200×1800 L=213m
2	木間ヶ瀬字上新堤（六丁四反調整池）	143,100,000	遮水工 L=194m 掘削 A=5500 m ² 産廃処分
3	柏寺字下ノ谷	53,764,560	排水整備 □1200×800 等 L=143m
4	蕃昌字宮前	40,290,912	排水整備 H P φ 800 L=81.5m
5	桜木	7,452,000	排水整備 H P φ 450 L=71m
合 計		447,817,672	

(2) 雑工事【管理課】

件数	金額	概要
15 件	4,998,780 円	谷吉応急処理工事等

(3) 水路浚渫及び補修工事【管理課】

件数	金額	概要
18 件	11,093,220 円	水路浚渫等

(4) 排水整備関係測量調査委託【管理課】

件数	金額	概要
24 件	29,996,460 円	現況測量、用地測量、実施設計

◎排水施設維持管理費

○排水施設維持管理費

(1) 排水施設維持管理委託【管理課】

六丁四反ポンプ場については国土交通省と野田市の共同事業で整備し、平成 20 年度からポンプ場の運転管理として降雨時に運転を実施し、周辺流域の治水安全の向上に寄与しました。

番号	委託料	概要
1	1,998,000 円	六丁四反ポンプ場 出水時運転 運転日数 15 日
2	949,320	排水ポンプ維持管理 8 箇所（関宿地域）
3	387,936	排水ポンプ維持管理 2 箇所（野田地域）
4	972,000	古布内山坪排水ポンプ場点検
5	297,000	蕃昌宮前ポンプ場点検
6	149,040	六丁四反調整池計装設備点検
合 計	4,753,296	

◎雨水調整池整備費

○雨水調整池整備費

(1) 除草委託料【下水道課】

件数	委託料	委託内容
3 件	2,838,240 円	木間ヶ瀬調整池、はやま工業団地調整池及び柳沢調整池の除草

(2) 借地料 4,012,400 円 (木間ヶ瀬調整池 : 11,464 m²) 【下水道課】

繰越明許費

◎排水整備費

○排水整備費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【管理課】

番号	事業箇所	支出額	概要
1	尾崎字尾崎前 (川間ガード下)	6,156,000 円	脱着式水中ポンプ φ80mm 2台
2	宮崎新田字下畔ヶ谷	12,207,240	排水整備 VUφ250・φ300 L=139.5m
3	中里字込角 (リクシル水路)	14,488,200	排水整備 HPφ1200 L=47.3m
4	木間ヶ瀬字上新宿 (六丁四反調整池)	3,756,000	附帯工 (土留) L=53m
合計		36,607,440	

(2) 平成 28 年度へ繰越した事業【管理課】

番号	事業箇所	繰越額	概要
1	下三ヶ尾字 (立山樋管)	11,484,000 円	測量調査
2	木間ヶ瀬字新宿 (六丁四反水路)	117,746,000	排水整備 U2200×1800 L=214m 附帯工
3	中里字込角 (リクシル水路)	9,900,000	排水整備 L=30m
合計		139,130,000	

8 河川総務

座生川排水機場の運転操作については千葉県から委託を受け、出水時に排水機場の運転を実施し、周辺流域の治水安全性の向上に寄与しました。

◎排水機場維持管理費

○排水機場維持管理費

(1) 排水機場維持管理委託【管理課】

件数	委託料	委託内容
1件	4,320,000 円	座生排水機場 出水時運転 運転日数 11日

9 河川改良

河川改良につきましては、くり堀川の整備を促進するため河川改修工事を実施しました。

◎都市河川整備事業費

○都市河川整備事業費

(1) 都市河川整備事業【管理課】

場所	区分	金額	概要
尾崎	工事請負費 (補助)	39,000,000 円	函渠布設工事 L=22.5m
	工事請負費 (単独)	4,395,480	本工事・付帯
	委託料 (単独)	2,451,600	詳細設計・資材単価調査
	使用料及び貸借料	2,103,048	借地料
合計		47,950,128	

繰越明許費

◎都市河川整備事業費

○都市河川整備事業費

(1) 平成 26 年から繰越した事業【管理課】

場 所	区 分	支 出 額	概 要
尾 崎	工事請負費（補助）	39,000,000 円	函渠布設工事 L=24.0m
	工事請負費（単独）	1,716,000	本工事
	委託料（単独）	2,268,000	詳細設計
合 計		42,984,000	

10 都市計画総務

◎都市計画策定費

○都市計画策定費

(1) 野田市基本図作成業務委託【都市計画課】

ア 都市計画管理システム更新業務委託

用途照会等に対応するため、都市計画図のデジタルデータの更新を行いました。

業 務 名	金 額	概 要
都市計画管理システム更新業務委託	810,000 円	都市計画決定データの修正

イ 都市計画図ホームページデータ作成業務委託

都市計画決定情報をホームページ内で検索できるシステムの導入を行い、ホームページ上で閲覧できるようになりました。

業 務 名	金 額	概 要
野田都市計画図ホームページデータ作成業務委託	410,400 円	都市計画図を基にホームページデータの作成

(2) 野田市都市計画見直し調査業務委託【都市計画課】

ア 都市計画見直し調査業務委託

都市計画変更に関する関係協議資料・変更図書の作成を行いました。

業 務 名	金 額	概 要
野田市都市計画見直し業務委託	2,289,600 円	都市計画変更に関する図書作成

繰越明許費

◎都市計画策定費

○都市計画策定費

(1) 平成 26 年から繰越した事業【都市計画課】

	業 務 名	支 出 額	概 要
1	野田市都市計画見直し業務委託	4,698,000 円	都市計画変更に関する図書作成
2	都市計画見直しに関する動向基礎調査業務委託	6,415,200	関宿地域の活性化のための動向調査
合 計		11,113,200	

11 建築行政

◎建築指導費

○建築指導費

(1) 建築行政（開発行為について）【都市計画課】

開発行為等の取扱いについては、千葉県から、平成13年5月18日から全ての権限が委譲され、これまで適正に対応しています。

都市計画法第29条に基づく開発行為許可のうち開発面積が0.1ha以上のもの

開発区域	開発面積	開発目的	区域区分
みずき四丁目	55,284.70 m ²	分譲（200戸）	市街化区域
船形字上原参 船形字上原四 吉春字木戸口	30,388.82	大規模流通業務施設	市街化調整区域
船形字今泉	8,675.49	社会福祉施設（特別養護老人ホーム、グループホーム他）	市街化調整区域
花井新田字三丁歩	4,998.58	分譲（25戸）	市街化区域
次木字荒井 次木字菖蒲島 木間ヶ瀬字上羽貫	4,513.97	分譲（18戸）	市街化区域
下三ヶ尾字大六天前	3,197.14	店舗（コンビニエンスストア）	市街化調整区域
花井新田字三丁歩	2,998.28	分譲（14戸）	市街化区域
大殿井字九郎平	2,970.85	寺院及び庫裏	市街化調整区域
上花輪字香取前	2,818.52	分譲（13戸）	市街化区域
山崎字中地	2,062.88	分譲（11戸）	市街化区域
谷吉	1,453.69	店舗（コンビニエンスストア）	市街化調整区域
山崎字中地	1,186.78	長屋住宅	市街化区域

(2) 土地対策（土地取引規制について）【都市計画課】

国土利用計画法に基づく届出受理件数

市街化区域	市街化調整区域	合計
13件	6件	19件

(3) 道路位置指定について【建築指導担当】

平成27年度取扱件数

指定件数	廃止承認件数	合計
0件	3件	3件

(4) ワンルーム形式集合建築物について【建築指導担当】

平成27年度野田市ワンルーム形式集合建築物指導要綱による事前協議件数

戸数10未満	戸数10以上	合計
0件	1件	1件

○特定行政庁設置費

(1) 建築確認申請について【建築指導担当】

平成 27 年度取扱件数

	建築物	工作物	許可申請他	計
県 扱 い	8 件	1 件	2 件	11 件
市 扱 い	42	0	3	45
合 計	50	1	5	56

(2) 長期優良住宅申請について【建築指導担当】

平成 27 年度取扱件数 76 件

◎耐震改修促進事業費

○耐震改修促進事業費

野田市耐震改修促進計画により、地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護するため、啓発及び知識の普及を行い、木造住宅については助成措置を行いました。

(1) 耐震相談会【建築指導担当】

ア 6 月 29 日と 2 月 21 日に建築関係団体と合同で「簡易耐震相談会」を開催しました。

場 所 南部梅郷公民館講座室・いちいのホール集会室

参加者 7 組

イ 9 月 27 日と 11 月 29 日に「わが家の耐震相談会」を開催しました。

場 所 北コミュニティ会館集会室・市役所会議室

参加者 9 組

(2) 耐震の助成【建築指導担当】

診断利用件数 2 件

改修利用件数 2 件

12 土地区画整理

土地区画整理事業の状況は、施行中のものが市施行 3 地区(45.9h a)組合施行 3 地区(32.8h a)となっており、各地区の概要は次のとおりです。

施 行 者	地 区 名	面 積	認 可 日	備 考
市 施 行	次 木 親 野 井	34.7 h a	平成 3 年 3 月 1 日	施 行 中
市 施 行	梅 郷 駅 西	5.2	平成 6 年 6 月 6 日	施 行 中
市 施 行	野 田 市 駅 西	6.0	平成 18 年 11 月 22 日	施 行 中
組 合 施 行	東 新 田	13.6	平成元年 1 月 24 日	施 行 中
組 合 施 行	台 町 東	18.1	平成 6 年 2 月 4 日	施 行 中
組 合 施 行	愛 宕 駅 東 第 一	1.1	平成 15 年 6 月 16 日	施 行 中

(1) 東新田地区【都市整備課】

総会 2 回 理事会 5 回

換地処分を実施し、字の名称が山崎新町に変わりました。

事業進捗率は約 98.2%になりました。

(2) 愛宕駅東第一地区【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

総会 2 回

西側街区の造成工事に着手しました。

事業進捗率は約 32.6%になりました。

◎台町東特定土地区画整理事業費

○台町東特定土地区画整理事業費

(1) 台町東地区【次木親野井土地区画整理事務所】

総代会 3 回、理事会 10 回

保留地の処分、第 9 回事業計画変更、宅地整地工事等を行いました。

事業進捗率は約 94.3%になりました。

◎愛宕駅周辺土地区画整理費

○愛宕駅周辺土地区画整理費

(1) 工事請負費【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

愛宕駅東側の排水路の一部を改修しました。

工 事 名	金 額	概 要
排水路改良工事	43,740,000 円	愛宕駅東側の排水路の一部を暗渠化 L=16.0m

◎愛宕駅西口駅前広場等整備費

○愛宕駅西口駅前広場等整備費

(1) 工事請負費【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

市民の通行の安全と利便性を図るために、右折レーン等設置工事を行いました。

工 事 名	金 額	概 要
交通安全施設改良工事	1,760,400 円	右折レーン、ガードレール設置

(2) 委託料【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

駅前広場用地の測量等の業務委託を実施しました。

委 託 名	金 額	概 要
愛宕駅西口駅前広場 用地測量業務委託	2,052,000 円	用地測量 (A=0.44 h a)
愛宕駅西口駅前広場 現地路線測量業務委託	2,862,000	路線測量 (縦断測量 L=0.09 k m、横断測量 L=0.675 k m)
合 計	4,914,000	

繰越明許費

◎愛宕駅周辺土地区画整理費

○愛宕駅東口駅前広場等整備費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

場 所	区 分	支 出 額	概 要
野田字山王山下	委託料	83,160 円	区域図作成業務委託
野田字山王山下	工事請負費	33,482,000	駅前広場築造工事
合 計		33,565,160	

○愛宕駅周辺土地区画整理費

(1) 平成 28 年度へ繰越した事業【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

場 所	区 分	繰 越 額	概 要
野田字山王山下	負担金、補助及び交付金	23,260,000 円	土地区画整理事業補助金

◎愛宕駅西口駅前広場等整備費

○愛宕駅西口駅前広場等整備費

(1) 平成 28 年度へ繰越した事業【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

場 所	区 分	繰 越 額	概 要
野田字愛宕裏	委託料	2,970,000 円	設計業務委託

13 梅郷駅西土地区画整理事業

◎梅郷駅西土地区画整理費

○梅郷駅西土地区画整理費

(1) 事業概要【梅郷駅西土地区画整理事務所】

ア 土地区画整理事業

第 5 回事業計画変更を行い、事業施行期間を 5 年間延伸し平成 33 年 3 月 31 日までとなりました。

物件調査等再算定業務を実施し、物件補償の準備を行いました。

施 行 者	面 積	権 利 者 数	認 可 日	備 考
市	5.2 h a	58 人	平成 6 年 6 月 6 日	施行中

(2) 委託料【梅郷駅西土地区画整理事務所】

項 目	内 容	金 額
設 計 業 務	事業計画変更図書作成業務	442,800 円
調 査 業 務	物件調査等再算定業務	496,800
合 計		939,600

(3) 使用料及び賃借料【梅郷駅西土地区画整理事務所】

項 目	内 容	金 額
物 品 借 上 料	梅郷駅西土地区画整理事務所建物 1 棟	440,640 円
借 地 料	梅郷駅西土地区画整理事務所敷地 501 m ²	1,043,460
合 計		1,484,100

(4) 補償補填及び賠償金【梅郷駅西土地区画整理事務所】

項 目	内 容	金 額
使用収益停止に伴う補償	土地（宅地 2 件、雑種地 1 件）	686,160 円

14 野田市駅西土地区画整理事業

◎野田市駅西土地区画整理費

○野田市駅西土地区画整理費

野田市駅前広場を含む各種道路及び上下水道の設計を実施しました。また、地区内全域を対象とした物件調査を行いました。工事では、公共下水道座生 1 号幹線が鉄道に近接していたことから、東武鉄道株式会社に施工を委託し、移設が完了しました。

なお、事業進捗率は約 16.9%となりました。

(1) 委託料【都市整備課】

区 分	概 要	金 額
測量業務	用地測量 2件	2,181,600 円
換地設計	換地設計案の修正	1,350,000
合 計		3,531,600

(2) 工事請負費【都市整備課】

区 分	概 要	金 額
応急処理工事	区画線設置工事、ガードレール設置工事、側溝蓋補修工事	2,081,160 円

繰越明許費

◎野田市駅西土地区画整理費

○野田市駅西土地区画整理費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【都市整備課】

事 業 名	区 分	支 出 額	概 要
野田市駅西 土地区画整理事業	委託料	155,487,600 円	道路及び上下水道の詳細設計 2件 建物、機材等の補償積算に係る物件調査 11件
	負担金補助及び交付金	182,520,000	鉄道近接施工に伴う工事負担金 (公共下水道座生 1 号幹線移設 L=105m)
合 計		338,007,600	

※ 社会資本整備総合交付金

100,000,000 円×1/2=50,000,000 円、55,260,000 円×55/100=30,393,000 円、111,372,000 円×1/2=55,686,000 円

(2) 平成 28 年度へ繰越した事業【都市整備課】

事 業 名	区 分	繰 越 額	概 要
野田市駅西 土地区画整理事業	物件補償費	35,915,000 円	都市計画道路用地の物件補償

15 街路事業

都市計画道路は、安全かつ快適な交通を確保するとともに都市の骨格をなす施設として、活力と魅力のある快適な都市形成に寄与します。併せて防災機能やガス・水道・下水道等の収容を図るなど多面的な機能を有し、その整備促進は重要な課題となっております。

野田市の都市計画道路は、全体で 33 路線あり 7 路線が完了し、現在市事業として 2 路線の整備を進めています。

なお、整備中路線の進捗率は 83.8%です。

◎都市計画道路整備費

○都市計画道路整備諸費

(1) 都市計画道路用地維持管理【道路建設課】

未整備の都市計画道路用地等について、環境美化を図るため、除草を実施し、維持管理に努めました。

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	除草業務 9 か所 16,164 m ² (延 24,504 m ²)	5,132,000 円	

(2) 都市計画道路応急処理工事【道路建設課】

整備済の都市計画道路について、損傷が見られた箇所等を補修工事し維持管理に努めました。

区 分	概 要	金 額	備 考
工事請負費	応急処理	118,800 円	

(3) 県事業負担金【道路建設課】

ア 都市計画道路 中野台鶴奉線（柳沢新田字畔ヶ谷地先～柳沢新田字中耕地地先）

事業規模 延長 720m 標準幅員 18m

事業着手 平成 6 年度

区 分	事 業 費	負 担 率	負 担 金
中野台鶴奉線（補助）	5,644,080 円	4.5/10×3/10	761,950 円
県単街路事業	2,851,200 円	3/10	855,360
合 計	8,495,280		1,617,310

イ 都市計画道路 東宝珠花柏寺線（東宝珠花字相耕地地先～親野井字花井戸地先）

事業規模 延長 810m 標準幅員 16m

事業着手 平成 6 年度

区 分	事 業 費	負 担 率	負 担 金
東宝珠花柏寺線（補助）	9,818,000 円	4.5/10×3/10	1,325,430 円
県単街路事業	415,322	3/10	124,596
合 計	10,233,322		1,450,026

ウ 都市計画道路 清水上花輪線（谷津字鳥居崎地先～清水字中原付）

事業規模 延長 719m 標準幅員 16m

事業着手 平成 11 年度

区 分	事 業 費	負 担 率	負 担 金
清水上花輪線（補助）	39,536,515 円	4.5/10×3/10	5,337,429 円
県単街路事業	1,140,923	3/10	342,276
合 計	40,677,438		5,679,705

エ 都市計画道路 今上木野崎線（山崎字宿地先～山崎字中地）

事業規模 延長 706m 標準幅員 25～39m

事業着手 平成 24 年度

区 分	事 業 費	負 担 率	負 担 金
今上木野崎線（補助）	23,211,680 円	1/10	2,321,168 円
県単街路事業	10,734,342	3/10	3,220,302
合 計	33,946,022		5,541,470

○堤台柳沢線道路改良費

(1) 都市計画道路 堤台柳沢線（県道つくば野田線～市道野田吉春線）【道路建設課】

本路線は、連続立体交差事業に関連する都市計画道路であり、市の東西交通を分散させ、併せて清水公園駅東口へのアクセス道路として整備し、交通環境改善を図ります。

事業規模 延長 310m 標準幅員 18m 総面積 4,664 m²

事業期間 平成 16 年度～平成 27 年度（平成 27 年度 3 月開通）

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	移管資料作成業務委託 1 件	486,000 円	社会資本整備総合交付金
工事請負費	道路植栽工事 1	12,171,600	
	安全施設整備工事 1		
	照明灯設置工事 1		
	区画線設置工事 1		
合 計		12,657,600	

◎鉄道高架事業費

○鉄道高架事業費

(1) 連続立体交差事業【都市整備課】

千葉県施行による東武野田線連続立体交差事業に対し、千葉県との覚書に基づき負担金を支出しました。

主な施工状況は、清水公園駅において、下り線専用として利用していた柏方面行ホームを、上下線用の仮ホームに切り替え、野田市駅から事業終点間においては、本体基礎工事及び高架橋工事が行われました。

なお、事業進捗率は約 13.3%となりました。

区 分	金 額	概 要
負担金補助及び交付金	97,658,963 円	鉄道高架事業における仮線準備工事・高架橋工事に対する負担金

◎川間駅北口駅前広場整備事業

○川間駅北口駅前広場整備事業

(1) 現状は、未整備の駅前に多くの車両が流入し朝夕の利用ピーク時には処理しきれない状況になっているため、駅前広場を整備し、交通結節点の強化と交通環境を改善し新市の一体性の醸成及び均衡ある発展を図ります。【道路建設課】

事業規模 川間駅北口駅前広場 面積 4,500 m²

事業期間 平成 21 年度～平成 28 年度（予定）

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	建築確認申請等業務委託 1 件	1,349,892 円	社会資本整備総合交付金
	資材単価特別調査業務委託 2		
工事請負費	駅前広場築造工事 3	49,094,800	
	駅前広場シェルター設置工事 1		
	土砂掘削工事 1		
	土砂撤去工事 1		
合 計		50,444,692	

繰越明許費

◎都市計画道路整備費

○梅郷西駅前線道路改良費

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【道路建設課】

事 業 名	支 出 額	概 要
梅郷西駅前線道路改良事業	572,400 円	委託料

◎鉄道高架事業費

○鉄道高架事業費

(1) 平成 28 年度へ繰越した事業【都市整備課】

事業名	区分	繰越額	概要
連続立体交差事業	負担金補助及び交付金	12,422,500 円	鉄道高架事業における仮線準備工事に対する負担金

◎川間駅北口駅前広場整備事業

○川間駅北口駅前広場整備事業

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【道路建設課】

事業名	支出額	概要
川間駅北口駅前広場整備事業	46,098,360 円	工事請負費

(2) 平成 28 年度へ繰越した事業【道路建設課】

事業名	繰越額	概要
川間駅北口駅前広場整備事業	109,289,308 円	委託料、工事請負費

16 公園

◎公園緑地管理費

○公園施設管理費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

都市公園等各施設を市民が安全・衛生かつ快適に利用していただくための維持管理業務として、除草清掃及び定期点検等を実施しています。

本年度も、各施設の清掃・除草・樹木の剪定・害虫駆除及び砂場の衛生対策として砂の入替え等を実施しました。

平成 27 年度の事業

業務名	場所	金額	概要
都市公園管理業務	市内全域	220,080,000 円	都市公園、児童遊園、スポーツ公園、江戸川河川敷運動広場、岩名調整池及び緑地等の維持管理業務（307 か所） 砂場の抗菌剤処理（日の出町西公園他 34 か所）及び砂の入替え（上羽貫公園他 34 か所）
都市公園等管理業務	市内全域	372,100	都市公園の一部の除草及び清掃業務（地元自治会等 11 団体、12 か所）
		2,945,160	スポーツ公園内未供用地の除草業務
		2,180,592	上羽貫公園他 3 か所の除草及び清掃業務
		3,007,137	三ツ堀里山自然園の除草、清掃、トイレ管理業務及び育てる会への管理運営委託
		41,040	都市公園内の害虫駆除
1,820,880	スポーツ公園内地下水・ダイオキシン測定業務		
スポーツ公園内浸出水処理施設維持管理業務	木野崎地先	17,064,000	一般廃棄物最終処分場跡地内浸出水処理施設の維持管理業務
浸出水汚泥処分料	木野崎地先	1,042,792	汚泥運搬処分業務
合計		248,553,701	

(2) 借地料 105,042,367 円（都市公園、児童遊園、スポーツ公園用地）【みどりと水のまちづくり課】

◎公園緑地整備費

○都市公園整備費

(1) 都市公園施設新設及び改修工事【みどりと水のまちづくり課】

市民にとって利用しやすい公園づくりを基本に、周辺の方々の要望を取り入れて公園施設の設置又は改修を行うことにより、より多くの市民に愛される憩いの場の整備を実施しました。

平成 27 年度の事業

工 事 名	工事箇所	金 額	工 事 概 要
都 市 公 園 施 設 新 設 及 び 改 修 工 事	日の出町北公園他	3,574,800 円	遊具の付替え 1 か所、集合ベンチ設置 1 か所、園路舗装 1 か所、遊具撤去 1 か所など

17 みどりのふるさと事業

◎緑地整備費

○市民の森整備費

(1) 公有財産購入費【みどりと水のまちづくり課】

ア 中央の杜用地

事業名	事業内容	事業費
中央の杜用地取得	償還元金・利子（上半期 0.980%、下半期 0.980%）	37,359,815 円

○公共施設等植栽費

(1) 工事請負費【みどりと水のまちづくり課】

ア 公共施設等植栽工事

工事名	工事内容		事業費
公共施設等植栽工事	プラタナス通り	ハズキ植栽 4 本	1,080,000 円
	野田市文化センター	ヤブダブ植栽 2 本	
	山崎吉春線堤台地先	支柱掛け直し 3 本	

◎緑化推進費

○ふるさと花づくり運動推進費

(1) 需用費【みどりと水のまちづくり課】

ア 消耗品費

春と秋の 2 回に分けて種子、花苗等を各参加団体に配布し、花づくりを行い、緑豊かな地域環境と街並みの美化を図ることができました。

事業内容	購入品目			事業費	
花づくり運動用 種子・花苗等購入	春植	種子	ヒマワリ他	7 種類	1,289,228 円
		苗	マリーゴールド他	13	
		球根	グラジオラス他	3	
	秋植	種子	スイートピー他	2	
		苗	パンジー	1	
		球根	チューリップ他	8	

○街路樹等管理費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

ア 剪定委託料

委託業務名	業務内容	事業費	
街路樹剪定業務 (その1)	山崎吉春線谷津地先、日の出町、尾崎台、川間駅南口ロータリー、山崎吉春線七光台地先、山崎吉春線七光台立体交差、山崎吉春線岩名地先、山崎吉春線堤台地先、日光街道鶴奉地先、日光街道中根地先、平成やよい通り中根・山崎地先、中根山崎線山崎地先、山崎吉春線山崎地先、しらさぎ通り二ツ塚地先、山崎吉春線吉春地先、今上木野崎線みずき地先、今上木野崎線今上地先、山崎吉春線みずき地先、山崎貝塚線、花井立体交差みずきの街市道③④⑤⑥⑦、山崎吉春線座生地先、関宿城進入路、はやま工業団地内市道①⑤、親野井羽貫線羽貫地先、山崎吉春線堤台2工区、清水公園駅前線座生地先、桜の里市道①③④⑤⑥⑦、桜の里歩道①②⑥、清水公園駅前線、梅郷駅東駅前線、愛宕西駅前線	低木寄植剪定 15,810m ²	8,521,200円
	平成やよい通り花井立体交差	ネズミモチ 中木寄植剪定	
	山崎吉春線七光台立体交差	レッドロビン 1,011m ²	
	平成やよい通り中根地先	サザンカ	
	日光街道中根地先	サザンカ	
	桜の里市道⑤	マルハシヤリンバイ	
	はやま工業団地内市道⑥	ナンキンハゼ 高木剪定	
	親野井羽貫線羽貫地先	クスノキ 65本	
	平成やよい通り	ケヤキ 高木下枝剪定	
	岩名プラタナス通り	プラタナス他 605本	
川間駅南通り	ケヤキ		
江戸川グリーンロード	ケヤキ		
春日いちょう通り	イチョウ		
日光街道中根地先	トウカエテ		
みずきの街市道⑥⑦	ハクウンボク・ナミズキ他		
街路樹剪定業務 (その2)	岩名プラタナス通り	プラタナス・イチョウ 高木剪定	3,618,000
	日光街道中根地先	トウカエテ 260本	
	桜の里市道②	ソメイヨシノ	
	桜の里市道④	シラカシ・イロハモミジ他 高木下枝剪定	
	はやま工業団地内市道①	サルスベリ 100本	
	はやま工業団地内市道⑤	サルスベリ	
街路樹剪定業務 (その3)	山崎吉春線岩名地先	カツラ 枯木伐採	8,964,000
	春日いちょう通り	イチョウ 10本	
	川間駅南通り	ケヤキ	
	春日いちょう通り	イチョウ 高木剪定	
街路樹剪定業務 (その3)	平成やよい通り山崎地先	ケヤキ 617本	8,964,000
	永大団地	イチョウ	
	はやま工業団地内市道②	ケヤキ	
倒木処理業務	岩名プラタナス通り	プラタナス 倒木撤去 1本	55,080
街路樹枯木伐採 処理業務	川間駅南通り	ケヤキ 枯木伐採 3本	410,400
街路樹枯木伐採 処理業務(その 2)	岩名プラタナス通り	プラタナス・ナミズキ 枯木伐採 23本	486,000
合 計			22,054,680

イ 害虫駆除委託料

委託業務名	業務内容	事業費	
街路樹害虫駆除業務	岩名プラタナス通り	プラタナス 高木	486,000円
	しらさぎ通り	ソメイヨシノ 544本	
	今上木野崎線	ソメイヨシノ	
	中根山崎線山崎地先	ナミズキ	
	桜の里市道②	ソメイヨシノ	

ウ 植樹委託料

委託業務名	業務内容	事業費	
街路樹植樹柵管理業務	山崎吉春線吉春地先 川間駅南口ロータリー	堆積土砂撤去一式 ツリーカール撤去 2箇所	98,280円
街路樹植樹帯水抜設置業務	清水公園駅前線	植樹帯水抜設置 8箇所	205,200
街路樹植樹帯法面維持業務	平成やよい通り	土留柵撤去新設 45m	449,280
合 計		752,760	

エ 除草委託料

委託業務名	業務内容	事業費	
除草業務 (その1)	日の出町、岩名プラタナス通り、 川間駅南口ロータリー、川間駅南通り、 江戸川グリーンロード、春日いちょう通り、 しらさぎ通り、親野井羽貫線羽貫地先 山崎吉春線谷津地先、山崎吉春線吉春地先、 尾崎台、山崎吉春線七光台立体交差、 山崎吉春線七光台地先、山崎吉春線岩名地先、 山崎吉春線堤台地先、日光街道、平成やよい通 り、平成やよい通り花井立体交差、 中根山崎線山崎地先、山崎吉春線山崎地先、 今上木野崎線、野田梅郷住宅内市道、 山崎吉春線みずき地先、みずきの街内市道、 山崎貝塚線、山崎吉春線座生地先、 山崎吉春線堤台2工区地先 清水公園駅前線座生地先、清水公園東駅前線 清水公園東口駅前広場、清水五木線清水地先 桜の里内市道、桜の里内歩道、 清水公園駅東内緑道、清水五木線、 堤台岩名線、谷津岩名線、七光台駅前線、 駅前広場、七光台区画内3・4・5・6号線 蕃昌船形線、船形区画内市道、つつみの市道 梅郷東駅前線、宮崎山崎線、梅郷駅東口駅前広 場、愛宕西駅前線 梅郷西駅前線、梅郷駅西口駅前広場	植樹柵 5,208㎡ 植樹帯 49,933㎡ 目地除草 41,066m	18,500,400円
除草業務 (その2)	清水地先	植樹帯 1,894㎡	442,800
道路植栽維持業務	関宿城進入路・はやま工業団地内・ 関宿小学校南側道路敷の植込内の除草及び清掃	2,195㎡	1,077,354
合 計			20,020,554

オ 落ち葉収集委託料

川間駅南通り他10か所について、9月から12月末までの約4か月間、週1~2回、市民の収集した落ち葉を回収しました。

委託業務名	回収量	事業費
落ち葉回収業務	13,810kg	1,357,076円

カ 落ち葉清掃委託料

委託業務名	業務内容	事業費	
清掃業務 (その1)	川間駅南通り (2.1km×6回) 江戸川グリーンロード (1.7km×6回) 春日いちょう通り (4.0km×6回)	植樹柵 56.3km 植樹帯	2,970,000円

	山崎吉春線中野台地先 (0.7km×5回) 日光街道鶴奉地先 (0.5km×5回) 平成やよい通り (1.9km×6回) 永大団地内 (0.4km×5回) しらさぎ通り (1.5km×5回) 野田梅郷住宅内市道 (4.1km×6回)	42 km	
清掃業務 (その2)	春日いちょう通り、山崎吉 春線中野台地先 梅郷住宅内市道 12回 中野台鹿島神社、上花輪香 取神社 6回		498,960
	合 計		3,468,960

○市民の森管理費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

ア 剪定委託料

委託業務名	業務内容	事業費
市民の森樹木剪定業務 (その1)	清水修景緑地 道路沿い剪定(落葉樹) 93m 落葉防除ネット張工 93m	486,000円
市民の森樹木剪定業務 (その2)	清水修景緑地 道路沿い剪定(スギ・ヒノキ) 75m 落葉防除ネット張工 75m	496,800
市民の森樹木剪定業務 (その3)	中央の杜 支障枝剪定 340m	496,800
市民の森樹木剪定業務 (その4)	中央の杜 折れ枝落ち枝処理 一式 支障木伐採 江川地区樹林地 支障枝剪定 2本 フェンス撤去 20m 山崎市民の森 34m	432,000
市民の森樹木剪定業務 (その5)	山崎市民の森 支障木伐採 2本 支障枝剪定 40m 岩名修景緑地 支障枝剪定 130m	486,000
市民の森危険木処理業務	中央の杜 危険木処理 16本	432,000
	合 計	2,829,600

イ 除草委託料

委託業務名	業務内容	事業費
市民の森除草等業務 (その1)	中央の杜 53,248m ²	4,752,000円
	宮崎市民の森 6,373	
	山崎市民の森 6,157	
	柳沢西山市民の森 除草 1,200	
	柳沢北耕地市民の森 8,954	
	清水修景緑地 2,948	
	岩名修景緑地 1,432	
市民の森除草等業務 (その2)	中央の杜 寄植剪定 514	496,800
	清水修景緑地 中木剪定 168	
	岩名修景緑地 除草 1,062m ²	
	合 計	5,248,800

ウ 害虫駆除委託料

委託業務名	業務内容	事業費
害虫駆除業務	鶴奉、宮崎 スズメバチ駆除一式	58,320円

○緑化推進諸費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

ア 公共用地花壇管理委託料

委託業務名	業務内容	事業費
公共用地花壇管理業務	川間駅南口ロータリー プランター6基 (10.8㎡) ガザニアン 関宿中央ターミナル (51㎡) 施肥、除草	399,600円

◎自然環境保護費

○自然環境保護推進費

(1) 需用費【みどりと水のまちづくり課】

ア 苗木購入費

事業を推進する市民ボランティアで組織する「みどりのふるさとづくり実行委員会」により、毎年4月29日の昭和の日に「みどり」を感じ親しんでもらうことを目的に「みどりのふるさとづくりフェスタ 2015」を清水公園第2公園広場で開催し、記念式典、野鳥観察会や苗木配布などのイベントに延べ4,426人の来場者がありました。

また、苗木配布や公共施設等の各拠点への植樹を行いました。

区分	内容	事業費
苗木配布	みどりのふるさとづくりフェスタ、産業祭、関宿城まつり 苗木 700本 球根 1,000袋 花苗 600鉢	784,080円
拠点植樹	座生1, 2号緑地 (ソメイヨシノ 18本) 文化会館前 (ササキツツジ 28本、リュウグウ 1本、オムラカビツツジ 2本) 苗木 49本	577,800
合計		1,361,880

○自然環境保護費

(1) 報償費【みどりと水のまちづくり課】

特典付きふるさと納税制度を活用し、野田市みどりのふるさと基金に1万円以上寄附をした市外の方に対して、①野田市産黒酢米15キログラム②野田市産黒酢米10キログラムと吟醸酒「勝鹿」720ミリリットル1本③野田市産黒酢米5キログラムと吟醸酒「勝鹿」720ミリリットル2本のいずれかを記念品として贈呈しました。なお、特典付きふるさと納税の申込件数は480件、寄付総額は7,085,005円でした。

業務内容	事業費
特典付きふるさと納税記念品贈呈	3,619,180円

(2) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

国の特別天然記念物であるコウノトリをシンボルとした自然再生に取り組むため飼育管理等を委託しました。

委託業務名	業務内容	事業費
コウノトリ飼育及び施設管理業務委託	コウノトリの飼育管理及び飼育機材の管理 コウノトリ飼育施設の管理	16,740,000円
コウノトリ飼育施設警備業務委託	コウノトリ飼育施設の警備	252,720
こうのとりのでん浄化槽維持管理業務委託	浄化槽の保守点検及び清掃	57,024
自然と共生する地域づくり業務委託	コウノトリ野生復帰に関する調査(自然環境条件調査)及び検討	648,000
合計		17,697,744

(3) 協議会助成金【みどりと水のまちづくり課】

コウノトリと共生する地域づくり推進協議会では地域振興や環境教育等の推進のため、コウノトリの愛称募集やシンポジウムの開催などを行っており、それらの事業の実施に対し市から助成しました。

また、本協議会はサントリー世界愛鳥基金からも 11,000,000 円の助成を受けております。

協議会総事業費	うち市助成金
12,451,055 円	1,500,000 円

○自然環境維持管理業務費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

ア 自然環境維持管理業務委託料

「ふるさと雇用再生特別基金事業」の経過措置期間が終了したことから、平成 27 年度から「自然環境維持管理事業」に移行し、業務内容を見直し里山の維持管理業務(主に江川地区の斜面林)を主とした委託事業を実施しました。

委託業務名	業務内容	事業費
自然環境維持管理業務委託	保全樹林地等里山の維持管理	3,780,000 円

18 住宅管理

◎市営住宅管理費

○市営住宅施設管理費

(1) 市営住宅の管理【営繕課】

ア 管理戸数

26 年度末	建設(買取)	用途廃止	27 年度末
498 戸	0 戸	0 戸	498 戸

イ 入退去戸数

入 居	退 去
24 戸	34 戸

ウ 入居者応募状況

募集時期	募集戸数	応募者数	適格者数	失格者数	辞退者数	入居戸数
平成27年7月	28 戸	21 人	21 人	0 人	4 人	14 戸
平成27年12月	26	16	16	0	1	10
合 計	54	37	37	0	5	24

(2) 市営住宅敷地借地料 15,079,488 円 (14,500.76 m²) 【営繕課】

消 防 費

1 常備消防

◎常備消防管理運営費

○消防活動運営費

(1) 予防関係【予防課・消防署】

ア 甲種防火管理新規講習会

消防法で定める一定規模以上の防火対象物は、防火管理者の選任を義務付けており、防火管理者として必要な知識・技術の習得及び維持向上のため、実務講習を促進するとともに、防火管理者未選任事業所に対する指導を行いました。

項 目	平成 27 年度	平成 26 年度
防 火 管 理 新 規 講 習 受 講 者 数	54 人	77 人
防 火 管 理 者 選 任 届 出 義 務 事 業 所 数	926 件	915 件
防 火 管 理 者 選 任 届 出 済 事 業 所 数	775 件	769 件
選 任 率	83.7%	84.0%

イ 枯草等からの出火防止対策

市街化調整区域内で、雑草繁茂による出火危険又は、延焼拡大のおそれのある場所（火災予防上危険と認められるもの）の実態調査を行い、所有者等に対し、雑草等の燃焼のおそれのある物件の除去その他火災予防上必要な措置について、指導を行い出火危険要因の排除に努めました。

地 区	処 理 面 積	件 数
中 央 地 区	750.00 m ²	3 件
東 部 地 区	2,913.73	5
南 部 地 区	4,065.52	4
北 部 地 区	2,483.98	4
川 間 地 区	0.00	0
福 田 地 区	4,335.00	3
関 宿 地 域	27,656.45	50
合 計	42,204.68	69

ウ 危険物取扱者試験受験者指導会

危険物の取扱いは、危険物に関する安全確保のため危険物取扱者（危険物取扱者の免状の交付を受けている者）が自ら行うか、あるいは危険物取扱者以外の者が取扱う場合は、甲種・乙種危険物取扱者が立会わなければならないため、危険物取扱者試験の受験者に対し、試験対策指導会を年2回開催し合格率の向上に努めました。

月 日	場 所	参 加 数
5 月 20 日（前期）	さわやかワークのだ	25 人
10 月 29 日（後期）	さわやかワークのだ	26

エ 危険物施設の立入検査実施状況

個々の危険物施設の用途、規模、維持管理状況（定期点検の履行状況、老朽化の程度等）や過去の指導状況等を踏まえ、法令遵守の状況が優良でない危険物施設及び火災予防上の必要性が高い危険物施設を重点的に立入検査を実施し、違反施設に対して改善指導を行いました。

危険物施設 検査状況	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所		合 計
		屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	一 般	
立 入 検 査 数	14 件	29 件	60 件	0 件	13 件	0 件	109 件	13 件	45 件	28 件	311 件
不 備 欠 陥 施 設 数	4	8	1		5		10	2	13	5	48
改 善 済 施 設 数	4	8	1		5		10	2	13	5	48
改 善 率	100%	100%	100%		100%		100%	100%	100%	100%	100%

オ 防火対象物の立入検査実施状況

防火対象物に立ち入って防火管理の状況、消防用設備等の維持管理状況その他防火上必要な事項について調査・指導を行い、不備欠陥事項の改善を図りました。

検査状況 用途別	立入検査件数	不備欠陥件数 (A)	改善済件数 (B)	改善率 (B/A)
公会堂又は集会場	2 件	0 件	件	%
飲食店	3	2	2	100
物品販売店舗	4	3	3	100
旅館・ホテル等	63	59	57	96.6
病院・診療所	25	3	3	100
老人ホーム等	34	4	4	100
デイサービス等	42	9	9	100
図書館・博物館	1	0		
蒸気浴場・熱気浴場	1	1	1	100
工場・作業所	2	0		
倉庫	1	1	1	100
その他の事業所	2	2	2	100
特定複合用途	2	2	2	100
合 計	182	86	84	97.7

カ 初期消火訓練指導会

火災等が発生した際、消防隊が到着するまでの間に、建物に設置されている消防用設備等を活用し、初期消火活動や避難誘導などを迅速・的確に行えるよう指導会を開催しました。

- 参加事業所数 35 事業所
- 参加人員 105 人
- 訓練場所 イオンリテール株式会社 イオンノア店東側駐車場

訓練種別	実施内容
消火器取扱訓練	模擬火災に対し、訓練用水消火器による消火実技の体得
屋内消火栓取扱訓練	屋内消火栓を使用し、2人1組でホース延長、放水隊形までの一連の操作を体得
煙体験訓練	煙体験ハウスにより、災害時の避難行動を体得

キ 秋季・春季火災予防運動の実施

火災予防運動の一環として、市内の大型店舗の施設において街頭防火キャンペーンを実施し、火災予防思想の普及宣伝を図り、防火意識の高揚に努めました。

また、火災発生予防対策として、消防車両による特別警戒(巡回)を実施し、火災への警戒心の喚起に努めました。

重点目標区分	実施期間	内 容
(1)住宅防火対策の推進	年度中	住宅用火災警報器設置の広報、設置率の調査を実施しました。
(2)防火対象物及び危険物施設等における防火安全対策の徹底	年度中	防火対象物及び危険物施設等の立入検査を実施し、不備欠陥事項の是正及び関係者の火災予防に対する意識向上を図りました。
(3)火災発生予防対策	年度中 (10時～21時までの時間帯で実施) (市内全域)	火災防止対策として消防車両による特別警戒(巡回)を実施しました。 ・延べ出場車両 9台 ・延べ出場人員 27人
	12月20日～1月10日 (19時～21時) (市内全域)	年末年始特別巡回を実施しました。 ・延べ出場車両 93台 ・延べ出場人員 296人
	年度中 (10時～18時までの時間帯で実施) (市内全域)	強風のための特別巡回を実施しました。 ・延べ出場車両 83台 ・延べ出場人員 273人
	年度中 (24時間体制で実施) (市内全域)	地震・台風・降雪等上記以外の特別巡回を実施しました。 ・延べ出場車両 146台 ・延べ出場人員 491人
(4)防火ポスター展	秋季火災予防運動期間中	幼少期から防火意識高揚のため、市内小学生に対し防火ポスターを募集。応募299作品の内、入賞34作品を市役所ふれあいギャラリーに展示し市民に火災予防の啓発を実施しました。
(5)街頭防火キャンペーン	11月7日 2月27日	秋、春の火災予防運動を効果的に展開できるよう街頭防火宣伝を実施しました。

ク 防災指導及び消防・防災訓練の指導状況

	幼 児 防 火 指 導	自主防災組織等の防災指導	一般消防訓練	小・中・高 防火指導	消 防 署 見 学	合 計
回 数	57回	63回	175回	49回	40回	384回
人 員	5,658人	7,053人	9,306人	8,123人	2,481人	32,621人

ケ 通信関係

119番受信状況は、次のとおりです。

	火災	救急	救助	その他 災害	問合せ	病院 照会	間違い	いた ずら	訓練 通報	その他	合計
件数	107件	6,439件	56件	190件	296件	197件	478件	15件	159件	500件	8,437件

コ 音楽隊関係

消防音楽隊は昭和50年に結成されて以来、消防の諸行事をはじめ、公共団体等の開催する催物に出演し、演奏活動を通じて広く市民に接し、防火に対する認識を深めるとともに、消防広報活動に努めています。

主な活動状況は、次のとおりです。

月別	内 容	出 演 内 容	出 演 場 所	視聴者数
8月		野田夏祭り踊り七夕	本町通り商店街	2,000人
10月		野田市産業祭	野田市文化会館駐車場	1,000
		千葉県消防音楽隊フェスティバル	市川市市民会館	1,200

11月	秋の火災予防運動街頭キャンペーン	イオンノア店	800
1月	消防出初式	野田市文化会館	700
2月	春の火災予防運動街頭キャンペーン	イオンノア店	800

(2) 救急関係【警防課】

ア 応急手当普及活動の推進

救急医療の効果は、その場に居合わせた人、救急隊、医療機関の連携によって救命率の向上が得られるものです。市民や事業所に対して家庭内での事故や、地震等の大規模災害時に住民自ら応急手当ができるよう応急救護知識の普及促進を図り、次のような普及啓発活動を実施しました。

対象者	内容	参加者
一般事業所	就労中の事故及び高齢化に伴う循環器疾患患者に対する応急手当の指導	6,361人
各種学校関係(教諭対象)	学校内での怪我、集団事故等の対応、蘇生法等の応急手当の指導	577
一般市民	高齢者の気道閉塞事故、転落事故、中毒事故、乳幼児の怪我等に対する救急知識の啓発及び応急手当の指導	6,710
中・高校生	水難事故防止、二輪車等の転倒事故による応急手当の指導	1,035
消防団員	集団救急事故等の救護体制及び応急手当の指導	100
合 計		14,783

イ 救急業務の高度化

疾病構造の変化等に対応するため、救急業務の高度化を推進し、応急処置に必要な各種資器材を装備した高規格救急車を全署に配備しています。

救命処置の拡大に伴う静脈路確保等の処置が追加されたことにより、傷病者に対する高度かつ専門的な救命処置を行い救命効果を上げています。

応急処置内容	平成27年度	平成26年度
止血(止血帯・包帯等によるもの)	175回	190回
固定(副子等による固定又は安定保護)	580	798
人工呼吸(口移し又は器具等によるもの)	74	60
心肺蘇生(人工呼吸及び心マッサージ)	157	162
酸素吸入(酸素吸入器によるもの)	1,215	1,307
気道確保	262	255
保温(傷病者の体温を保持するための処置)	4,004	4,366
被覆(創傷面をガーゼ等で保護する)	492	498
血圧測定	6,021	6,061
聴診器による心音呼吸音の聴取	2,467	2,747
血中酸素飽和度の測定	6,150	6,180
心電図測定	3,818	3,762
半自動式除細動器による除細動(AED含む)	17	24
静脈路確保のための輸液	147	94
食道閉鎖式チューブによる気道確保	70	66
気管挿管による気道確保	39	39
合 計	25,688	26,609
救急出場件数	6,949件	7,026件
搬送人員	6,351人	6,465人

(3) 救助活動【警防課】

複雑化する各種災害から負傷者（要救助者）を迅速に救助するため、効率的な部隊運用、消防装備の充実等、災害活動体制の強化を図るとともに、消防隊員の救助技術、気力、体力を高めるため実践の高度な消防活動訓練を実施し、任務遂行に必要な知識、技術等の向上に努めました。

ア 訓練実施状況

訓練種目	実施回数	延べ人員	延べ時間
体力練成訓練	33回	151人	24.5時間
ロープ基本・応用訓練	38	142	57.2
検索・救助訓練	10	49	10.5
各種救助資器材取扱訓練	59	216	96.9
各種救助事象想定訓練	71	354	127.9
水難訓練	27	113	169.5
その他の訓練	119	1,483	294.3
合計	357	2,508	780.8

イ 救助活動

建物内で倒れていて入ることのできない救助事故が多く発生しています。複雑多様化する災害に対応するため救助資器材を活用し、次のような救助活動を実施し救出しました。

区分	建物等による事故	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	ガス及び酸欠事故	その他の事故	合計
出場件数	31件	19件	7件	4件	4件	2件	22件	89件
活動件数	19件	4件	5件	2件	1件	1件	6件	38件
救助人員	18人	4人	2人	4人	1人	1人	5人	35人
出動人員	328人	271人	170人	39人	56人	27人	294人	1,185人

ウ 救助技術大会

救助隊員相互の連携及び士気高揚と技術の向上を図るため、6月2日千葉県消防学校において第40回消防救助技術千葉県大会（陸上の部）が開催され、引揚げ救助及びほふく救出の部に出場しました。また、6月17日習志野市千葉県国際総合水泳場において第44回消防救助技術関東地区指導会（水上の部）の出場選考会が開催され人命救助の部に出場しました。

(4) 備品購入費【消防本部総務課・予防課・消防署】

事業名	事業費	備考
事務用備品	289,854円	事務用椅子、拡大読書器、パソコン音声読み上げソフト
施設用備品	181,537	全自動洗濯機、炊飯ジャー、ガステーブル、掃除機
救急用備品	3,933,150	消防自動車用救急資機材、血糖測定器一式、バックボード一式、ウエットスーツ、レギュレーター（圧力調整器）、BC（浮力調整具）、潜水用空気ボンベ、救助艇一式、張力計
警防用備品	1,526,580	空気呼吸器予備ボンベ、消防用ホース、ホワイトボード、エンジンカッター、トレーニングマット、テンペストブローアー用ダクト
防火・防災用備品	125,820	車両用消火器ABC20型、車両用消火器ABC金属20型、子供用防火衣
特殊災害用備品	305,640	全身化学防護服、トレーニングスーツ、ハズマックスブーツ
合計	6,362,581	

(5) 救急救命士教育訓練概要【消防本部総務課・警防課】

全ての救急隊に救急救命士が少なくとも常時1人配置される体制を目標に、救急救命士の養成と運用体制の整備を推進しています。平成27年度は2人が救急救命士養成課程を修了し、平成28年4月現在32人の救急救命士資格者がいます。

また、救急救命士の処置範囲の拡大に伴い、気管挿管を行うことができる救急救命士が28人、薬剤投与を行うことができる救急救命士が30人養成され、その内の14人が処置範囲拡大2行為追加講習を修了しています。

科 目		人 員	教育訓練事業負担金	備 考
救急救命士等病院研修委託料		30人	300,000円	小張総合病院
救急救命士気管挿管研修委託料		1	300,000	小張総合病院
		1	300,000	新東京病院
救急救命士教育訓練負担金	新規養成課程	2	4,122,000	救急救命東京研修所
	処置拡大追加講習	8	872,960	救急救命東京研修所
	指導救命士養成	1	324,000	救急救命九州研修所
メディカルコントロール協議会負担金		30	203,000	東葛飾北部地域救急業務メディカルコントロール協議会、BAND Oメディカルコントロール協議会
合 計			6,421,960	

(6) 消防学校派遣研修の概要【消防本部総務課】

複雑多様化する災害や救急業務、火災予防業務の高度化に消防職員が適切に対応するためにはその知識、技能の向上が不可欠でありそれぞれの分野ごとに計画的な教育訓練（派遣研修）を実施しました。

研 修 科 目		研修期間	研修人員	研修負担金
千葉県消防学校	初 任 科	111日間	6人	1,457,518円
	救 急 科	41	4	434,696
	救 助 科	22	2	144,556
	特 殊 災 害 科	8	2	53,374
	訓 練 指 導 科	10	2	35,790
	はしご自動車等講習会	3	3	23,886
	救急救命士処置拡大2行為追加講習	5	3	128,063
消 防 大 学 校	火 災 調 査 科	34	1	336,350
合 計		234	23	2,614,233

◎緊急消防援助隊出動経費

○緊急消防援助隊出動経費

(1) 全国緊急消防援助隊合同訓練（千葉県内消防本部は広域応援隊として訓練参加）【警防課】

5年に1度開催される全国緊急消防援助隊合同訓練が11月13日、14日千葉県内で直下型地震及び海溝型地震が連続して発生し、市街地火災、コンビナート火災、津波浸水など複合的な災害が広範囲で発生したことを想定し、市原市スポレクパークをメイン会場とする複数の会場で行なわれました。

野田市からは、即応救助訓練の救急隊及び、宿営地における後方支援活動訓練に後方支援部隊として2車両、6人が参加しました。

月 日	内 容	参 加 車 両	参 加 人 員
11月13日、14日	部隊参集訓練、部隊運用訓練、即応救助訓練、宿営場所における後方支援活動訓練	高規格救急車、災害対策車	6人

2 非常備消防

◎非常備消防管理運営費

○非常備消防運営費

(1) 消防団消防操法大会【警防課】

ア 第 42 回野田市消防団消防操法大会

消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、迅速な消防活動の確立を期することを目的とし、野田市木野崎地先野田市スポーツ公園において行われ、各方面隊から選抜された 18 の分団が出場、成績は次のとおりです。

月 日	種 別	優秀賞	敢闘賞	努力賞
5 月 24 日	ポンプ車操法の部	第 5 分団	第 29 分団 1 部	第 4 分団
	小型ポンプ操法の部	第 24 分団 2 部	第 22 分団 4 部	第 16 分団 2 部

イ 第 34 回東葛飾支部消防操法大会

東葛飾支部消防操法大会が船橋市運動公園陸上競技場で行われ、市内大会において「ポンプ車操法の部」で優勝した第 5 分団と「小型ポンプ操法の部」で優勝した第 24 分団 2 部が野田市代表として出場しました。

第 5 分団は優秀賞を受賞し、県大会の出場を獲得しました。

また、個人賞では第 5 分団員が最優秀 3 番員を受賞しました。

月 日	種 別	出場分団	成 績
6 月 27 日	ポンプ車操法の部	第 5 分団	優秀賞 (2 位)
	小型ポンプ操法の部	第 24 分団 2 部	努力賞 (5 位)

ウ 第 51 回千葉県消防操法大会

千葉県消防操法大会が千葉県消防学校で行われ、東葛飾支部代表で第 5 分団が出場、「ポンプ車操法の部」では野田市で初めてとなる最優秀賞を受賞しました。

また、個人賞では第 5 分団員が最優秀 3 番員を受賞しました。

月 日	種 別	出場分団	成 績
7 月 27 日	ポンプ車操法の部	第 5 分団	最優秀賞 (1 位)

(2) 消防団関係【消防本部総務課】

ア 消防団員公務災害補償等事務負担金及び公務災害認定状況

年度	公務災害補償等事務負担金	公務災害認定件数	損害補償費
平成 26 年度	2,265,963 円	0 件	
平成 27 年度	2,265,963	0	

イ 消防団協力事業所表示制度

年々減少傾向にある消防団員数に歯止めをかけるため、平成 27 年 9 月に野田市消防団協力事業所表示制度を制定しました。この制度は、消防団活動に対して積極的な配慮をしている事業所等を消防団協力事業所として認定することにより、事業所等の消防団活動への協力を促進し、地域における消防防災力の充実強化を図ろうとするものです。

市内 12 事業所を認定し、平成 28 年 1 月に表示証と認定証を交付しました。

(3) 備品購入費【警防課】

事 業 名	事 業 費	備 考
消 防 団 用 備 品	1,032,480 円	消防用ホース 37 本

3 消防施設

◎庁舎等整備費

○庁舎等整備費

(1) 施設修繕料【消防本部総務課】

施設名	事業費	内容
消防署	19,000 円	自動点滅器取替
	95,688	玄関庇漏水補修
	523,800	車庫シャッター修繕
中央分署	737,640	水道メーターボックス修繕
		排水桝修繕
北分署	356,400	埋設管漏水修繕
	28,697	キッチンライト修繕
	20,844	換気扇修繕
関宿分署	194,400	浄化槽放流ポンプ交換
	39,960	浄化槽ポンプフロートスイッチ交換
	142,560	外壁タイル修繕
合計	2,158,989	

(2) 工事請負費【消防本部総務課】

施設名	事業費	内容
南分署	918,000 円	電話交換機設備交換工事
関宿分署	2,646,000	空調設備改修工事
合計	3,564,000	

◎分団器具置場等整備費

○分団器具置場等整備費

(1) 分団器具置場借地料【警防課】

借地数	借地面積	金額
30 か所	5,372.01 m ²	3,321,505 円

(2) 分団器具置場建設費【警防課】

事業名	事業費	場所
分団器具置場建設	20,196,000 円	第 16 分団 2 部 (西三ヶ尾)
	21,384,000	第 28 分団 2 部 (岡田、木間ヶ瀬一部)
分団器具置場解体撤去	648,000	第 16 分団 2 部 (西三ヶ尾)
合計	42,228,000	

◎消防車両費

○消防車両購入費

(1) 常備消防車両の整備【警防課】

経年劣化により、高規格救急自動車をはじめとする 3 車両を更新しました。

支援車は資器材積載コンテナを載せ替える構造にしたことで、各種資器材搬送、水難・NBC 災害及び緊急消防援助隊の後方支援に 1 台で対応が可能となりました。

また、消防長車はワゴン車を長期継続リースとすることで経費の削減を図りました。

事業名	事業費	台数	配置場所
高規格救急車	33,912,000円	1台	中央分署
支援車	45,252,000	1	消防署
消防長車（長期継続リース）	2,387,232	1	総務課

◎消防水利整備費

○防火水槽整備費

(1) 防火水槽の整備【警防課】

事業名	事業費	場所
防火水槽新設	9,288,000円	尾崎地先 1基

○防火水槽維持管理費

(1) 防火水槽借地料【警防課】

借地数	借地面積	金額
164か所	4,540.84㎡	2,639,283円

○消火栓整備費

(1) 消火栓新設【警防課】

消防隊が消火活動に必要な水量を確保するため、消防水利の基準に基づき消火栓を整備し、消防水利の強化を図りました。

事業名	事業費	設置場所
消火栓	6,080,400円	中央地区4・東部地区4・北部地区1・関宿地区1、計10基

(2) 消防水利の整備状況【警防課】

市街地の拡大に伴い消防隊の有効活動等を考慮し、消防水利の整備を図り充足率の向上に努めました。

地域区分	平成27年度			平成26年度		
	基準数	現有数	充足率	基準数	現有数	充足率
野田市全体	2,103基	1,719基	81.7%	2,101基	1,710基	81.4%
市街地 1	713	575	80.6	711	573	80.6
市街地 2	287	236	82.2	287	234	81.5
市街地 3	260	217	83.5	260	215	82.7
準市街地 1	56	40	71.4	56	40	71.4
準市街地 2	28	32	114.3	28	32	114.3
その他の地域	759	619	81.6	759	616	81.2

※ 消防水利充足率について

野田市の地図を用途地域別に一辺の長さ140メートル、170メートル、200メートルのメッシュで区切り、メッシュの中に建物がある場合メッシュ数1とカウントしたものが野田市の基準数2,103です。また、このメッシュの中に消防水利がある場合1とカウントし現有数1,719となります。なお、消防水利総数は2,983となりました。

4 水防

木野崎地先、利根川右岸（野田市スポーツ公園芝生広場）において、野田市水防演習を実施しました。この演習により団員の士気の高揚と水防技術の向上を図りました。

◎水防演習費

○水防演習費

(1) 水防演習【管理課】

場 所	区 分	金 額	概 要
野田市スポーツ公園芝生広場	水防演習費	614,608 円	会場設営・消耗品 等

(2) 演習概要【管理課】

月 日	内 容	参加人員			合 計
		水防団員	消防・職員	来賓等	
5月10日	各種水防工法技術の訓練	458人	98人	40人	596人

5 災害対策

◎災害対策諸費

○災害対策諸費

(1) 災害時協力井戸登録制度【防災安全課】

大規模災害や水質事故等による断水などに備えるため、災害時協力井戸の登録を促進し、災害時に応急給水できる井戸の確保を図りました。

登録年度	飲用可能	生活雑用水	合 計	水質検査費
過年度	117 件	175 件	292 件	
平成 27 年度	4	10	14	登録 105,840 円/14 件
登録抹消	0	2	2	
合 計	121	183	304	

(2) 災害時協力井戸手動ポンプ設置費等助成金【防災安全課】

登録した井戸における発電機購入や手動ポンプ設置費用の助成を実施し、停電時にも利用できる井戸の確保を図りました。

年 度	発電機購入	手動ポンプ設置	合 計	助成額
過年度	40 件	25 件	65 件	
平成 27 年度	2	3	5	231,300 円
合 計	42	28	70	

◎防災訓練・啓発費

○防災訓練・啓発費

(1) 総合防災訓練等の実施【防災安全課】

月 日	行 事 名	参加人員
8月30日	市職員参集訓練（各避難場所 75 カ所）実施 避難所開設訓練（16 カ所）実施 参加団体 76 団体	791 人
9月1日	第 34 回野田市総合防災訓練 野田市文化センター駐車場にて実施 参加団体 30 団体	798

◎自主防災組織整備育成事業

○自主防災組織整備育成事業

(1) 自主防災組織資機材整備補助金【防災安全課】

ア 新規で自主防災組織を設立した団体に対する補助金（平成 27 年度拡充）

自主防災組織の育成並びに市民の防災意識の高揚・普及を図ることを目的として、新たに設立された自主防災組織に対し、防災活動を行う上で必要な資材、機具等の整備に係る補助金を交付しました。

団 体 名	世 帯 数	補 助 額
太子堂第二自治会防災会	160 世帯	488,000 円
太子堂第三自治会防災会	85	352,076
太子堂第五自治会防災会	245	641,000
清水第2自治会防災会	90	362,000
高倉自治会防災会	48	285,360
太子堂第一自治会防災会	176	516,800
ドリームマークス自主防災組織	219	594,200
上納谷自治会防災会	132	437,600
鶴奉第一自治会防災会	217	590,600
合計 9 団体	1,372	4,267,636

イ 既存の自主防災組織が資機材の修繕等を行う場合の補助金（平成 27 年度新設）

自主防災組織の育成並びに市民の防災意識の高揚・普及を図ることを目的として、既に設立されている自主防災組織に対し、防災活動を行う上で必要な資材、機具等の修繕等に係る補助金を交付しました。

団 体 名	世 帯 数	補 助 額
太子堂第4防災会	112 世帯	199,362 円
小林住宅団地防災会	136	222,400
合計 2 団体	248	421,762

(2) 自主防災組織活動補助金（平成 27 年度拡充）【防災安全課】

防災活動を行った自主防災組織に対し、補助金を交付しました。

年 度	団 体 数	補 助 額
平成 26 年度	131 団体	5,094,600 円
平成 27 年度	140	6,159,150

(3) 地域防災組織育成事業助成金(コミュニティ助成事業)【防災安全課】

自主防災組織の育成並びに市民の防災意識の高揚・普及を図ることを目的として、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行っているコミュニティ助成事業を活用し、既に設立されている自主防災組織に対し、防災活動を行う上で必要な資材、機具等の整備に係る補助金を交付しました。

団 体 名	総 事 業 費	補 助 額	事 業 内 容
東金野井自主防災会	1,900,770 円	1,900,000 円	防災用資機材

(4) 地域防災リーダー研修会の開催（平成 27 年度新設）【防災安全課】

自主防災組織の新規設立促進と既存の自主防災組織の活性化を図るため、地域防災リーダー研修会（防災講演会）を開催いたしました。

月 日	研 修（講 演）内 容	参 加 人 員
1 月 17 日	第 1 部 東日本大震災からの復興に向けた広野町の取組について 第 2 部 地域防災力向上へ向けた自主防災組織の活性化について	325 人

(5) 自主防災組織の設置状況【防災安全課】

平成 28 年 3 月末日現在の自主防災組織の設立状況は 207 自治会等で 201 自主防災組織が設立されており組織化率は 49.9%となっています。

◎公共施設再生可能エネルギー等導入事業

○公共施設再生可能エネルギー等導入事業

(1) 太陽光発電設備の設置【営繕課】

千葉県公共施設再生可能エネルギー等導入支援補助金を活用して、災害時に防災拠点となる支部連絡所のうち下記施設に太陽光発電設備及びリチウム蓄電池設備を設置し、災害時の機能強化を図りました。また、平常時においても発電した電気を利用することで、施設の節電を図り、二酸化炭素の削減に寄与しました。

内 容	施 設	金 額	補助金額
太陽光発電設備等設置工事	北コミュニティセンター	26,293,680 円	26,267,653 円
	南コミュニティセンター	30,607,200	30,075,831
	東部公民館	15,109,200	15,109,200
	木間ヶ瀬公民館	18,026,280	17,991,224
太陽光発電設備等設置工事監理業務	上記 4 施設	2,214,000	2,211,831
合 計		92,250,360	91,655,739

教 育 費

1 事務局

(1) のだ教育の日【学校教育課】

子どもの教育は学校だけではなく、保護者・地域との相互の連携が重要であるという観点から、平成19年度より11月第1土曜日を「のだ教育の日」と制定しました。以来、学校支援地域本部事業に取り組み、それぞれの機会を通じ地域に立脚した教育環境風土をつくり、健康で安全な教育環境の確保を目指し、さまざまな学習ニーズ、併せて保護者・地域のニーズに対応しています。

◎事務局諸費

○事務局諸費

(1) 音楽非常勤講師【学校教育課】

小学校における音楽教育の充実を図るために、4人の音楽非常勤講師を7校に派遣しました。

派遣期間	派遣校
通年	福田第一小学校、福田第二小学校、川間小学校、柳沢小学校、二ツ塚小学校、関宿小学校、木間ヶ瀬小学校

(2) 学校図書館司書【学校教育課】

図書ボランティアを中心とした自立した図書室運営の体制を整備するため、7人の学校図書館司書を派遣しました。

派遣期間	派遣校
通年	南部小学校、川間小学校、柳沢小学校、木間ヶ瀬小学校、関宿小学校、第一中学校、東部中学校

◎教職員指導研究費

○教職員指導研究費

(1) 指導研究【指導課】

学校と地域が一体となり、特色ある学校の創造をとおして「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を備えた幼児児童生徒を育成するため、次のような各事業を推進しました。

- ア 各種研修会の開催
- イ 各種実技講習会の開催
- ウ 長期欠席対策研修会の開催
- エ 野田市教育研究会「研究集録 野田教育」の発行（第47号）
- オ 文集「野田」（作文・読書感想文・詩）の発行
- カ その他

◎各種市内大会費

○各種市内大会費

(1) 各種市内大会【指導課】

「豊かな心と健やかな体の育成」及び「生涯にわたって運動や音楽等に親しむ資質や能力の育成」を目指して、次の各事業を実践しました。競う体験や発表する体験、また仲間を応援する体験等により、児童生徒はそれぞれに心と身体の両面を鍛えながら自己実現に励むことができました。

- ア 小中学校陸上大会の開催
- イ 小中学校音楽会の開催
- ウ 中学校弁論大会の開催

エ 特別支援学級児童生徒合同運動会等の実施

◎補習等アシスト事業

○補習等アシスト事業

(1) 目的【指導課】

学力の向上と定着を目指し、原則第2・第4土曜日にきめ細かいサポートを実施するために、地域人材を土曜授業アシスタント・ボランティアとして派遣し、学習指導と支援を行いました。

(2) 実施校【指導課】

小学校名	アシスタント数	中学校名	アシスタント数
野田市立中央小学校	10人	野田市立第一中学校	4人
野田市立宮崎小学校	10	野田市立第二中学校	4
野田市立東部小学校	6	野田市立東部中学校	2
野田市立南部小学校	10	野田市立南部中学校	6
野田市立北部小学校	10	野田市立北部中学校	6
野田市立福田第一小学校	5	野田市立福田中学校	2
野田市立福田第二小学校	3	野田市立川間中学校	2
野田市立川間小学校	6	野田市立岩名中学校	3
野田市立清水台小学校	7	野田市立木間ヶ瀬中学校	0
野田市立柳沢小学校	5	野田市立二川中学校	3
野田市立山崎小学校	7	野田市立関宿中学校	1
野田市立岩木小学校	15	/	
野田市立尾崎小学校	5		
野田市立七光台小学校	11		
野田市立二ツ塚小学校	5		
野田市立みずき小学校	7		
野田市立木間ヶ瀬小学校	7		
野田市立二川小学校	6		
野田市立関宿小学校	3		
野田市立関宿中央小学校	6		
合計	144		

※ アシスタント数は、平成28年3月31日現在

※ アシスタント数はボランティアを含む。

◎外国籍児童・生徒、帰国児童・生徒日本語教育事業

○外国籍児童・生徒、帰国児童・生徒日本語教育事業

(1) 日本語教育の推進【指導課】

中学生8人、小学生40人に日本語指導を行いました。児童生徒は日本語を習得し、自分の意思を伝えることで、日本の生活習慣や学校生活に適応できるようになりました。また、授業での先生の話や教科書の内容を理解したり、作文に自分の考えをまとめたりすることができるようになりました。

◎適応指導学級管理運営事業費

○適応指導学級管理運営事業費

- (1) 野田市適応指導学級では「学習の補充」「体験学習」「カウンセラー（臨床心理士）の活用」を柱に、不登校児童生徒に対して学校復帰に向けた活動を実施してきました。

平成 27 年度は適応指導学級利用者 19 人のうち 11 人が登校できるようになりました。【指導課】

◎教育相談管理運営事業費

○教育相談管理運営事業費

- (1) 「ひばり教育相談」において、電話(68件)・面接相談(1,979件)を継続的に行うとともに、ひばり教育相談員の訪問相談(125件)も行い、不登校や学校生活上の悩みを持つ児童生徒及び保護者の相談に対応しました。また不登校児童・生徒『保護者の会』を年間4回開催し、延べ24人の参加がありました。平成27年度の小中学校不登校人数は、170人となりました。(平成26年度の小中学校不登校人数は、163人) 【指導課】

相談件数 2,172件

- (2) 市スクールカウンセラーが小中学校への巡回教育相談を行い、児童生徒及び保護者・教職員の悩み等の解消・解決に向け、カウンセリングを行いました。また、教育相談員が継続的に学校を訪問し、特別な配慮を要する児童に直接支援をしました。【指導課】

ア 市スクールカウンセラー(19校) 112件

イ 教育相談員 (14校) 延べ853回

- (3) 野田市に在住するLD・ADHD・高機能自閉症等の幼児児童生徒を含め、障がいのある幼児児童生徒に対する支援体制の整備を促進するため、「野田市特別支援教育連携協議会」において特別支援教育体制と連携の在り方等について協議し、医療・福祉・学校等の連携体制整備を図りました。(開催回数 年3回) 【指導課】

- (4) 特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒への望ましい教育的対応等について、専門的な意見の提示や助言を行うため、「野田市特別支援教育専門家チーム」において事例検討会を行いました。専門家チームの助言をもとに、各学校等で支援を工夫し、対象となる幼児児童生徒が、意欲的に学習活動等に参加できる場面が増えてきました。(開催回数 年5回) 【指導課】

- (5) 学校からの要請によりスクールサポーター及びスクールサポートカウンセラーを配置しました。スクールサポーターが問題への対応についての助言を行うとともに、スクールサポートカウンセラーが児童生徒保護者に対してカウンセリングを行い、該当校の学校生活に落ち着きが戻りました。また、市内生徒指導部会や関係諸機関との連携会議で情報交換を行いました。(派遣校数 中学校2校・小学校3校) 【指導課】

◎地域教育プラットフォーム事業費

○地域教育プラットフォーム事業費

- (1) 地域の教育力を積極的に活用し地域全体で学校を支援するため、中学校区を単位とした学校支援地域本部の活動を推進しました。地域ルームや公民館を会場として、地域教育コーディネーター連絡会を行いました。公民館の社会教育主事からの事業報告等で協議を行い、連携を強化しました。地域教育コーディネーターは学校の支援要望に応じて支援ボランティアとの連絡調整を行い、地域の様々な教育資源を学校教育へ導入し、活用を図ることにより、学校教育の質の向上、地域の教育力の再構築及び開かれた学校づくりを促進できました。特に、図書室環境とキャリア教育が充実しました。【指導課】

ア 地域教育プラットフォーム事業 学校支援地域本部実行委員会の実施(年3回)

- イ 地域教育コーディネーター説明会及び連絡会の実施(年7回)
- ウ 地域ルームの活用(11中学校区)
- エ 地域教育コーディネーターの配置(11中学校区に28人)
- オ 学校の要望に応じ、支援ボランティアによる支援活動の導入
- カ 公民館による学校支援ボランティア講座の開催(木間ヶ瀬公民館)

◎サポートティーチャー配置事業

○サポートティーチャー配置事業

(1) サポートティーチャー配置事業【学校教育課】

野田市教育環境整備事業の一環として、小・中学校へ講師を派遣し、算数・数学を中心に、学級担任とのチームティーチングや習熟度別・学習課題別の少人数編成の授業を通して確かな学力の育成に努めました。

- ア 派遣人数 53人(各校の状況に応じて配置)

◎学校施設整備等推進事業費

○学校施設整備等推進事業費

(1) 市民向けふるさと納税【財政課】

小中学校や幼稚園のトイレ洋式化整備を促進するために、平成27年10月1日から市民向けふるさと納税を開始し、新たに設置した学校施設整備等基金に1万円以上ご寄附を頂いた市内の方に対してはノックス券(野田市共通商品券)2千円分、市外の方に対しては寄附額1万円ごとに野田市産黒酢米15キログラムなどを記念品として贈呈しました。その結果、市民だけでなく市外の方からも多くのご寄附を頂き、平成27年度の寄附件数は654件、寄附総額は15,951,026円となりました。

なお、この寄附金を活用して、平成28年度は年次計画で予定していた南部中学校と北部中学校の2校に加えて、計画を前倒しして二川中学校のトイレの洋式化整備を行うことになりました。

寄附者	寄附件数	寄附金額	事業費
市内	389件	12,040,026円	2,953,800円 (一人平均4,517円)
市外	265	3,911,000	
合計	654	15,951,026	

2 人権教育

◎人権教育推進費

○学校人権教育推進費

(1) 研修会の実施【指導課】

学校人権教育に関する知識を深めるため、次の研修会を実施し、教職員の資質並びに指導力の向上を図りました。

- ア 新規採用及び市内転入教職員研修(年1回実施 52人受講)
- イ 層別研修会(校長・教頭・教務主任・研究主任毎に年1回実施 31人受講)

(2) 学校人権教育指導者養成講座【指導課】

学校における人権教育推進指導者の育成を目指して、市内小中学校の教職員を対象に、指導者養成講座を実施しました。31人の修了者には、学校人権教育推進員としての委嘱書を交付し、いじめ問題をはじめとして各学校における人権教育の充実を図りました。

(3) 学校人権教育研究実践校【指導課】

二ツ塚小学校、福田中学校を、学校人権教育研究実践校に指定し、学校人権教育に関する教育の深化・充実を図りました。二ツ塚小学校の研究成果は、公開研究会及び研究集録を通じて市内各校に反映されました。

(4) 学校人権教育推進資料作成【指導課】

小中学校における人権教育資料として、学校人権教育ハンドブックを編集・発行し、市内各小中学校の全教職員に活用されています。

(5) 子ども人権作品展【指導課】

ー野田市の子どもの作品を通じて人権を考えるー

市内の小中学校から人権に関する作品を募集することにより、児童生徒だけでなく、市民の人権意識の高揚・啓発も図られました。

ア 場 所 野田市役所ふれあいギャラリー

イ 作品数 810 点

ウ 出品者数 2,147 人

○社会人権教育推進費

(1) 人権教育推進事業【社会教育課】

ア 人権学習講座

公民館及び福祉会館と連携し、それらの施設を会場に、身近な人権問題を学習テーマとした人権学習講座を実施しました。

事業名	実施期間	実施回数	延べ参加者数
市民セミナー・人権コース※	11～2月	4回	47人
人権学習会	2～3月	3	127

※ 公民館管理運営費にて再掲しています（市民セミナー「あたたかい地域をめざして ～気づきのステップ～」）。

3 国際理解教育推進事業

◎国際理解教育推進事業費

○国際理解教育推進事業費

(1) 国際理解教育の推進【指導課】

ア 外国語を母国語とする外国人8人が、ALTとして、各中学校の英語科及び各小学校の外国語活動（英語）の授業や国際理解教育に関する学校行事に参加することにより、児童生徒が生きた英語に直接触れることができるとともに、異文化に対する理解が進み、学習への興味・関心・意欲を高めることができました。

イ 児童生徒は給食や集会を共にし、様々な生活習慣や文化の違いに気づき、視野を広げることができました。

ウ 中学校の英語教材作成の補助や英語スピーチコンテスト等への協力により、英語教育充実への成果を上げることができました。

エ 市内公立中学生を対象に、「野田市イングリッシュ道場」を開講し、ALTとの英語によるコミュニケーションを通して、生徒自身がリスニング力、スピーキング力の向上を実感し、今後の英語学習への意欲付けに繋げることができました。

4 学校管理（小学校）

◎学校運営費

○学校運営費

- (1) 東京電力福島第一原発事故の影響に伴い、小学校のプールの水について放射能検査を実施しました。
すべてにおいて（放射能汚染の可能性なし）という結果でした。【教育総務課】

◎学校施設管理費

○学校施設管理費

- (1) 借地料 30,789,442 円 （中央小学校用地他：30,213.94 m²）【教育総務課】

◎学校施設整備費

○学校施設整備費

- (1) みずき小学校は宅地分譲による住宅増加により、一時的な教室不足が生じる見込みであったため、既存図工室と図工準備室を改造し図工室と普通教室1室を整備しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
みずき小学校図工室改修工事	6,111,720 円	工事請負費

- (2) 山崎小学校の給食調理室屋外に設置されている生ごみ処理機を更新するための工事を実施しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
山崎小学校生ごみ処理機設置工事	3,526,200 円	工事請負費

◎小学校耐震補強事業費

○小学校耐震補強事業費

- (1) 宮崎小学校教室棟改築工事、木間ヶ瀬小学校管理・特別教室棟、二川小学校普通教室棟、清水台小学校屋内運動場、柳沢小学校屋内運動場、岩木小学校屋内運動場、中央小学校記念館の耐震補強工事と監理業務を実施しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
宮崎小学校教室棟改築工事監理業務委託	14,706,000 円	委託料
宮崎小学校教室棟改築工事	548,594,000	工事請負費
木間ヶ瀬小学校管理・特別教室棟耐震補強工事監理業務委託	9,936,000	委託料
木間ヶ瀬小学校管理・特別教室棟耐震補強工事	149,763,600	工事請負費
二川小学校普通教室棟耐震補強工事監理業務委託	5,400,000	委託料
二川小学校普通教室棟耐震補強工事	70,200,000	工事請負費
清水台小学校屋内運動場耐震補強工事監理業務委託	10,260,000	委託料
清水台小学校屋内運動場耐震補強工事	165,564,000	工事請負費
柳沢小学校屋内運動場耐震補強工事監理業務委託	9,720,000	委託料
柳沢小学校屋内運動場耐震補強工事	146,880,000	工事請負費
岩木小学校屋内運動場耐震補強工事監理業務委託	9,720,000	委託料
岩木小学校屋内運動場耐震補強工事	148,176,000	工事請負費
中央小学校記念館耐震補強工事監理業務委託	9,720,000	委託料
中央小学校記念館耐震補強工事	141,760,800	工事請負費

※ 耐震化が必要な施設の耐震改修工事は、学校施設の耐震化計画に基づき、平成15年度から平成27年度までにすべて完了しました。

- (2) 宮崎小学校教室棟カーテン取付工事、宮崎小学校特別支援学級更衣用カーテン取付工事、東部小学校屋内運動場照明器具改修工事、南部小学校屋内運動場ステージ照明改修工事、みずき小学校屋内運動場、関宿小学校屋内運動場の天井

改修工事、二川小学校、木間ヶ瀬小学校、福田第一小学校屋内運動場ステージ照明落下対策工事を実施しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
宮崎小学校教室棟カーテン取付工事、宮崎小学校特別支援学級更衣用カーテン取付工事	920,160 円	工事請負費
東部小学校屋内運動場照明器具改修工事	7,430,400	工事請負費
南部小学校屋内運動場ステージ照明改修工事	1,165,816	工事請負費
みずき小学校屋内運動場天井改修工事	11,880,000	工事請負費
関宿小学校屋内運動場天井改修工事	31,006,800	工事請負費
二川小学校、木間ヶ瀬小学校、福田第一小学校屋内運動場ステージ照明落下対策工事	450,000	工事請負費

◎北部小学校普通教室等整備事業費

○北部小学校普通教室等整備事業費

- (1) 北部小学校は七光台駅西側の宅地分譲に伴う住宅増加により、一時的な教室不足が生じたため、プレハブ校舎等の借上げを行い対応しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
北部小学校普通教室等整備事業	14,651,208 円	使用料及び賃借料

◎小学校空調設備設置事業費

○小学校空調設備設置事業費

- (1) 七光台小学校、二ツ塚小学校のコンピュータ室の空調設備を設置し快適な環境の確保に努めました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
七光台小学校、二ツ塚小学校コンピュータ室空調機設置工事	6,102,000 円	工事請負費

継続費通次繰越

◎小学校耐震補強事業費

○小学校耐震補強事業費

- (1) 平成 26 年度から繰越した事業【教育総務課】

事業名	支出額	備考
宮崎小学校教室棟改築工事施工監理業務委託	3,301,000 円	委託料
宮崎小学校教室棟改築工事	34,876,000	工事請負費

5 教育振興（小学校）

◎研究指定校費

○研究指定校費

- (1) 指導研究【指導課】

市内共通研修テーマ「学習指導要領が目指す『確かな学力』の定着」に向け、教職員の指導力向上と授業改善を図るために、「研究指定校」では、主体的研究・研修を推進し、公開授業研究会を実施し市内に研究成果を広めました。

ア 子どもたちの確かな学力の向上を目指して～子どもの意欲を喚起する授業の工夫～（二川小）

イ 一人一人の所属感を高める授業づくりのあり方～国語科における単元を貫く言語活動の取り組みを通して～（尾崎小）

ウ 「学ぶ意欲を高める指導法の工夫」～指導体制の工夫を通して～（柳沢小）

エ 「思考し、表現することが上手にできる児童を育てる」ーボトムアップ研修を通し、若手が伸びる研修のあり方ー (南部小)

オ 「読みを深める国語科指導のあり方」ー学び合いを活かしてー (みずき小)

◎情報教育振興費

○情報教育振興費

(1) 情報教育【指導課】

情報化社会への適切な対応と、情報化社会に生きる児童の情報活用能力の育成を図るため、市内全小学校において情報に関する実態調査を実施して、情報モラルやコンピュータリテラシーの育成に活用しました。

また、コンピューターームのコンピュータやタブレット型パソコンを活用して、情報教育の充実に努めました。校務用コンピュータ及び学校図書管理用コンピュータに加え、ネットワーク環境を整備したことで、校務の効率化やセキュリティの強化を図り運用しています。

◎学校教育振興費

○学校教育振興費

(1) 人材活用について【指導課】

各学校の教科・総合的な学習の時間・クラブ活動等で、地域の方々の専門的な知識・技能を活用することにより、教育活動が活性化されました。

6 学校管理（中学校）

◎学校運営費

○学校運営費

(1) 東京電力福島第一原発事故の影響に伴い、中学校のプールの水について放射能検査を実施しました。

すべてにおいて（放射能汚染の可能性なし）という結果でした。【教育総務課】

◎学校施設管理費

○学校施設管理費

(1) 借地料 32,131,628 円（第二中学校用地他：36,008.71 m²）【教育総務課】

◎学校施設整備費

○学校施設整備費

(1) 南部中学校の給食調理室屋外に設置されている生ごみ処理機を更新するための工事を実施しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
南部中学校生ごみ処理機設置工事	4,190,400 円	工事請負費

◎中学校耐震補強事業費

○中学校耐震補強事業費

(1) 関宿中学校格技場の耐震補強工事を実施しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
関宿中学校格技場耐震補強工事施工監理業務委託	6,264,000 円	委託料
関宿中学校格技場耐震補強工事	85,860,000	工事請負費

- (2) 第一中学校武道場天井改修工事、木間ヶ瀬中学校屋内運動場ステージ照明器具等改修工事、二川中学校屋内運動場ステージ照明器具等改修工事、第二中学校、岩名中学校、川間中学校屋内運動場ステージ照明落下対策工事を実施しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
第一中学校武道場天井改修工事	21,600,000円	工事請負費
木間ヶ瀬中学校屋内運動場ステージ照明器具等改修工事	7,759,800	工事請負費
二川中学校屋内運動場ステージ照明器具等改修工事	2,192,400	工事請負費
第二中学校、岩名中学校、川間中学校屋内運動場ステージ照明落下対策工事	195,840	工事請負費

◎中学校空調設備設置事業費

○中学校空調設備設置事業費

- (1) 市内11校の中学校にある普通教室、特別教室、特別支援学級、管理緒室等に空調設備を設置するための設計の再積算を実施しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
中学校空調設備設置工事設計再積算業務委託	2,106,000円	委託料

◎中学校トイレ改修事業費

○中学校トイレ改修事業費

- (1) 南部中学校、北部中学校の校舎にある職員用と生徒用の和式大便器を洋式大便器へ交換をするための設計を実施しました。また、二川中学校の校舎、屋内運動場にある職員用と生徒用の和式大便器を洋式大便器へ交換をするための設計を実施しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
南部中学校、北部中学校トイレ改修工事設計業務委託	918,000円	委託料
二川中学校トイレ改修工事設計業務委託	1,296,000	委託料

- (2) 第一中学校の校舎、屋内運動場にある職員用と生徒用の和式大便器を洋式大便器へ交換。また、外トイレの公共下水道接続による水洗化、屋内運動場への多目的トイレ等の設置をするための工事を実施しました。【教育総務課】

事業名	支出額	備考
第一中学校トイレ改修工事	86,151,600円	工事請負費

7 教育振興（中学校）

◎研究指定校費

○研究指定校費

- (1) 指導研究【指導課】

市内共通研修テーマ「学習指導要領が目指す『確かな学力』の定着」に向け、教職員の指導力向上と授業改善を図るために、「研究指定校」では、主体的研究・研修を推進し、公開授業研究会を実施し市内に研究成果を広めました。

ア 自ら学び、切磋琢磨する生徒の育成－支え合いながら主体的に学ぶ学習意識を育てる－（二川中）

イ 「学力向上と学習集団づくり」～学習目標を明確にした授業を目指して～（川間中）

ウ 「主体的に学ぶ生徒の育成」～授業力の向上・学級経営の工夫・土曜授業の推進と検証～（第二中）

◎情報教育振興費

○情報教育振興費

(1) 情報教育【指導課】

技術・家庭科の「情報基礎」を中心にコンピュータの仕組みやプログラミング作成の学習を行うとともに、各教科・領域での活用も積極的に行いました。

情報化社会への適切な対応と、情報化社会に生きる児童の情報活用能力の育成を図るため、市内全中学校において情報に関する実態調査を実施して、情報モラルやコンピュータリテラシーの育成に活用しました。

また、コンピューターームのコンピュータやタブレット型パソコンを活用して、情報教育の充実に努めました。校務用コンピュータ及び学校図書管理用コンピュータに加え、ネットワーク環境を整備したことで、校務の効率化やセキュリティの強化を図り運用しています。

◎学校教育振興費

○学校教育振興費

(1) 中学校体育の振興について【指導課】

平成 24 年度から中学校体育において武道が必修化となりました。安全で充実した武道の授業のために、武道指導員と教員が連携しながら授業を行いました。

(2) 人材活用について【指導課】

各学校の教科・総合的な学習の時間・部活動等で、地域の方々の専門的な知識・技能を活用することにより、教育活動が活性化されました。

8 公立幼稚園

◎幼稚園管理運営費

○幼稚園管理運営費

(1) 借地料 718,418 円 (野田幼稚園用地：488.72 m²) 【教育総務課】

9 社会教育総務

◎生涯学習振興費

○生涯学習振興費

(1) 生涯学習の振興【社会教育課】

ア 生涯学習相談

多様化した市民の学習要求に対応するため、生涯学習活動支援事業として、社会教育課及び各公民館において、生涯学習相談窓口を開設し、年間 495 件の相談を受理し、学習機会や団体・グループ等の生涯学習情報を提供しました。

生涯学習相談の内訳

相談の形態			相談の内容				
面談	電話	メール・その他	講座・講演会	施設	団体・グループ	人材・指導者	その他
315 件	180 件	0 件	147 件	138 件	203 件	8 件	1 件

※ 複合的な内容の相談が含まれているため、相談内訳の合計数と年間相談受理件数は異なります。

(2) 社会教育事業の推進【社会教育課】

ア 野田市成人式

「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」ことを目的に成人式を開催しました。新成人による実行委員会を組織し、式典の企画運営、進行を行いました。

実施日 1月11日
 会場 文化会館
 内容 成人式式典

該当者	1,564人
出席者	1,104 (出席率 70.6%)

イ 生涯学習ボランティア養成講座

生涯学習の一環として、また、シニア世代に対する生きがいづくりや定年退職後の地域活動参加へのきっかけづくり、人づくりを目的として、自分の学んだ知識や技術を地域社会に役立てる「生涯学習ボランティア」の養成講座を実施しました。

27年度は、木間ヶ瀬中学校区における学校支援活動を担う人材養成を目的として、木間ヶ瀬小学校の学校図書室の環境整備を主とする「学校支援ボランティア養成講座」を実施しました。

実施期間	実施回数	延べ参加者数
11～12月	4回	62人

10 集会所

◎集会所管理運営費

○集会所管理運営費

(1) 地域住民の利用【社会教育課】

地域住民の集会や自主活動の場としての利用を通じて、地域住民のふれあいが深まり、人権問題に対する正しい認識と人権意識の高揚が図られました。

集会所名	利用件数	延べ利用者数
七光台集会所	247件	5,242人
島集会所	200	3,497
親野井次木集会所	635	6,115
西町集会所	131	1,720

(2) 借地料 195,000円 (西町集会所用地：面積 297.51㎡)【社会教育課】

(3) 七光台集会所男子トイレ便器改修工事【社会教育課】

七光台集会所男子トイレを和便器から洋便器に改修し、利用者の利便性を図りました。

事業名	支出額	備考
七光台集会所男子トイレ便器改修工事	277,560円	工事請負費(臨時)

11 文化振興

◎文化振興費

○文化振興費

(1) 文化芸術事業の実施【社会教育課】

ア 美術展示事業

絵画の創作活動に励んでいる市民画家の優れた作品に親しむため、また市役所などの公共施設の空間を豊かにするために、野田美術会の協力を得て5施設に14点の絵画を展示しました。

(2) 野田市文化祭の実施【社会教育課】

市民の文化・芸術活動の奨励及び生涯学習の振興を目的として、文化祭実行委員会を組織し、野田市文化祭を開催しました。

参加者数 23,700人（出演124団体、出品1,195点）

ア 舞台発表の部（会場：文化会館大ホール・櫛のホール小ホール）

開催日	会場	舞台種目	参加者数
11月1日	大ホール	新体操、キッズダンス、気功、フォークダンス、太極拳、ヒップホップダンス、チアダンス、合唱、アンサンブル、ピアノハーモニー、沖縄エイサー踊り、子どもリズムダンス、社交ダンス、よさこいソーラン、エクササイズダンス	2,400人
11月3日	大ホール	式典、パレエ	2,200
11月7日	大ホール	管弦楽、吹奏楽、合唱、ハワイアンフラ	2,300
11月8日	大ホール	和太鼓、舞踊、民謡	1,800
	小ホール	大正琴、トーンチャイム、ハンドベル、オカリナ、リコーダー、童謡、唱歌、合唱、ピアノカ、ケーナ、ハーモニカ	1,800
11月15日	大ホール	謡曲、日本舞踊、三曲、和楽、吟詠吟舞	1,000

イ 作品展示の部（会場：興風会館・中央公民館・総合福祉会館・市役所・櫛のホールギャラリー）

開催日	会場	展示種目	出品数	参加者数
11月 1日～3日	興風会館	絵画	125点	900人
	中央公民館 総合福祉会館	写真、押花、障がい者・児作品、生け花、水墨画、絵手紙、切り絵、ステンドグラス、陶芸、能面、木彫面	331	2,300
	市役所	色彩魚拓、魚拓、淡彩画、和紙ちぎり絵、竹工芸、団体作品、和紙絵・紙粘土、木目込人形、イギリス刺繍、クロスステッチ刺繍、手芸工芸、花まゆ、糸組工芸、書道、押花、俳句、短歌、和裁、創作人形・押絵、彫刻・絵画、編物、硬筆・細字、川柳、トールペイント	716	3,200
	櫛のホール ギャラリー	写真	23	300

ウ 各種行事の部 延べ参加者数 5,500人

開催日	会場	団体名 / 行事名
9月13日	櫛のホール	NPO法人 野田文化研究会／高校生と市民による朗読劇「峠三吉 あの夏を忘れない」
9月27日	興風会館	野田俳句連盟／第143回秋季俳句大会
10月11日	中央公民館	下総歌話会／市民秋季短歌大会
10月12日	文化会館	野田市合唱連盟／第39回野田市合唱連盟合唱祭
10月20日～25日	興風会館	フォトグループNODA／2015年フォトグループ NODA写真展
10月25日	市民会館	野田市茶道協会／野田市茶道協会茶会
11月1日	清水公園・座生川調整池	野田野鳥同好会／清水公園・座生川調整池周辺探鳥会
11月2日～3日	興風会館	野田盆栽協会／文化祭盆栽展示
11月3日	文化会館	バッパカ獅子舞保存会／展示
11月3日	興風会館	野田蘭友会／東洋蘭、寒蘭、展示会
11月3日～6日	市役所	野田市掬交会／菊花展示会
11月8日	市民会館	渡辺和装学院／全国いっせいで着付講座
11月14日	総合公園体育館	野田ダンスサークル連盟／交流ダンスパーティー
11月22日	中央公民館	野田囲碁会／秋季囲碁大会
11月22日	興風会館	野田川柳会／第二回野田市市民川柳大会

11月25日～12月6日	さわやかちば県民プラザ	野田美術会／第39回野田美術会展
12月6日	櫛のホール	野田市民俗芸能のつどい実行委員会／第18回野田市民俗芸能のつどい
12月12日～13日	櫛のホール	手芸倶楽部／第4回手芸倶楽部作品展
12月13日	中央公民館	笑紫会／第14回落語発表会
12月13日	いちいのホール	児童劇を上演する会／朗読劇 セロ弾きのゴージュ
12月19日	興風会館	NPO法人 野田文化研究会／野田文化研究会設立10周年記念「落合恵子講演会」
2月20日	中央公民館	雲雀ハーモニカクラブ／定期発表会及び藪谷幸男独奏会
3月5日	中央公民館	野田市演芸ボランティア「仕出し屋」／発表会
3月5日	総合福祉会館	NPO法人 野田子ども劇場／うまれるってステキふしぎ 親子ワークショップ
3月17日	公益財団法人 花と緑の農芸財団	花の会 野田／園芸教室
3月18日	櫛のホール	朗読を楽しむ会／朗読 泉鏡花の作品
3月27日	中央公民館	のこ木本組／音楽ショー

12 青少年育成

◎青少年健全育成費

○青少年健全育成費

(1) 青少年問題協議会【青少年課】

青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策を推進するため、青少年の健全育成に係わる関係機関の代表が会し、今年度の野田市教育委員会の活動状況を把握しつつ、来年度に向けての野田市の活動テーマを新たに決定している。

会 議	開 催 日	会 議 内 容
第1回会議	平成28年2月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・副会長の選任について ・平成27年度教育委員会の事業(青少年健全育成に関する取組)についての報告 ・野田市青少年問題協議会からの提案 「平成28年度青少年健全育成の取組みについて」

(2) 各種講習会及び事業【青少年課】

学校・家庭はもとより、地域社会全体で青少年の健全育成に努め、子ども達が自立心・社会性を身につけた人間となるよう関係諸機関及び団体と連携を図りながら各種会議、事業等を実施しました。

区分	事業名	内 容	参加者	実施日/回	関係団体
青少年 対象	ジュニアリーダー 養成講習会	子ども会のリーダーとしての役割やレクリエーション、野外活動等を修得させるために実施しました。	子ども会 会 員 197人	4月～2月 14回	野田市子ども会育成連絡協議会
	青少年柔剣道大会	体位の向上と心身の練成を図るため、小・中・高・一般青年を対象に実施しました。	387人	4月19日	野田市青少年相談員連絡協議会 野田市青少年補導員連絡協議会 野田柔道会 野田市剣道連盟
	子ども釣大会	自然の中での釣り体験を通し、社会活動、自然の大切さ等を子ども達に教えるため小・中学生を対象に実施しました。	380人	6月6日	子ども釣大会実行委員会

	こどもまつり	子どもたちにより良いあそびと創造の文化を育むとともに、みんなで子どもたちを守り健全な地域社会をつくるために実施しました。	約 800 人	10 月 25 日	こどもまつり実行委員会
	少年野球教室	地域スポーツの振興と青少年の健全な育成を図るために、市内少年野球チーム及び中学校野球部の指導者、子どもたちを対象に野球教室を実施しました。	小・中学生 246 人 指導者 56 人	11 月 29 日	野田市少年野球連盟
	親子映画会	親子のふれあいを深めるとともに、子どもの情操を養うために実施しました。	親子で 約 400 人	3 月 6 日	野田市子ども会育成連絡協議会
青少年 成人 高齢者 対象	ふるさと伝承講座	地域人材の指導により、竹とんぼやお手玉等といった遊びを通して、昔の生活を体験しました。	244 人	1 月 29 日 2 月 5 日	南部小学校

◎オープンサタデークラブ事業費

○オープンサタデークラブ事業費

(1) 目的【青少年課】

土曜日に地域の教育力を活用した課外活動を行うことにより、子どもたちに体験を通じて「豊かな人間性の育成と共に規範意識を育む」場を創出するもの。

(2) 実施日【青少年課】

第 1・第 3 土曜日

(3) 実施講座【青少年課】

中学区 (11 地区)	会場名 (26 会場)	講座名 (34 講座)	平成 27 年度年間集計		
			延べ申込者数	延べ出席者数	出席率
中央 I ・ 中央 II	第 一 中	柔 道	126 人	45 人	35.7%
	清 水 台 小	剣 道	268	136	50.7
		スナッグゴルフ	149	109	73.2
	中 央 小	こ っ 子 くらぶ	343	208	60.6
		囲 碁	222	146	65.8
	櫛 の ホール	茶 道	181	155	85.6
	勤労青少年ホーム	和 太 鼓	571	334	58.5
	柳 沢 小	テ ィ ー ボール	468	256	54.7
		ク ラ フ ト くらぶ	691	399	57.7
		バ ド ミ ン ト ン	1,612	880	54.6
市 民 会 館	生 け 花	226	199	88.1	
	日 本 舞 踊 ク ラ ブ	286	208	72.7	
東 部	東 部 小	生 け 花	131	114	87.0
南 部	南 部 小	理 科 ク ラ ブ	324	198	61.1
	南 部 梅 郷 公 民 館	茶 道	172	127	73.8
	み ず き 小	剣 道	340	215	63.2
		図 工 くらぶ	471	246	52.2

	山崎小	生け花	147	136	92.5
福田	福一小	剣道	149	70	47.0
	二ツ塚小	絵画教室	606	356	58.7
		柔道	180	114	63.3
北部	北部公民館	日常のお作法	307	172	56.0
	七光台小	バドミントン	797	473	59.3
		書道	336	179	53.3
	北コミ	茶道	164	133	81.1
岩名	岩木小	アートクラブ	639	379	59.3
		剣道	371	258	69.5
川間	川間小	バドミントン	1,116	776	69.5
	尾崎小	ハワイアンフラ	269	179	66.5
関宿	関宿小	ミニバスケットボール	820	535	65.2
二川	二川小	剣道	314	211	67.2
	関根名人記念館	将棋	550	388	70.5
木間ヶ瀬	木間ヶ瀬小	バドミントン	652	405	62.1
	関宿中央小	剣道	280	232	82.9
合 計			14,278	8,971	62.8

13 青少年センター

◎青少年センター管理運営費

○青少年センター管理運営費

(1) 野田市青少年センター運営審議会【青少年課】

青少年センターの適正かつ円滑な運営を図るため、野田市青少年センター運営審議会を実施しました。

各委員（選出団体）の立場から青少年における状況について、意見交換が行われました。

開催日	参加人数	主な審議内容
平成27年10月16日	8人	・会長及び副会長の選出について ・平成27年度野田市青少年センター事業（上半期）実施状況について
平成28年2月10日	6人	・平成27年度野田市青少年センター事業実施状況について ・平成28年度野田市青少年センター活動方針（案）について

(2) 青少年センターの活動【青少年課】

- ア 非行のある青少年又はおそれのある青少年の早期発見とその補導
- イ 青少年に関する相談とこれに対する指導及び助言
- ウ 家庭、学校、職場その他関係機関への連絡
- エ 青少年問題に関する資料の収集及び整備
- オ 青少年及びその団体の健全育成に関する研修
- カ 青少年の健全育成を目的とした団体の研修又は集会のための施設の提供
- キ その他青少年の健全育成及び非行防止に必要な業務

(3) 青少年センターの利用状況【青少年課】

- ア 利用時間 午前9時から午後10時

- イ 休館日 (ア)月曜日
(イ)国民の祝日
(ウ)1月2・3日及び12月29日から31日

ウ 利用状況

区 分	主催及び共催	貸 館	計	前年度比較
利用回数	160回	249回	409回	16回増
利用人数	729人	4,483人	5,212人	229人増

◎青少年補導員活動費

○青少年補導員活動費

青少年の健全育成のため、非行防止活動や環境浄化活動を行いました。

(1) 街頭補導【青少年課】

街頭補導実施回数と補導少年数

補導時間帯	補導少年数			回 数	従事者数
	男	女	計		
午前 (9時～11時)	0人	0人	0人	9回	39人
午後 (2時～5時)	1	3	4	21	107
夜間 (6時～9時)	2	0	2	39	228
合 計	3	3	6	69	374

(2) 補導少年の行為及び学職別【青少年課】

学職別 行為別	小学生		中学生		高校生		大学生		各種学校生		有職者		無職者		小計		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
怠 学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喫 煙	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
帰 宅 指 導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車携帯使用	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
自転車二人乗り	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	6
合 計	0		0		6		0		0		0		0		6		6

(3) 駅周辺集中街頭補導【青少年課】

千葉県青少年補導員連絡協議会が県下一斉で例年行なっている広域列車補導の一環として、東武野田線駅周辺で集中街頭補導を行いました。補導には延べ72人参加しました。また、千葉県環境生活部県民生活・文化課による県下一斉合同パトロールを行いました。参加者30人で啓発グッズを配布しました。補導した青少年はいませんでした。

◎社会教育指導員活動費

○社会教育指導員活動費

(1) 相談活動(青少年センター関係職員による相談活動)【青少年課】

青少年の抱える学校や友人関係の悩みについて、本人はもとより保護者等の来所相談を受けました。

相談受理件数と相談内容

相談内容	相談受理件数			相談者別					処 理		
	面 談	電 話	訪 問	本 人	家 庭	学 校	職 場	その他	所 内	学 校	他機関
ぐ犯不良行為	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
学校生活	747 (509)	29 (15)	28 (28)	643 (465)	159 (86)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	776 (524)	0 (0)	28 (28)
学 業	140 (81)	5 (0)	0 (0)	94 (67)	48 (14)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	145 (81)	0 (0)	0 (0)
性格・行動	1,091 (896)	32 (24)	97 (97)	922 (870)	296 (147)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	1,124 (921)	1 (1)	95 (95)
進 路	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
合 計	1,979 (1,486)	68 (39)	125 (125)	1,660 (1,402)	504 (247)	5 (1)	0 (0)	4 (0)	2,048 (1,526)	1 (1)	123 (123)

※ ()内は不登校の内容を含む相談件数の内数

(2) 街頭補導【青少年課】

青少年の非行防止と早期発見のための街頭補導で、声かけ等を行いました。

街頭補導実施回数と補導少年数

補導時間帯	補 導 少 年 数			回 数	従事者数
	男	女	計		
午前 (9時～11時)	30人	5人	35人	347回	793人
午後 (2時～5時)	39	23	62	338	761
夜間 (6時～9時)	0	0	0	0	0
合 計	69	28	97	685	1,544

補導少年の行為及び学職別

学職別 行為別	小学生		中学生		高校生		大学生		各種学校生		有職者		無職者		小計		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
怠 学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喫 煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
帰 宅 指 導	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
自転車携帯使用	0	0	1	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
自転車二人乗り	14	2	4	4	19	14	4	5	0	0	0	1	0	0	41	26	67
そ の 他	11	1	3	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	1	20
小 計	28	3	8	4	28	15	5	5	0	0	0	1	0	0	69	28	97
合 計	31		12		43		10		0		1		0		97		97

14 公民館

◎公民館管理運営費

○公民館管理運営費

(1) 各種講座開設事業【社会教育課】

各公民館では地域の実情・ニーズに対応しながら主催事業を実施し、地域住民の生活文化の向上、生涯学習への参加を促進しました。

ア 中央公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
障がい者青年学級わたぼうし	10回	51人
子どもの学び舎ー夏休み子ども自習教室ー	48	3,005
婦人会員講座	7	367
フラダンス講座	8	112
福祉ボランティア講座	4	84
色えんぴつ画講座	3	64
貯筋運動教室	12	196
スポーツ吹矢体験教室	1	17
市民セミナー「コウノトリをシンボルとした野田における自然再生・保全活動を学ぶ ～次世代に残そう！生き物のにぎわう故郷を私たちの手で～」	4	39
市民セミナー「あたたかい地域をめざして ～気づきのステップ～」	4	47
市民セミナー「身近な防災 ～災害に備える～」	4	44
いきいきライフセミナー	6	396
家庭教育学級幼児コース	5	213
家庭教育学級小学コース	5	1,560
就学時健康診断時家庭教育講演（市内小学校19校）	19	1,210
出前家庭教育講演（市内中学校11校）	11	2,371
子ども美術展	1	1,400
公民館まつり	1	500

イ 野田公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
エアロスポートジュニアアカデミー	6回	75人
親子体験教室 母の日、お母さんありがとう～パン作り～	1	20
親子体験教室 父の日、お父さんありがとう～ピザ作り～	1	16
忍者修行～しなやかな心とからだをつくる～	8	159
新春凧講座親子凧作りワークショップ「鳥凧を作ろう！」	1	7
野田絆ミュージカル～すこやかな心とからだを育む～	6	66
プラネタリウム講演	7	174
親子で楽しむ宇宙のはじまり	1	72
電気工作教室	2	64
デジカメ講座	6	57
ちょっとひと工夫「作品展示体験講座」	2	14
古文書入門講座	4	70
新春凧講座講話「鳥凧について知ろう！～凧に絆されて～」	1	8
野田のおもてなし料理教室	1	16
めざせ舞台人！～舞台技術者養成講座～	1	12
施設ボランティア研修会	2	50
パン教室	4	60

ポールウォーキング体験講座	1	16
学びのコーディネーター養成講座	6	49
男の料理教室「そば打ち」	3	21
入門パソコン講座「初めてのパソコン」	12	186
初級パソコン講座「ワード入門」	12	167
初級パソコン講座「エクセル入門」	16	207
中級パソコン講座「ワードでチラシを作ろう」	3	65
中級パソコン講座「ワードとエクセルで年賀状を作ろう」	3	65
中級パソコン講座「エクセルで家計簿を作ろう」	4	70
中級パソコン講座「エクセルでカレンダーを作ろう」	4	46
中級パソコン講座「ワードで絵を描こう」	3	42
中級パソコン講座「パワーポイント入門」	3	60
親子パソコン講座「日本昔話を作ろう」	3	38
視覚障がい者のためのパソコン講座	4	40
未来をひらく！タイピング講座	1	5
エアロスポートジュニアアカデミー記録展	1	311
バンドカーニバル in けやき	1	341
講演劇 郷土史探訪	3	342
樺のホールロビーコンサート	3	199
ビデオ上映会「鈴木貫太郎終戦内閣の4ヶ月間」	1	151
リフレッシュルーム利用者講習会	月3	144
リフレッシュルームストレッチタイム	月8	7,790
リフレッシュルームフロアエクササイズ	月8	5,553
リフレッシュルームトレーニング相談	随時	288

ウ 東部公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
冬休み書初めチャレンジ講座	1回	79人
サークルあさひ育成事業	10	201
自分でやってみようDIY講座（前期及び後期）	8	136
水彩色鉛筆講座	8	210
あなたが主役の健康づくり	4	178
福祉のまちづくり講座	3	116
面白マジック（手品）	4	57
再発見 和の美	4	61
彩のもてなし料理	5	90
学校支援ボランティア研修・交流会	1	26
東部長寿教室	5	128
家庭教育学級小学コース	5	763
公民館作品展	1	315

エ 南部梅郷公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
皆既月食を見よう！	1回	26人
冬の親子星空観察会	1	57
南部梅郷女性大学	6	134
戦後70年を振り返って	3	55
くらしに生かせる防災・防犯講座	5	99
子や孫と食べたいパン・おやつレシピ	4	58
はじめてのオカリナ	8	135
初心者のための太極拳体験講座（前期）	5	99
初心者のための太極拳体験講座（後期）	5	107
ウォーキングで知る地域の魅力	5	69
ふれあい推進リーダー研修会	1	31
梅郷ふれあい大学	6	345
家庭教育学級小学コース	6	245
公民館発表会（舞台発表）	1	435
公民館作品展（作品展示）	1	436

オ 北部公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
親子で楽しくリトミック遊び（1歳5か月～2歳）	16回	208人
親子で楽しくリトミック遊び（2歳～3歳）	16	474
北部女性セミナー	5	120
パインのレーシーベスト（編み物講座）	6	101
相続と遺言を考える	4	170
パン・ケーキ作り講座	5	64
認知症について知ろう	4	123
陶芸チャレンジ講座	4	64
折り紙講座	5	90
楽しい健康体操	3	78
北部長寿大学	8	1,607
家庭教育学級小学コース	6	344
北部公民館まつり発表会	1	432
北部公民館まつり作品展	1	491

カ 川間公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
川間女性学級	6回	111人
地域の民俗芸能	4	46
会話がはずむランチ作り	5	79
関宿藩・近現代史と終戦	2	36
活力生む朝食メニュー	5	84

身近な地域の文化遺産を学ぶ	4	55
川間新星大学院	10	547
家庭教育学級小学コース	5	114
サークル研修	1	34
川間公民館作品展	1	440

キ 福田公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
福田女性大学	6回	376人
福田男性大学	6	114
男性の料理教室	8	160
ファミリークッキング教室	2	18
福田長寿大学	6	345
コミュニティ活動に役立つ！パソコン教室	10	82
家庭教育学級小学コース	5	245
子どもチャレンジひろば	1	1,800
公民館作品展	1	400

ク 関宿中央公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
ひのき教室	12回	503人
漢詩から見た日本と中国	3	60
川柳を楽しもう	3	52
知って納得！くらしに役立つ知識と実技の講座	5	103
長寿教室	6	146
家庭教育学級幼児コース	6	71
公民館まつり（舞台発表）	1	305
公民館まつり（作品展）	1	855

ケ 関宿公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
NEWSスポーツ教室	8回	74人
水引アート教室	5	59
料理教室	4	24
和菓子作り教室	8	90
盆踊り教室	4	186
歌謡教室	8	107
手芸教室	8	76
福祉のまちづくり講座	3	100
せきやど長寿大学	8	237
利用者交流会	1	27
公民館まつり	1	384

コ 二川公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
学校支援講座「ロックソーラン入門」	5回	130人
学校支援講座「手品クラブ」	8	200
学校支援講座「大正琴クラブ」	8	120
学校支援講座「マナー講座」	3	75
二川さわやか女性教室	8	225
郷土の食材を生かした家庭料理教室	6	58
気象情報を読む	6	71
二川はつらつ長寿大学	8	113
パソコン講座（デジカメでアルバム作り）	6	69
パソコン講座 ～初めてのエクセル～	6	78
家庭教育学級小学コース	6	1,013
サークル研修会	1	36
二川地区グラウンドゴルフ大会	1	60
公民館まつり	1	1,047

サ 木間ヶ瀬公民館

開設講座名	回数	延べ参加者数
おはなし広場出前講座	13回	1,202人
幼・保就学前交流会	1	65
レディス・コム.	5	68
木間ヶ瀬散歩道	4	59
パッチワーク工房（初級編）	6	110
みんなで楽しくニュースポーツ	3	45
身近な地域の郷土芸能を学ぶ	5	46
ちぎり絵講座（初級編）	5	70
家庭教育学級小学コース	6	974
施設出前講座	18	702
ボランティアフェスタ	1	55
いきいきサロン（学校支援ボランティア）	12	725
グラウンドゴルフフェスタ	2	192
新春子どもの作品展	1	469
公民館まつり	1	637

(2) 公民館利用状況【社会教育課】

公民館主催の各種講座及びサークルやグループの自主的な活動の場として利用されました。

公民館名	主催及び共催		貸 館		合 計	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
中央公民館	94回	4,416人	3,500回	113,425人	3,594回	117,841人
野田公民館	533	21,113	2,330	61,313	2,863	82,426
東部公民館	67	5,827	2,474	30,958	2,541	36,785

南部梅郷公民館	103	10,771	3,096	40,693	3,199	51,464
北部公民館	121	5,078	2,277	32,485	2,398	37,563
川間公民館	50	1,635	861	10,451	911	12,086
福田公民館	66	3,955	1,435	19,867	1,501	23,822
関宿中央公民館	57	2,953	1,561	15,285	1,618	18,238
関宿公民館	72	1,829	1,119	8,069	1,191	9,898
二川公民館	75	3,293	1,362	12,338	1,437	15,631
木間ヶ瀬公民館	91	5,904	1,386	15,935	1,477	21,839
計	1,329	66,774	21,401	360,819	22,730	427,593

※ 利用者数には、登録を必要とする利用者数及び小ホールの利用者数を含みます。

(3) 登録を必要とする利用状況(再掲)【社会教育課】

安全に、かつ効果的に利用していただくため、情報活用コーナーでは施設ボランティアによるパソコンサポートを実施し、また、リフレッシュルーム及びビデオ編集室では利用者講習会を受講していただいた上で登録を行っています。

	公民館名	登録者数(延べ登録者数)	延べ利用者数	登録の方法
情報活用コーナー	野田公民館	214人(20,102人)	18,747人	随時受付
リフレッシュルーム	野田公民館	140(3,520)	19,964	講習会月3回開催
ビデオ編集室	野田公民館	0(215)	0	

(4) 空調設備改修工事設計業務委託【社会教育課】

関宿中央公民館の空調機(冷凍機)ポンプが修理不能となり、新規で各部屋に空調機を導入するため、空調設備改修工事の設計委託を実施いたしました。

事業名	支出額	備考
関宿中央公民館空調設備改修工事設計業務	4,644,000円	委託料(臨時)

(5) 借地料 5,431,343円(東部公民館借地他:面積 9,279.15㎡)【社会教育課】

(6) 公共下水道接続工事【社会教育課】

南部梅郷公民館の区域が新たに下水道供用開始区域となったため、公共下水道への接続工事を実施いたしました。

事業名	支出額	備考
南部梅郷公民館公共下水道接続工事	1,296,000円	工事請負費(臨時)

(7) 給水管改修工事【社会教育課】

関宿中央公民館の水道配水管に錆が発生し濁り水が出たため、水道配水管の取換工事について3年間の年次計画により、25年度に調理実習室、26年度に1階給湯室、事務室、男女各トイレ、27年度は2階給湯室、男女各トイレの給水管工事を実施し、全て完了いたしました。

事業名	支出額	備考
関宿中央公民館水道給水管改修工事	615,600円	工事請負費(臨時)

◎公民館整備費

○川間公民館建設事業

(1) 川間公民館の建設【社会教育課】

川間公民館は昭和46年3月の建築で、市内公民館で最も古く老朽化が進んでおり、地域の生涯学習の拠点であるとともに災害時の避難所・支部連絡所の機能を果たすために新たに建設しようとするものです。

川間公民館の新築を進めるに当たり、川間公民館建設検討懇談会より、平成 25 年 10 月に建設位置及び規模等の意見を集約した第 1 回中間報告、27 年 1 月に各部屋の施設設備のあり方についての第 2 回中間報告が提出され、26 年度には、第 1 回中間報告を反映した用地測量、地質調査を実施いたしました。

また、第 2 回中間報告を基に、26 年度、27 年度の 2 か年事業で設計を進め、懇談会や福祉団体との協議を経て、実施設計を完了いたしました。新築工事については、27 年 12 月に入札を実施し、同月市議会定例会での契約の議決を経て契約を締結し、28 年 1 月に着手しました。

事業名	支出額	備考
川間公民館新築工事に伴う建築確認申請手数料	34,000 円	役務費
川間公民館新築工事設計業務	19,440,000	委託料（債務負担行為） 26 年度 0 円 27 年度 19,440,000
川間公民館新築工事監理業務	419,000	委託料（継続費） 27 年度 419,000 円 28 年度 10,057,000
川間公民館敷地借地料	1,292,065	使用料及び賃借料
川間公民館新築工事	18,400,000	工事請負費（継続費） 27 年度 18,400,000 円 28 年度 441,680,000

継続費通次繰越

(1) 平成 28 年度へ繰越した事業【社会教育課】

事業名	支出額	備考
川間公民館新築工事監理業務	5,000 円	委託料
川間公民館新築工事	116,000	工事請負費

15 図書館

◎図書館管理運営費

○図書館管理運営費

(1) 図書館サービスの向上【興風図書館】

生涯学習時代におけるさまざまな情報を市民に提供する機関として、図書館の役割は益々重要となってきました。多様な要求に応えるため資料の充実に努めるとともに、図書館システム及び電算機器の更新を行い処理能力の向上を図り、多くの方に利用していただきました。

(2) 指定管理者制度の導入【興風図書館】

せきやど図書館は平成 18 年度、南・北図書館は平成 19 年度から指定管理者制度を導入し、せきやど図書館は 37,729 人、南図書館は 62,865 人、北図書館は 67,893 人の方に利用していただきました。

(3) ブックスタート事業【興風図書館】

3 か月健診時に、延べ 159 人のボランティアの方々に協力をいただき、絵本の読み聞かせの大切さを伝えながら 1,007 組の親子に絵本等を贈り、好評を得ました。

(4) 開館時間・休館日・開館日数【興風図書館】

ア 開館時間

興風・南・北・せきやど図書館 午前 9 時～午後 7 時(日曜日・祝日は午前 9 時～午後 5 時)

イ 休館日

興風図書館 月曜日（祝日は開館）、年末年始、資料特別整理期間

南・北・せきやど図書館 火曜日（祝日は開館）、年末年始、資料特別整理期間

ウ 開館日数

興風図書館 310日、南図書館 307日、北図書館 307日、せきやど図書館 307日

(5) 資料【興風図書館】

ア 図書資料

(ア) 対象別増減・年度末蔵書数

区分		館	興 風	南	北	せきやど	合 計
受 入	購 入	一般書	6,328 冊	3,727 冊	3,540 冊	2,595 冊	16,190 冊
		児童書	961	564	544	541	2,610
		小 計	7,289	4,291	4,084	3,136	18,800
	無 償	一般書 (移管)	4,883 (2,903)	417 (30)	167 (12)	235 (0)	5,702 (2,945)
		児童書 (移管)	676 (41)	33 (0)	12 (8)	37 (2)	758 (51)
		小 計 (移管)	5,559 (2,944)	450 (30)	179 (20)	272 (2)	6,460 (2,996)
	合 計	一般書 (郷土資料)	11,211 (696)	4,144 (117)	3,707 (136)	2,830 (165)	21,892 (1,114)
		児童書	1,637	597	556	578	3,368
		計	12,848	4,741	4,263	3,408	25,260
除 籍	一般書	2,887	2,732	5,412	2,156	13,187	
	児童書	266	484	323	1	1,074	
	計	3,153	3,216	5,735	2,157	14,261	
年度末 蔵書数	一般書 (郷土資料)	321,089 (23,581)	60,679 (2,971)	64,772 (3,093)	51,501 (5,136)	498,041 (34,781)	
	児童書	42,505	17,942	16,008	15,453	91,908	
	計	363,594	78,621	80,780	66,954	589,949	

イ 図書以外の資料

(ア) 新聞と雑誌

区分		館	興 風	南	北	せきやど	合 計
新 聞	購 入		17 紙	10 紙	10 紙	10 紙	47 紙
	寄 贈		9	2	0	3	14
	合 計		26	12	10	13	61
雑 誌	購 入		171 誌	98 誌	97 誌	99 誌	465 誌
	寄 贈		45	31	27	18	121
	合 計		216	129	124	117	586

(イ) 視聴覚資料

区分	館	興風	せきやど	合計
CD		10,473点	6,895点	17,368点
ビデオテープ		2,394	1,612	4,006
DVD		1,018	891	1,909

(ウ) ハンディキャップサービス資料

区分	館	興風
録音図書		1,527巻
点字図書		296冊

(6) 奉仕【興風図書館】

図書の貸出他、図書館サービスの状況は、次のとおりです。

ア 奉仕活動

(ア) 個人貸出利用登録

年度	館	興風	南	北	せきやど	合計
平成27年度		19,860人	9,888人	11,051人	6,834人	47,633人
平成26年度		20,416	10,038	11,173	7,042	48,669
対前年度比較		△556	△150	△122	△208	△1,036

※ 市人口比登録者 30.7%

(イ) 個人貸出点数

年度	館	興風	南	北	せきやど	合計
平成27年度		452,322点	228,721点	241,467点	116,105点	1,038,615点
平成26年度		444,074	222,290	232,280	119,310	1,017,954
対前年度比較		8,248	6,431	9,187	△3,205	20,661
1日平均貸出		1,459	745	787	378	

※ 市民1人当たりの貸出点数 6.7点

(ウ) 複写サービス

区分	館	興風	南	北	せきやど	合計
件数		1,469件	682件	531件	356件	3,038件
料金		135,670円	27,820円	22,350円	17,560円	203,400円

(エ) 予約サービス

区分	館	興風	南	北	せきやど	合計
件数		69,025件	47,662件	51,136件	16,159件	183,982件
受付状況	所蔵	65,722	45,243	49,197	15,697	175,859
	非所蔵	3,303	2,419	1,939	462	8,123
処理状況 (非所蔵分)	購入	1,586	1,042	904	131	3,663
	借用他	1,694	1,355	1,024	330	4,403
	提供不可	23	22	11	1	57

(オ) レファレンスサービス

区分	館	興風	南	北	せきやど	合計
件数		1,229件	866件	1,816件	1,621件	5,532件

(カ) ハンディキャップサービス

登録者	15人
録音図書類の貸出(来館)	216巻
録音図書類の貸出(宅送)	409巻
図書の貸出(宅送)	907冊
CDの貸出(宅送)	38点
DVDの貸出(宅送)	2点
対面朗読室の貸出	4回/延べ利用者数 14人

(キ) 視聴覚ブースの利用状況

区分	館	興風	せきやど	合計
利用回数		2,682回	1,853回	4,535回
利用者数		3,009人	2,353人	5,362人

(7) その他の図書館活動【興風図書館】

図書館講座等、読書普及のため実施した事業の概要は次のとおりです。

ア 事業

実施日	事業名	参加者数
4月19日	図書館子どもまつり (興風・南・北・せきやど図書館にて実施)	興風 443人 南 229 北 135 せきやど 68
5月20日～ 6月30日	展示事業「図書館資料の活用事例」展 (興風図書館にて実施)	—
7月18日～ 8月31日	夏休み子ども読書スタンプラリー (南・北・せきやど図書館にて実施)	南 796 北 1,020 せきやど 627
7月19日～ 8月30日	展示事業「科学絵本の世界」展	—
8月6日	夏休み図書館講座「しょうゆ塾」 (興風図書館にて実施)	37
10月14日 11月15日 12月12日 1月28日 3月9日	おはなしボランティアステップアップ研修 講師 秋葉恵子氏(瀬田文庫) (興風図書館にて実施)	23 23 19 25 23
11月10日～ 12月18日	展示事業「サンタクロースのこと しってる？」展 (興風図書館にて実施)	—
11月12日	図書館講座「クラフトバンド小物作り体験教室」 講師 クラフトバンドエコロジー協会 (興風図書館にて実施)	19
12月6日	図書館講座「サプリ・健康食品のウソ？ホント？」 講師 左巻健男氏(法政大学教授) (興風図書館にて実施)	47
2月20日	図書館リサイクル市 (興風図書館にて実施)	216

2月21日～ 3月23日	展示事業「刀にふれる」展 (興風図書館にて実施)	—
3月10日	図書館講座「私たちが住んでいる土地と災害 —自然災害と地区の役割—」 講師 廣瀬勝氏 (国土地理院技術専門員) (興風図書館にて実施)	24
毎週土曜日	おはなし会等 えほんの会・すてっぷ1(3歳から) 興風図書館	222
毎週土曜日	えほんの会・すてっぷ2(4歳から) 興風図書館	187
毎週日曜日	ふしぎの国のおはなし会(5歳から) 興風図書館	192
第1日曜日	科学あそび教室(小学生) 興風図書館	115
毎週土曜日	えほんのじかん(3歳から) 南図書館	397
毎週土曜日	えほんとおはなしのじかん(5歳から) 南図書館	380
毎週水曜日、第2 ・第4土曜日	本とおはなしの会(5歳から) 北図書館	415
毎週水曜日	えほんの会(3歳から) 北図書館	263
毎週日曜日	にじのおはなし会(5歳から) せきやど図書館	197

イ ブックスタート

区分	会場	保健センター	関宿保健センター	合計
実施回数		24回	12回	36回
3か月児健康診断対象者		881人	133人	1,014人
配布セット		869セット	138セット	1,007セット
職員		延べ 77人	延べ 23人	延べ 100人
ボランティア		延べ 131人	延べ 28人	延べ 159人

ウ 刊行物

館報「図書館だより」第89～90号

エ 会議室の利用状況

利用回数 171回 利用者数 2,552人

○図書購入費

(1) 市内4図書館の均衡を考慮しながら資料を購入し、市民のニーズに応えました。【興風図書館】

ア 図書購入平均単価(受入種別)

館	対象別	購入冊数	購入金額	平均単価
興風	一般書	6,328冊	10,723,433円	1,695円
	児童書	961	1,499,188	1,560
	小計	7,289	12,222,621	1,677
南	一般書	3,727	5,536,859	1,486
	児童書	564	855,951	1,518
	小計	4,291	6,392,810	1,490
北	一般書	3,540	5,572,271	1,574
	児童書	544	837,364	1,539
	小計	4,084	6,409,635	1,569
せきやど	一般書	2,595	4,215,847	1,625
	児童書	541	758,871	1,403
	小計	3,136	4,974,718	1,586
合計		18,800	29,999,784	1,596

イ 視聴覚資料購入平均単価(受入種別)

館	区分	購入数	購入金額	平均単価
興風	CD	431点	1,210,133円	2,808円
	DVD	194	1,730,784	8,922
	DVD-ROM	12	44,436	3,703
	小計		2,985,353	
せきやど	CD	356	1,013,362	2,847
	DVD	90	1,000,380	11,115
	小計		2,013,742	
合計			4,999,095	

16 文化センター／樺のホール

文化センターでは、市民に親しまれ利用しやすいホールとなるよう市民のニーズを生かした管理運営に努めるとともに、芸術文化活動の内容の専門化、多様化に対し創意工夫を図り、市民の皆様に満足してご利用いただきました。

(1) ホール利用状況【文化センター】

ア 大ホール（文化センター管理運営費）

月	区分	利用件数	利用回数	入場者数	月	区分	利用件数	利用回数	入場者数
4		0件	0回	0人	11		14件	14回	8,450人
5		1	1	1,000	12		8	8	3,477
6		0	0	0	1		9	9	3,780
7		0	0	0	2		14	14	5,057
8		15	16	5,778	3		15	15	5,663
9		8	10	4,840	合計		104	108	92,277
10		20	21	54,232					

イ 小ホール（樺のホール管理運営費）

月	区分	利用件数	利用回数	入場者数	月	区分	利用件数	利用回数	入場者数
4		11件	11回	1,934人	11		16件	16回	1,952人
5		12	13	2,261	12		17	17	3,909
6		9	9	1,429	1		10	10	1,194
7		15	15	2,482	2		22	22	2,532
8		21	27	1,988	3		9	9	1,140
9		10	10	1,136	合計		165	172	24,138
10		13	13	2,181					

(2) ホール催物別利用件数【文化センター】

ア 大ホール（文化センター管理運営費）

種別	件数	人数	種別	件数	人数
講演会	2件	1,000人	学芸会等発表会	17件	5,807人
講習会・研修・説明会	2	700	歌謡・芸能ショー	8	6,597
総会・式典	9	5,390	古典芸能・海外芸術	2	1,900

バレエ発表会	4	890	寄席	0	0
ピアノ・エレクトーン発表会	0	0	映画会	3	1,758
吹奏楽・オーケストラ	23	10,183	文化祭・祭り	21	52,492
合唱発表会	4	2,920	舞踊	1	250
カラオケ発表会	4	1,050	その他	2	1,030
琴・詩吟	2	310	合 計	104	92,277

イ 小ホール（櫺のホール管理運営費）

種 別	件 数	人 数	種 別	件 数	人 数
講演会	6 件	829 人	歌謡・芸能ショー	9 件	1,545 人
講習会・研修・説明会	0	0	古典芸術・海外芸術	4	910
総会・式典	8	1,066	寄席	2	453
ピアノ・エレクトーン発表会	18	2,132	文化祭・祭り	8	1,110
バレエ発表会	2	400	舞踊	6	1,036
吹奏楽・オーケストラ	15	1,866	音楽コンサート	9	1,410
カラオケ発表会	21	4,091	その他	7	824
学芸会等発表会	38	4,780	合 計	165	24,138
演劇	12	1,686			

◎文化センター管理運営費

○文化センター管理運営費

(1) 文化会館屋根・外壁防水改修工事【文化センター】

文化会館屋根・外壁防水改修工事を実施しました。

事 業 名	支 出 額	備 考
文化会館屋根・外壁防水改修工事設計業務	1,395,900 円	委託料（継続費）（臨時） 平成 26 年度 2,470,500 円 平成 27 年度 1,395,900
文化会館屋根・外壁防水改修工事	113,724,000	工事請負費（債務負担行為）（臨時） 平成 26 年度 0 円 平成 27 年度 113,724,000

(2) スロープ等改修工事【文化センター】

文化会館正面玄関スロープ改修や客席入口階段の手摺設置等を実施し、利用者の利便性を図りました。

事 業 名	支 出 額	備 考
スロープ等改修工事	7,236,000 円	工事請負費（臨時）

○自主事業費

(1) 自主文化事業【文化センター】

大ホール・小ホールの特性を生かしながら、各分野の文化事業をバランスよく提供することができました。また、市民参加型の事業を展開し、好評を得ることができました。

ア 大ホール

月日	区分	事業名	入場者数
1	8月4日(火)	戦後70周年記念事業 映画「日本のいちばん長い日」試写会	858人
2	9月23日(水・祝)	しまじろうコンサート 「しまじろうとロボットのくに」(2回公演)	1,632
3	3月20日(日・祝)	ミュージックフェスタ2016	1,073
入場者合計			3,563

イ 小ホール

月日	区分	事業名	入場者数
1	8月29日(土)	ファゴットアンサンブル ACEROコンサート in 野田	208人
2	2月14日(日)	第12回 けやき寄席	187
入場者合計			395

◎櫛のホール管理運営費

○櫛のホール管理運営費

(1) 委託料【文化センター】

ア 野田公民館及び中央コミュニティ会館指定管理料

平成23年4月から野田公民館及び中央コミュニティ会館の施設管理について、指定管理者制度を導入しました。

委託名	委託料		概要	委託先
野田公民館及び中央コミュニティ会館指定管理料	櫛のホール管理運営費	70,604,000円	主な施設 野田公民館、小ホール、中央コミュニティ会館、櫛のホール施設 共用部分	櫛のホール活性化共同体 共同事業体の代表者 アクティオ株式会社
	コミュニティセンター管理運営費	69,000		
	公民館管理運営費	42,839,000		
	合計	113,512,000		

17 フィルムライブラリー

◎視聴覚フィルムライブラリー管理運営費

○視聴覚フィルムライブラリー管理運営費

(1) 視聴覚機材及び教材の貸出し【社会教育課】

視聴覚教育を推進し、併せて本市の文化の向上を図るため、一般市民、学校、幼稚園、保育所、福祉施設等が行う視聴覚教育等で利用する視聴覚機材（プロジェクター等）や教材（ビデオ、DVD等）を貸し出しました。

(2) 機材・教材保有状況【社会教育課】

ア 機材

機材名	数量	機材名	数量
16ミリフィルム映写機	5台	ビデオ一体型テレビ	1台
液晶ビデオプロジェクター	7	スピーカー	6
スライド映写機	3	ビジュアルプレゼンター	1
オーバーヘッドプロジェクター	2	スクリーン	10本

イ 教材

教材名	16ミリフィルム	ビデオテープ	DVD	CD-R
社会一般	89 本	870 本	42 枚	5 枚
アニメ	103	104	64	0
人権教育	39	118	27	0
防災	0	40	8	0
自作教材	0	58	0	0
合計	231	1,190	141	5

※ 平成 27 年度の購入教材は、DVD4 枚です。

(3) 機材・教材貸出状況【社会教育課】

ア 機材

機材月	16ミリフィルム 映写機	液晶ビデオ プロジェクター	スライド 映写機	オーバーヘッド プロジェクター	ビデオ 一体型 テレビ	スピーカー	ビジュアル プレゼンター	スクリーン
4月	0台	1台	0台	1台	0台	0台	0台	2本
5	0	5	0	0	0	0	0	1
6	0	10	0	0	0	0	0	3
7	0	13	0	0	0	1	0	1
8	1	6	0	0	0	2	0	3
9	0	12	0	0	0	0	0	2
10	0	10	0	0	0	0	0	4
11	0	20	0	0	0	0	0	5
12	0	10	0	0	0	0	0	0
1	0	5	0	0	0	0	0	0
2	0	6	0	0	0	0	0	2
3	0	12	0	0	0	0	0	1
合計	1	110	0	1	0	3	0	24

イ 教材

教材 内訳	16ミリフィルム			ビデオテープ			DVD			CD-R		
	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減
社会一般	3本	0本	△3本	0本	1本	1本	0枚	2枚	2枚	0枚	0枚	0枚
アニメ	3	3	0	3	0	△3	11	27	16			
人権教育	0	0	0	14	9	△5	17	14	△3			
防災				0	0	0	0	6	6			
自作教材				0	0	0						

18 文化財保護

郷土の歴史・文化的資源の適切な保護と活用を図り、市民の文化財保護意識の醸成に努めました。

◎文化財保護費

○文化財保護費

(1) 借地料 215,247 円 (岩名古墳公園敷地：面積 551.91 m²) 【社会教育課】

873,587 円 (埋蔵文化財整理室敷地：面積 965.29 m²)

(2) 出土文化財の展示・公開【社会教育課】

小学校を主とした公共性の高い施設に展示ケースを設置し、発掘調査により出土した地域の文化財を展示・公開することにより、郷土愛を育むことができました。

27年度設置：北部小学校 他 14校・樺のホール・南部梅郷公民館に継続設置

(3) 文化財出前授業【社会教育課】

市内の小学校において学芸員が出前授業を実施し、文化財についての正しい知識や野田市の歴史についての説明を行い、多くの児童に興味を持ってもらうことができました。

中央小学校 他 18校

また、校外学習について協力することができました。

○マイロードのだ策定費

(1) ふれあいのみちすじ等解説板・標柱設置工事【社会教育課】

長命寺境内に野田市指定有形文化財である太子堂句額の解説板を設置し、文化財の周知と見学者等の利便を図ることができました。

19 博物館

◎郷土博物館管理運営費

○郷土博物館管理運営費

平成19年度から郷土博物館に指定管理者制度を導入し、郷土資料の収集・整理保管・調査研究により常設展・企画展・特別展に加え、講座・刊行物等を通して市民の文化的意識の向上に努めました。

(1) 資料の概要【社会教育課】

・資料総数 23,072点

ア 人文科学関係資料

考古学資料 1,076点

醤油関係資料 1,105点

古画及び書籍資料 10,915点

生活その他の資料 8,432点

イ 自然科学関係資料

昆虫及び植物標本 1,544点

(2) 博物館入館状況 開館日数 273日【社会教育課】

区 分	一 般	団 体	合 計
入館者数	26,517人	3,272人	29,789人

(3) 実施した特別展・企画展【社会教育課】

ア 特別展

「生誕180年 押絵師 勝文斎～野田にやってきた江戸・東京文化」

期 間 10月17日(土)～12月17日(木)

入館者 7,254人

押絵師である勝文齋の生誕 180 周年を記念し、明治 17 年の琴平神社例大祭で奉納された勝文齋作押絵行灯 41 点を展示したほか、勝文齋の携わった作品や、その背景となった江戸・東京と野田を結ぶ資料を紹介し、勝文齋と野田の関係や地域の歴史を知り、理解を深めてもらう機会としました。

特別展図録 「生誕 180 年 押絵師 勝文齋～野田にやってきた江戸・東京文化」

平成 27 年度販売部数 321 冊

イ 企画展 1 「野田に生きた人々 その生活と文化 2015」

実施日 4月4日(土)～7月6日(月)

入館者 7,220人

企画展 2 「白黒アート！多彩な世界」

実施日 7月18日(土)～10月5日(月)

入館者 7,211人

企画展 3 「おばあちゃん、おじいちゃん これ、な～に？ なつかしの暮らしと道具」

実施日 1月4日(月)～3月21日(月)

入館者 8,104人

(4) 収蔵資料の公開【社会教育課】

ア 高島野十郎の油彩画「御苑の大樹」

実施日 5月3日(日)～5月31日(日)

入館者 2,469人

(5) 博物館講座等【社会教育課】

ア 特別展・企画展関連事業

(ア) 特別展 生誕 180 年 押絵師 勝文齋～野田にやってきた江戸・東京文化

講座名	内容	回数	延べ参加数
学芸員によるギャラリートーク	特別展の展示について担当学芸員の解説会を実施しました。	7回	75人
特別展関連講演「「連」と通人ネットワーク」	押絵師に関する展示にちなみ、江戸時代を生きた文化人のネットワークについて学びました。	1	45
ワークショップ「初めての押絵作り」	押絵師に関する展示にちなみ、押絵作家を講師として押絵色紙製作の体験講座を実施しました。	1	28

(イ) 企画展 1 野田に生きた人々 その生活と文化 2015

講座名	内容	回数	延べ参加数
子ども体験教室「古代のアクセサリー 勾玉をつくろう！」	小学生を対象に、滑石を材料にした勾玉作りの講座を実施しました。	3回	83人

(ウ) 企画展 2 白黒アート！多彩な世界

講座名	内容	回数	延べ参加数
作者によるギャラリートーク	市民アート展の出品者数名が作品や創作活動の楽しみについて語る解説会を実施しました。	2回	20人

(エ) 企画展 3 おばあちゃん、おじいちゃん これ、な～に？ なつかしの暮らしと道具

講座名	内容	回数	延べ参加数
ギャラリートーク「昭和よもやま話」	なつかしの道具探究会員が、昔の道具や当時の町の様子について話す解説会を実施しました。	2回	9人
使ってびっくり！おばあちゃん・おじいちゃんの道具	昔の道具や玩具を使った体験講座を実施し、企画展への理解を深めました。	2	85

イ キャリアデザインを支援する事業

講座名	内 容	回数	延べ参加数
自主研究グループ育成連続講座 「やってみよう昔の農業体験」	野田の農業の歴史や農具について学ぶほか、博物館所蔵の農具資料の体験を行いました。	4回	38人
キャリアデザイン連続講座 「日常のストレスとどう向き合うか ～暮らしの中のメンタルヘルス～」	ストレスを解消するために、暮らしの中でできる「自己管理」について学びました。	3	29

ウ 親子を対象とした講座

講座名	内 容	回数	延べ参加数
親と子の茶道講座 「飲もう！たてよう！お抹茶体験」	茶道の心構えと基本動作について学び、抹茶をたてる体験講座を実施しました。	2回	34人

エ コンサート・その他

事業名	入場者数
ミュージアムコンサート「ピアノでチャレンジ！」	40人
ミュージアムコンサート「昭和の名曲を楽しもう！」	155
呈茶席	2回 123

(6) 郷土博物館資料阿弥陀如来像修復業務【社会教育課】

指定寄附を受け、館蔵の木造阿弥陀如来立像の修繕を行いました。

事業名	支出額	備考
郷土博物館資料阿弥陀如来像修復業務	1,080,000円	委託料（臨時）

◎鈴木貫太郎記念館管理運営費

○鈴木貫太郎記念館管理運営費

(1) 鈴木貫太郎記念館【社会教育課】

開館日数 302日

入館者数 13,907人

(2) 戦後70周年記念事業の実施【社会教育課】

ア 特別展

期 間 8月4日（火）～8月16日（日）

入館者 3,388人

「今も生きている貫太郎翁の心」と題して貫太郎翁が揮毫した扁額、掛け軸等の展示を行うとともに、板谷波山作「葆光彩磁葡萄紋様花瓶」、終戦の詔書（写）、愛用の剃刀を展示しました。展示初日には貫太郎翁のご遺族鈴木道子氏をお呼びしてオープングレセプションを行いました。

イ 記念誌の発行

書籍名 戦後70周年記念誌 貫太郎翁の思い出

発行日 8月4日

部 数 1,300部

関宿を語る会との協働で関宿における貫太郎翁とタカ夫人の思い出を綴る記念誌を発行しました。

ウ スタンプラリーの実施

期 間 8月4日（火）～8月14日（金）

参加者 1,800名（達成者 300名）

鈴木貫太郎記念館、県立関宿城博物館、関根名人記念館の3館を巡るスタンプラリーを実施しました。

(3) 鈴木貫太郎記念館の整備【社会教育課】

戦後70周年記念事業に伴い、鈴木貫太郎記念館の整備を行いました。

ア 西側外交改修工事

事業名	支出額	備考
鈴木貫太郎記念館西側外構改修工事	2,091,960円	工事請負費（臨時）

イ 塔碑塗装工事

事業名	支出額	備考
鈴木貫太郎記念館塔碑塗装工事	716,040円	工事請負費（臨時）

ウ 集乳の碑解説板設置工事

事業名	支出額	備考
鈴木貫太郎記念館集乳の碑解説板設置工事	278,640円	工事請負費（臨時）

20 重要文化財管理

◎「旧花野井家住宅」管理費

○「旧花野井家住宅」管理費

(1) 重要文化財「旧花野井家住宅」【社会教育課】

開館日数 267日

見学者数 5,962人

(2) 薬医門屋根改修工事【社会教育課】

江戸時代末期の建築と伝わる薬医門について、経年劣化により損傷していた茅葺屋根の葺き替えと木部の修理を実施しました。

事業名	支出額	備考
旧花野井家住宅薬医門屋根改修工事	1,846,800円	工事請負費（臨時）

21 発掘調査

市内で行われる開発行為等の土地の現状を変更する行為について、埋蔵文化財の保護の観点から、これらの事業との調整及び発掘調査その他の措置を講じ、保護に万全を尽くすことができました。

◎開発事業発掘調査費

○市内遺跡発掘調査費

(1) 開発行為等との調整【社会教育課】

ア 埋蔵文化財の取扱いについての協議

協議件数 75件 延べ面積 319,018.26㎡

イ 土木工事等にかかわる確認・本調査一覧

遺跡名	所在地	種別	調査主体	面積(㎡)	期間	時代
下鹿野遺跡（第3次）	木野崎字三角原 1671-1 の一部	確調	教育委員会	163.50	5月8日 ～5月18日	古墳

岩名作遺跡（第9次）	清水字馬作 870-2	確調	教育委員会	40.95	6月4日	縄文・弥生
岩名作遺跡（第9次）	清水字馬作 870-2 の一部	本調	教育委員会	112.33	7月21日 ～8月21日	縄文・弥生
山崎宿里遺跡（第15次）	山崎字下里 1182-2 他	確調	教育委員会	19.00	8月28日	縄文・奈良・平安
北大和田遺跡（第4次）	山崎字北大和田 1332-11	確調	教育委員会	90.00	9月17日 ～9月25日	奈良・平安
山崎貝塚周辺遺跡（第16次）	山崎貝塚町 9-1 他	確調	教育委員会	73.50	10月2日 ～10月7日	縄文
鳥居崎遺跡（第2次）	谷津字鳥居崎 146-4 他	確調	教育委員会	7.70	11月5日	縄文・古墳
島遺跡	山崎字島 2491-2 の一部	確調	教育委員会	100.50	11月18日 ～11月20日	縄文
向原第2遺跡	吉春字向原 202-10	確調	教育委員会	55.58	12月17日	縄文・古墳
谷津第5遺跡	谷津字上野 802-1 の一部	確調	教育委員会	27.50	12月24日	縄文・古墳
谷津第5遺跡	谷津字上野 802-1 の一部	本調	教育委員会	90.00	1月15日 ～2月2日	縄文・古墳
山崎宿里遺跡（第16次）	山崎字下里 1108-7 の一部	確調	教育委員会	11.00	3月8日	縄文・奈良・平安
三ツ堀殿山遺跡	三ツ堀字殿山 1584-1 の一部	確調	教育委員会	45.00	3月18日	縄文

※ 「確調」は確認調査、「本調」は本調査を表します。

(2) 報告書の刊行【社会教育課】

埋蔵文化財を適切に保護し、その資料を得るための確認調査及び本調査の内、10件について報告書を刊行し、記録及び成果を公開することができました。

- ア 平成27年度野田市内遺跡発掘調査報告 山崎貝塚周辺遺跡-第14・15次- 堤台貝塚 上野馬込遺跡-第10次- 岩名作遺跡-第6・7次- 堤台城遺跡-第7次- 花井新田野馬土堤遺跡-第3次- 倉之橋遺跡-第6次-
- イ 野田市埋蔵文化財調査報告書 南大和田-第2次-

22 史跡整備

◎山崎貝塚等管理費

○山崎貝塚管理費

- (1) 国指定史跡である「山崎貝塚」15,572.72㎡の史跡管理を行い、市民が郷土の歴史や文化を正しく理解できるよう、また、学校教材としてもその活用に努めました。【社会教育課】

◎中根八幡前遺跡管理費

○中根八幡前遺跡管理費

- (1) 野田市指定史跡「中根八幡前遺跡」509.09㎡の史跡管理を行い、市民が郷土の歴史や文化を正しく理解できるように努めました。【社会教育課】

23 民俗文化財

◎民俗文化財費

○民俗文化財費

多くの人々が郷土の文化に親しみ、郷土に対する理解を深めることができるように、発表機会の確保や広報活動の推進等の措置を行い、保持者・保持団体・後継者等の育成に努めることができました。

- (1) 野田市民俗芸能保持団体育成事業【社会教育課】

ア 野田市民俗芸能のつどい開催

市内に伝わる民俗芸能の保存・育成・公開のため、また第 68 回野田市文化祭各種行事の部として「第 18 回野田市民俗芸能のつどい」を開催し、野田市民俗芸能連絡協議会から 5 団体と市内の小・中学校において民俗芸能活動を行う児童・生徒 7 団体の出演があり、多くの人々に活動成果の披露と理解の場を提供することができました。

開催日	出演団体	来場者数
12月6日	柳沢小学校 3 年生総合学習・中里喜楽会・福田第一小学校おはやしクラブ・本郷囃子愛好会・中央小学校郷土芸能クラブ・宮崎小学校おはやしクラブ・川間中学校郷土芸能特設部・清水台小学校郷土芸能部・東部小学校おはやしクラブ・鶴嶋はやし会・船形松竹会・中野台大杉ばやし	約 700 人

◎後継者育成費

○後継者育成費

(1) 無形文化財記録作成【社会教育課】

県指定無形民俗文化財「野田のつく舞」について、その保存・伝承のため、野田三か町夏祭りを含んだ映像記録を作成しました。

(2) 後継者育成指導【社会教育課】

無形民俗文化財後継者育成指導事業として、市内の民俗芸能保持団体 1 団体の指導のもと、木間ヶ瀬小学校 3 年生児童 35 人と関宿中央小学校 3 年生児童 52 人に、各々の体育館で郷土芸能の体験をしていただきました。子どもたちにお囃子の横笛や棒剣術の型などを体験してもらうことにより、郷土の芸能について理解を深めていただきました。あわせて、指導用の横笛購入を行うことにより、児童・生徒たちに郷土芸能に触れてもらう機会を増やすことができました。

24 保健体育総務

◎体育振興費

○社会体育振興費

21世紀を迎え、人々は健康で活力あふれる生活や人と人のふれ合いを通して生まれる心の充足を求めています。スポーツ・レクリエーション活動は、音楽やその他の文化活動と並び、人々がより人間らしく文化的に生きるための営みの一つであり、生活習慣病の予防にも大きな役割を果たしています。当課では、『野田市総合計画』との整合性を図りながら市民一人一人がそれぞれの年代、ライフスタイルに応じてスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう推進体制を整備し、明るく豊かな潤いのある市民生活の向上を目指し、各種事業を展開して参りました。また、スポーツ基本法が平成23年8月に施行されたことに伴い、『野田市スポーツ推進計画』を平成25年2月に策定し、平成25年度からは本計画に基づきスポーツの推進を図っております。

(1) スポーツ指導者講習会【社会体育課】

行事名	期間	対象者	受講者
空手道指導者講習会	9月13日	空手道指導者	24人

ア 市民スポーツの競技力向上と生涯スポーツ人口の拡大を図るため開催しました。基礎・基本を大事にししながら、競技者個々がより向上していくためのポイントを幅広い視野で捉え、それらに対する適切な指導方法を享受することができました。また、スポーツ種目の持つ運動特性を的確に把握するとともに、競技レベルに応じた運動の楽しみ方についても学ぶことができました。

イ 参加人数 24人

(2) スポーツ各種大会【社会体育課】

行 事 名	期 日	場 所	対 象 者	参加者数
生涯スポーツ推進事業（野球）	8月12日	総合公園野球場	市民	41人
野田市スポーツ・レクリエーション祭 グラウンド・ゴルフ大会	9月19日	関宿総合公園グラウンド・ゴルフ場	市民	189
市民駅伝競走大会	11月22日	総合公園内周回コース	市内小中高 一般	795
関宿城マラソン大会	1月31日	関宿城博物館周辺河川敷特設コース	市民 近隣市町民	中止

ア 小学生から高齢者までの幅広い年齢層の市民が参加できる種目を設定して大会を開催しました。種目毎に参加対象者の競技レベルを考慮し実施しましたので、白熱した接戦が繰り広げられました。また、大会を通し参加者相互の親睦を深めることもできました。各種目とも、体育協会の専門部の協力により公正で的確な審判技術に基づき円滑な競技運営がなされました。

イ 参加人数 1,025人

(3) 健康体力づくり運動【社会体育課】

行 事 名	期 日	会 場	対 象 者	参加者数
手づくりフェスティバル	6月6日	総合公園体育館	市民	316人
健康づくりフェスティバル	10月18日	保健センター	市民	1,743（体力測定96）

ア 市民誰もが、健康で明るい生活を営み、実りある人生を積極的に送っていただくため部門毎に実施しました。スポーツ推進委員の協力を得て開催した各種事業には、市民はもとより近隣市町から多くの参加者がありました。健康・体力づくりの取り組みは着実に市民の間に広がりを見せています。

イ 参加人数 2,059人

(4) 地区運動会【社会体育課】

地 区 名	期 日	場 所	補 助 金 額
上 町	10月12日	第 一 中 学 校	190,300円
仲 町	10月11日	中 央 小 学 校	113,800
下 町	10月18日	中 央 小 学 校	102,600
上 花 輪	10月12日	キッコーマン野球場	178,400
太 子 堂	10月11日	第 二 中 学 校	130,600
中 野 台	10月12日	中 央 小 学 校	201,500
清 水	10月12日	清 水 台 小 学 校	274,500
東 部	12月6日	東 部 中 学 校	251,400
中 根	10月12日	宮 崎 小 学 校	223,200
宮崎・柳沢	10月18日	宮 崎 小 学 校	184,700
南 部 第 1	10月12日	南 部 中 学 校	530,100
南 部 第 2	10月4日	山 崎 小 学 校	165,100
北 部	10月18日～10月25日	北 部 小 学 校 ほか	432,800
西 部	10月18日	川 間 駅 南 中 央 公 園	195,200
七 光 台	10月11日	七 光 台 小 学 校	184,000
川 間	10月11日	川 間 中 学 校	407,200
福 田	5月10日～11月8日	福 田 運 動 場 ほか	370,800

関 宿	10月12日	関 宿 小 学 校	129,200
二 川	10月11日	二 川 中 学 校	316,500
木 間 ケ 瀬	10月11日	木 間 ケ 瀬 中 学 校	395,300
新 木 間 ケ 瀬	10月18日	関 宿 中 央 小 学 校	116,600
合 計			5,093,800

ア 参加人数 平成23年度 24,474人 前年比〔 304人増(1.3%増)〕
平成24年度 24,703人 前年比〔 229人増(0.9%増)〕
平成25年度 23,756人 前年比〔 947人減(3.8%減)〕
平成26年度 23,717人 前年比〔 39人減(0.2%減)〕
平成27年度 23,772人 前年比〔 55人増(0.2%増)〕

イ 取組のマンネリ化を防ぐため、各地域の実態に応じ運動会の内容に趣向をこらし実施することができました。

ウ 住民個々の健康・体力づくりに対する意識付けと、住民相互の交歓の場として地区運動会は大きな役割を果たしています。

25 学校保健

◎学校保健諸費

○学校保健諸費

(1) 口腔衛生事業【学校教育課】

項 目		事 業 費			備 考	
歯と口の健康週間参加賞		53,118 円			参加賞	
図画出品総数	ポスター出品総数		標語出品総数		健歯コンクール参加人数	
小学校 1年～3年	小学校 4年～6年	中学校 1年～3年	小学校	中学校	小学校 6年	中学校 3年
60点	60点	13点	30点	6点	37人	20人

(2) 日本スポーツ振興センターへの加入及び給付状況【学校教育課】

	加入総数	設置者負担金	給付総人数	給付総金額
児 童 生 徒	11,120 人	5,393,200 円 (460 円+25 円)	1,029 人	12,013,426 円
準 要 保 護	1,132	809,380 円 (690 円+25 円)		
要 保 護	128	7,040 円 (30 円+25 円)		
園 児	234	22,230 円 (70 円+25 円)		

※ 準要保護配分控除対象外の796人分183,080円及び前年度追加者9人分2,415円は、別途設置者が負担しました。

(3) 歯みがき(小学校1年生対象)指導の実施【学校教育課】

ア 参加人数 1,363人

(4) 学校保健講演会【学校教育課】

講師 千葉県警察本部 薬物銃器対策課 警部補 国井 勲穂

ア 日 時 平成27年12月1日(火)

イ 会 場 市役所8階 大会議室

ウ 演 題 「薬物乱用の現状と対策」

エ 対 象 校長、保健主事、養護教諭、学校栄養士、体育主任、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保護者

オ 参加人数 101人

(5) 生活習慣病対策の一環として、サマースクール実施【学校教育課】

実施日	実施場所	参加人数	備考
平成27年7月30日(木)	南部梅郷公民館、南部小学校プール	38人	小4年～小6年男女対象

(6) 肥満傾向にある児童生徒を対象に「すこやかノート」配付、保健指導・講演会等の実施【学校教育課】

	在籍数		軽度肥満		中度肥満		高度肥満		合計	割合
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
小学校	4,316人	4,075人	179人	184人	219人	138人	57人	38人	815人	9.71%
中学校	2,056	1,944	99	120	82	64	33	24	422	10.55
幼稚園	2,130		60		21		2		83	3.90
保育所	1,386		34		4		1		39	2.81

(7) 治癒・治療率状況【学校教育課】

平成27年度健康診断の結果、該当児童生徒へ治療勧告をし、進んで治療を行い、自己の健康管理を積極的に行うように指導しました。

区 分	内科		耳鼻科		眼科		視力		歯科		ぎょう虫	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	64%	69%	72%	68%	69%	65%	60%	64%	51%	55%	100%	
中学校	75	70	36	49	47	53	31	38	25	31		

※ 治癒・治療率 = 治癒・治療人数 ÷ 治療勧告人数 × 100

(8) 「野田市学校保健会の概要」の発行【学校教育課】

(9) インフルエンザによる学級閉鎖・学年閉鎖等の状況【学校教育課】

区 分	学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖
小学校	16校 62学級	4校 4学年	0校
中学校	3校 3学級	3校 3学年	0校

◎健康管理費

○健康管理費

(1) 児童生徒及び教職員の健康保持・増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するために次の事業を実施しました。【学校教育課】

	事 業 名	事業費	検診総数	精検受診対象者数	備 考
教職員	尿 検 査	207,100円	680人	17人	
	胃 部 検 査	231,707	53	3	
	結 核 検 診	543,660	709	3	
	結 核 精 密 検 査	46,084	2		
	定 期 健 康 診 断	766,196	93		
	小 計	1,794,747			

児童・生徒	ぎょう虫卵検査	429,623	4,420	2		
	尿検査	3,818,268	12,537	65		
	脊柱側 わん症 検診	モアレ	1,750,896	2,702	191	小学5年、中学1年
		低線量	411,264	238	38	前年の次年度再検者を含む。
	心電図	3,693,114	2,682	11	小学1年、中学1年	
	心音図	2,114,487	2,682			
	駅伝選手健診	1,695,174	211	0	各中学校20人以内	
	生活習慣病検診	3,882,988	1,954	29	小学4年、中学1年希望者	
	結核健康診断	143,388	レントゲン 24 ツ反 6			
	小計	17,939,202				
合計	19,733,949					

26 学校給食

◎学校給食管理運営費

○学校給食管理運営費

(1) 市内小中学校給食米の購入【学校教育課】

現在の給食費の中で、学校給食米購入費の一部を補助し、学校給食の充実に努めました。4月から9月は米単価1kg当たり259円、10月から3月は米単価1kg当たり276円に対し、22,632,456円(約56.43%)の補助でした。

(2) 学校給食費収納状況【学校教育課】

施設名	区分	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収納率	食材購入費 (賄材料費)
単 独 調 理 校	現 年 分	387,988,377 円	386,341,927 円	0 円	1,646,450 円	99.58%	387,988,377 円
	滞納繰越分	5,475,346	1,790,089	0	3,685,257	32.69	—
学校給食センター	現 年 分	168,384,923	168,316,223	0	68,700	99.96	168,384,923
	滞納繰越分	1,986,411	215,163	0	1,771,248	10.83	—
関宿学校給食センター	現 年 分	107,196,884	106,278,003	0	918,881	99.14	107,196,884
	滞納繰越分	5,383,236	1,386,810	0	3,996,426	25.76	—
合 計	現 年 分	663,570,184	660,936,153	0	2,634,031	99.60	663,570,184
	滞納繰越分	12,844,993	3,392,062	0	9,452,931	26.41	—

※ 収入未済については、継続して督促を実施していきます。

(3) 食数等【学校教育課】

学 校 区 分	1日当たりの平均食数	1人当たりの平均所要栄養量(エネルギー)	
		国の基準	単独調理校
小学校(12校)	5,281食	640キロカロリー	665キロカロリー
中学校(6校)	2,535	820	854
年間延べ食数	1,438,246	—	—

◎子どもの給食等の安全確保対策推進費

○子どもの給食等の安全確保対策推進費

- (1) 学校給食等の食の安全・安心を確保するために「調理前給食食材検査」と「調理後給食1日まるごと検査」を実施するとともに、食材の産地を保護者に伝える等、安全安心な食材の提供に努めました。【学校教育課】

ア 1,940,939円 (検査員賃金他)

27 学校給食センター

◎給食センター管理運営費

○給食センター管理運営費

- (1) 野田市学校給食センター【学校教育課】

学 校 区 分	1日当たりの平均食数	1人当たりの平均所要栄養量(エネルギー)	
		国の基準	野田市学校給食センター
小 学 校 (4 校)	2,340食	640キロカロリー	654キロカロリー
中 学 校 (2 校)	1,047	820	839
年 間 延 べ 食 数	623,229	—	—

- (2) 野田市関宿学校給食センター【学校教育課】

学 校 区 分	1日当たりの平均食数	1人当たりの平均所要栄養量(エネルギー)	
		国の基準	野田市関宿学校給食センター
幼 稚 園 (2 園)	117食	530キロカロリー	515キロカロリー
小 学 校 (4 校)	1,356	640	682
中 学 校 (3 校)	680	820	854
年 間 延 べ 食 数	396,232	—	—

- (3) 借地料 272,680円(関宿学校給食センター用地:533.74㎡)【学校教育課】

繰越明許費

◎給食センター管理運営費

○給食センター管理運営費

- (1) 平成26年度から繰越した事業【学校教育課】

給食センター調理棟内トイレ改修工事について、平成27年8月28日に完成しました。

工事概要は、男子用洋式トイレ1基、女子用洋式トイレ3基及び各々に自動手洗い設備等を完備しました。これにより、学校給食衛生管理基準に基づくトイレとなり、より衛生的な調理ができるようになりました。

事 業 名	支 出 額	備 考
給食センター調理棟内トイレ改修工事	5,170,000円	工事請負費

28 総合公園管理

◎総合公園管理運営費

○総合公園管理運営費

- (1) 役務費【社会体育課】

ア 手数料 43,200円(総合公園プール水放射性物質測定検査)

総合公園水泳場プール水について、放射性物質測定検査を実施し、検査の結果、「50mプール」、「流水プール」、「子どもプール」、「ちびっこプール」全てにおいて、「放射能汚染の可能性なし」という結果でした。

(2) 委託料【社会体育課】

ア 野田市総合公園指定管理料

総合公園の施設管理については平成18年度から指定管理者制度を導入し、スポーツ活動の推進に努めました。

委託名	委託料	概要	委託先
総合公園指定管理料	96,270,000円	総面積18.7ha 主な施設 体育館、水泳場、庭球場 野球場、陸上競技場 自由大広場（仮設サッカー場） 子供冒険の森 スケートボードパーク 付帯施設 座生川1号調節池スポーツ広場	野田市開発協会・シンコー スポーツ共同事業体

(3) 借地料 5,703,357円（総合公園借地面積4,614㎡）【社会体育課】

◎総合公園整備費

○総合公園整備費

(1) 施設修繕料【社会体育課】

工事名	金額	概要
総合公園水泳場流水ポンプ工場整備修繕	4,644,000円	N01流水ポンプの工場整備及び塗装等の修繕
総合公園合併浄化槽フロア修繕	2,538,000	浄化槽フロア2台の交換等の修繕
総合公園水泳場ろ過ポンプ修繕工事	466,653	N02競泳ろ過ポンプの修繕
総合公園流水プール塗裝修繕	1,157,760	流水プール（面積280㎡）塗装の修繕
総合公園水泳場塗裝修繕	1,149,120	黄色ブリッジ及び50mプールサイド塗裝修繕
総合公園自動ドア修繕	642,600	正面出入口自動ドア等の修繕
総合公園格技室照明用電動昇降装置修繕	845,640	格技室照明器具用電動昇降装置の修繕
総合公園体育館床修繕	639,792	大体育室床破損箇所の修繕
総合公園園路修繕	348,840	園路破損箇所等の修繕
合計	12,432,405	

(2) 工事請負費【社会体育課】

工事名	金額	概要
水泳場ろ過装置修繕工事	2,146,947円	競泳用プールろ過装置のろ材交換等の工事
陸上競技場改修工事	21,060,000	競技場のトラック等のウレタン改修工事
合計	23,206,947	

◎関宿総合公園管理運営費

○関宿総合公園管理運営費

(1) 施設修繕料【社会体育課】

工事名	金額	概要
関宿総合公園体育館バスケットボード修繕	357,480円	老朽化によるバスケットボードの修繕

(2) 委託料【社会体育課】

ア 関宿総合公園等指定管理料

関宿総合公園の施設管理については平成19年度から指定管理者制度を導入し、スポーツ活動の推進に努めました。

委 託 名	金 額	概 要	委 託 先
関宿総合公園等指定管理料	46,179,695円	野田市関宿総合公園 敷地面積 52,663.84㎡ 主な施設 体育館、フットサル場、グラウンド・ゴルフ場、ゲートボールコート等 付帯施設 関宿みんなのスポーツの広場 関宿ふれあい広場 野田市営関宿少年野球場 敷地面積 8,736㎡ 主な施設 少年野球場、ジョギングコース	毎日・首都圏・シンコース ポーツ共同事業体

(3) 工事請負費【社会体育課】

工 事 名	金 額	概 要
電動ロールブラインド修繕工事	2,786,400円	メインアリーナ南側電動ロールブラインドの修繕
フットサル用防球ネット設置工事	1,252,800	メインアリーナへの防球ネットの設置
体育館管理カメラ交換工事	280,800	サブアリーナの管理用カメラの交換
合 計	4,320,000	

29 生涯スポーツ広場

◎生涯スポーツ広場管理運営費

○生涯スポーツ広場管理運営費

(1) 借地料 2,877,278 円（生涯スポーツ北広場借地面積 7,104.39 ㎡）【社会体育課】

30 関宿あおぞら広場

◎関宿あおぞら広場管理運営費

○関宿あおぞら広場管理運営費

(1) 関宿あおぞら広場【青少年課】

レクリエーションの場を提供することにより、市民の健康の増進及び青少年の健全な育成を図ることを目的としています。

(2) 関宿あおぞら広場利用状況【青少年課】

利 用 目 的	件 数	利 用 人 数			
		大 人	小学生以下	中 学 生	合 計
キ ャ ン プ	25 件	279 人	166 人	65 人	510 人
バ ー ベ キ ュ ー	9	202	86	9	297
グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ	247	3,979	0	0	3,979
会 議	10	142	15	0	157
そ の 他	23	410	60	20	490
合 計	314	5,012	327	94	5,433

31 春風館道場

◎春風館道場管理運営費

○春風館道場管理運営費

(1) 委託料【社会体育課】

春風館道場の施設管理については平成22年度から指定管理者制度を導入し、武道の振興・普及に努めました。

委託名	金額	概要	委託先
春風館道場指定管理料	8,629,000円	剣道場、柔道場、弓道場、シャワー室、更衣室	特定非営利活動法人 野田春風会

(2) 工事請負費【社会体育課】

工事名	金額	概要
雪止め金具設置工事	429,840円	道場北側屋根の雪止め金具の設置

32 南部地区スポーツ広場

◎南部地区スポーツ広場管理運営費

○南部地区スポーツ広場管理運営費

(1) 借地料 28,075,564円（南部地区スポーツ広場借地面積 29,245.38㎡）【社会体育課】

災 害 復 旧 費

1 公園災害復旧

◎公園災害復旧事業費

○公園災害復旧事業費

(1) 工事請負費【社会体育課】

工 事 箇 所	金 額	工 事 概 要
野田市総合公園	2,181,600 円	台風 18 号による汚水処理施設及び水生植物園噴水設備冠水被害のための修繕

2 農業用施設災害復旧

◎農業用施設災害復旧事業費

○農業用施設災害復旧事業費

(1) 委託料【農政課】

岡田幹線排水路の崩落個所について、災害復旧事業を活用し、施設の適正な機能の維持に努めました。

委 託 箇 所	金 額	委 託 内 容
岡田地先（幹線排水路）	1,385,640 円	現況測量、設計委託、発注者支援業務委託

(2) 工事請負費【農政課】

岡田幹線排水路の崩落個所について、災害復旧事業を実施し施設の適正な機能の維持に努め、農地の湛水被害を防止しました。

工 事 箇 所	金 額	工 事 概 要
岡田地先（幹線排水路）	5,821,200 円	災害復旧工事、災害復旧付帯工事、水路法面補修工事

3 農地災害復旧

◎農地災害復旧事業費

○農地災害復旧事業費

(1) 農地災害復旧事業負担金【農政課】

木野崎柳耕地の利根川越流に伴う全面冠水による藁等の撤去について、災害復旧事業を実施し施設の適正な機能の維持に努めました。

事 業 箇 所	金 額	補 助 内 容
木野崎柳耕地地先	617,000 円	農地及び農業用施設災害復旧事業に係る費用負担に関する協定書による補助

国民健康保険特別会計

1 国民健康保険税

(1) 国民健康保険税の収納状況【国保年金課】

区 分		現年課税分	滞納繰越分	合 計	収納率			
					現 年	繰 越	合 計	
一 般	医療分	調 定 額	3,432,687,854円	1,790,092,688円	5,222,780,542円	%	%	%
		収入済額	3,050,057,662	354,289,924	3,404,347,586	88.82	19.79	65.16
		(還付未済額)	(1,183,263)	(45,544)	(1,228,807)			
	支援分	調 定 額	875,983,564	376,225,035	1,252,208,599	88.81	21.97	68.73
		収入済額	778,132,391	82,663,982	860,796,373			
		(還付未済額)	(182,720)	(917)	(183,637)			
	介護分	調 定 額	294,929,515	210,230,682	505,160,197	84.16	19.90	57.41
		収入済額	248,276,233	41,829,182	290,105,415			
		(還付未済額)	(73,032)	(639)	(73,671)			
	計	調 定 額	4,603,600,933	2,376,548,405	6,980,149,338	88.52	20.14	65.24
		収入済額	4,076,466,286	478,783,088	4,555,249,374			
		(還付未済額)	(1,439,015)	(47,100)	(1,486,115)			
退 職	医療分	調 定 額	123,847,546	44,260,967	168,108,513	93.54	31.15	77.11
		収入済額	115,844,788	13,787,409	129,632,197			
		(還付未済額)	(2,484)	(0)	(2,484)			
	支援分	調 定 額	32,318,636	9,708,134	42,026,770	93.59	33.53	79.72
		収入済額	30,253,260	3,254,658	33,507,918			
		(還付未済額)	(5,216)	(0)	(5,216)			
	介護分	調 定 額	29,911,585	9,386,648	39,298,233	93.61	33.39	79.22
		収入済額	27,998,750	3,134,325	31,133,075			
		(還付未済額)	(0)	(0)	(0)			
	計	調 定 額	186,077,767	63,355,749	249,433,516	93.56	31.85	77.88
		収入済額	174,096,798	20,176,392	194,273,190			
		(還付未済額)	(7,700)	(0)	(7,700)			
合 計	医療分	調 定 額	3,556,535,400	1,834,353,655	5,390,889,055	88.98	20.06	65.53
		収入済額	3,165,902,450	368,077,333	3,533,979,783			
		(還付未済額)	(1,185,747)	(45,544)	(1,231,291)			
	支援分	調 定 額	908,302,200	385,933,169	1,294,235,369	88.98	22.26	69.08
		収入済額	808,385,651	85,918,640	894,304,291			
		(還付未済額)	(187,936)	(917)	(188,853)			
	介護分	調 定 額	324,841,100	219,617,330	544,458,430	85.03	20.47	58.99
		収入済額	276,274,983	44,963,507	321,238,490			
		(還付未済額)	(73,032)	(639)	(73,671)			
	計	調 定 額	4,789,678,700	2,439,904,154	7,229,582,854	88.71	20.45	65.68
		収入済額	4,250,563,084	498,959,480	4,749,522,564			
		(還付未済額)	(1,446,715)	(47,100)	(1,493,815)			

※ 収入済額には還付未済額を含む。

(2) 調定額（現年課税分）の推移【国保年金課】

区 分		年 度		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	増減率 (対前年度比)
		普通徴収	特別徴収				
一般	医療分	普通徴収		3,268,307,370円	3,177,416,360円	3,027,399,854円	△ 4.72%
		特別徴収		398,288,911	408,593,390	405,288,000	△ 0.81
		計		3,666,596,281	3,586,009,750	3,432,687,854	△ 4.28
	支援分	普通徴収		831,678,300	817,498,954	778,576,507	△ 4.76
		特別徴収		96,168,189	98,671,529	97,407,057	△ 1.28
		計		927,846,489	916,170,483	875,983,564	△ 4.39
	介護分	普通徴収		320,362,412	309,306,114	294,921,515	△ 4.65
		特別徴収		0	5,300	8,000	50.94
		計		320,362,412	309,311,414	294,929,515	△ 4.65
	計	普通徴収		4,420,348,082	4,304,221,428	4,100,897,876	△ 4.72
		特別徴収		494,457,100	507,270,219	502,703,057	△ 0.90
		計		4,914,805,182	4,811,491,647	4,603,600,933	△ 4.32
退職	医療分	普通徴収		232,210,619	178,324,350	123,847,546	△ 30.55
		特別徴収		0	0	0	0.00
		計		232,210,619	178,324,350	123,847,546	△ 30.55
	支援分	普通徴収		59,727,011	46,280,417	32,318,636	△ 30.17
		特別徴収		0	0	0	0.00
		計		59,727,011	46,280,417	32,318,636	△ 30.17
	介護分	普通徴収		55,047,788	42,601,586	29,911,585	△ 29.79
		特別徴収		0	0	0	0.00
		計		55,047,788	42,601,586	29,911,585	△ 29.79
	計	普通徴収		346,985,418	267,206,353	186,077,767	△ 30.36
		特別徴収		0	0	0	0.00
		計		346,985,418	267,206,353	186,077,767	△ 30.36
合計	医療分	普通徴収		3,500,517,989	3,355,740,710	3,151,247,400	△ 6.09
		特別徴収		398,288,911	408,593,390	405,288,000	△ 0.81
		計		3,898,806,900	3,764,334,100	3,556,535,400	△ 5.52
	支援分	普通徴収		891,405,311	863,779,371	810,895,143	△ 6.12
		特別徴収		96,168,189	98,671,529	97,407,057	△ 1.28
		計		987,573,500	962,450,900	908,302,200	△ 5.63
	介護分	普通徴収		375,410,200	351,907,700	324,833,100	△ 7.69
		特別徴収		0	5,300	8,000	50.94
		計		375,410,200	351,913,000	324,841,100	△ 7.69
	計	普通徴収		4,767,333,500	4,571,427,781	4,286,975,643	△ 6.22
		特別徴収		494,457,100	507,270,219	502,703,057	△ 0.90
		計		5,261,790,600	5,078,698,000	4,789,678,700	△ 5.69

(3) 保険税負担状況（現年課税分）【国保年金課】

区 分	課税限度額	調定額	1世帯当たり保険税額	1人当たり保険税額	
27 年 度	医療分	520,000円	3,556,535,400円	132,707円	76,237円
	支援分	170,000	908,302,200	33,892	19,470
	介護分	160,000	324,841,100		22,349
	合 計	850,000	4,789,678,700		
26 年 度	医療分	510,000	3,764,334,100	137,039	76,331
	支援分	160,000	962,450,900	35,038	19,516
	介護分	140,000	351,913,000		21,567
	合 計	810,000	5,078,698,000		
比 較	医療分	10,000	△ 207,798,700	△ 4,332	△ 94
	支援分	10,000	△ 54,148,700	△ 1,146	△ 46
	介護分	20,000	△ 27,071,900		782
	合 計	40,000	△ 289,019,300		

※ 1世帯（人）当たり保険税額＝調定額÷平均世帯数（被保険者数）

(4) 算定割合（医療分）【国保年金課】

(各年度末現在)

区 分	応 能 割		応 益 割		
	所得割	資産割	均等割	平等割	
27 年 度	一 般	50.78%	1.31%	31.22%	16.69%
	退 職	56.24	2.62	29.00	12.14
	合 計	50.98	1.36	31.14	16.52
26 年 度	一 般	51.37	1.39	30.97	16.27
	退 職	56.33	2.30	28.99	12.38
	合 計	51.62	1.43	30.87	16.08
比 較	一 般	△0.59ポイント	△0.08ポイント	0.25ポイント	0.42ポイント
	退 職	△0.09	0.32	0.01	△0.24
	合 計	△0.64	△0.07	0.27	0.44

※ 算定税額及び応能割額から限度超過額を差し引き算出

(5) 算定割合（支援分）【国保年金課】

(各年度末現在)

区 分	応 能 割		応 益 割
	所得割		均等割
27 年 度	一 般	52.95%	47.05%
	退 職	57.56	42.44
	合 計	53.13	46.87
26 年 度	一 般	53.43	46.57
	退 職	57.28	42.72
	合 計	53.63	46.37
比 較	一 般	△0.48ポイント	0.48ポイント
	退 職	0.28	△0.28
	合 計	△0.50	0.50

※ 算定税額及び応能割額から限度超過額を差し引き算出

(6) 算定割合(介護分)【国保年金課】

(各年度末現在)

区 分		応 能 割		応 益 割	
		所得割		均等割	
27 年 度	一 般	49.53%		50.47%	
	退 職	48.94		51.06	
	合 計	49.47		50.53	
26 年 度	一 般	49.51		50.49	
	退 職	48.55		51.45	
	合 計	49.39		50.61	
比 較	一 般	0.02ポイント		△0.02ポイント	
	退 職	0.39		△0.39	
	合 計	0.08		△0.08	

※ 算定税額及び応能割額から限度超過額を差し引き算出

2 一般状況

平成 27 年度については、退職被保険者が一般被保険者へ移行したことにより、退職者分の療養給付費が減少傾向となりましたが、一般分は、前期高齢者の増加等により、療養諸費の増加傾向が続いており、高額療養費も増加している状況にあります。

こうした中、国保税の収納率向上対策、診療報酬明細書の点検や医療費通知などの医療費適正化対策事業のほか、特定健康診査等の保健事業を展開しています。

(1) 世帯数と被保険者の状況【国保年金課】

区 分		世帯数	被保険者数	加 入 者 の 内 訳			
				一般被保険者		退職被保険者	
				被保険者数	加入率	被保険者数	加入率
27 年度	年度平均	27,147 世帯	47,792 人	46,300 人	96.9%	1,492 人	3.1%
	年度末	26,800	46,651	45,455	97.4	1,196	2.6
26 年度	年度平均	27,469	49,316	47,285	95.9	2,031	4.1
	年度末	27,257	48,408	46,669	96.4	1,739	3.6
増減	年度平均	△322	△1,524	△985	1.0ポイント	△539	△1.0ポイント
	年度末	△457	△1,757	△1,214	1.0	△543	△1.0

(2) 年度中の被保険者の増減内訳【国保年金課】

被保険者 増減内訳	増	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	後期高齢者 医療離脱	その他	合 計
		1,131 人	5,228 人	135 人	187 人	0 人	581 人	7,262 人
減	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	後期高齢者 医療加入	その他	合 計	
	998	5,157	208	345	1,658	653	9,019	

3 一般管理

◎国民健康保険医療事務費

○国民健康保険医療事務費

(1) 短期被保険者証及び資格証明書の交付【国保年金課】

収納率向上対策の一環として、毎年の被保険者証更新時等に納付状況および納税相談の状況に応じて期間4か月の短期被保険者証及び資格証明書の交付を行いました。

区 分	8月1日交付	12月1日交付	3月1日交付	28年3月末現在
短期被保険者証	2,730件	2,142件	1,962件	1,901件
資格証明書	641	673	495	455

(2) 診療報酬明細書の点検【国保年金課】

区 分		件 数	保険者負担額
資格点検による 過誤調整	一 般	2,796件	61,670,122円
	退 職	627	15,569,331
	合 計	3,423	77,239,453
内容点検による 過誤調整	一 般	4,439	13,273,627
	退 職	160	137,089
	合 計	4,599	13,410,716

繰越明許費

◎国民健康保険医療事務費

○国民健康保険医療事務費

(1) 平成26年度から繰越した事業【国保年金課】

事 業 名	支 出 額	備 考
電算処理事務費（電算システム改修委託料）	3,402,000円	社会保障・税番号制度導入準備に伴う国民健康保険システムの改修

4 徴収

◎徴収事務費

○徴収事務費

(1) 国民健康保険税の収納率向上を図るため、文書催告等の月次・年次の目標件数を設定し、現年度新規未納者の徴収に早期着手しました。臨時納税コールセンターの設置、分納誓約の履行管理、財産調査、滞納処分事務等の強化を図り、インターネット公売を継続実施するとともに、平成25年4月1日からコンビニ収納を開始し、効果的・効率的な徴収対策に努めた結果、収納率は65.68%、対前年度比0.07ポイントの増となりました。【国保年金課・収税課】

(2) 国民健康保険税の収入状況の推移 *還付未済分含む。【国保年金課】

年度 区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	増減率 (対前年度比)
医療分	3,809,081,770円	3,702,456,065円	3,533,979,783円	△4.55%
支援分	950,084,933	935,426,519	894,304,291	△4.40
介護分	362,460,639	343,721,365	321,238,490	△6.54
合 計	5,121,627,342	4,981,603,949	4,749,522,564	△4.66

(3) 口座振替の推移【国保年金課】

区分	年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	増減率 (対前年度比)
国民健康保険税		(37.10%) 8,360 件	(36.81%) 8,164 件	(36.19%) 7,789 件	△4.59%

※ 上段は調定件数に対する比率

(4) コンビニ収納の推移【国保年金課】

区分	年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	件数の増減率 (対前年度比)
国民健康保険税		658,651,600 円 (14.23%) 26,858 件	740,558,014 円 (16.55%) 30,528 件	807,747,482 円 (19.02%) 32,342 件	5.94%

※ 平成 25 年 4 月 1 日より開始

※ () は特別徴収を除く収納額に対する比率

5 保険者給付状況

(1) 療養諸費（老人保健医療給付対象者を除く）【国保年金課】

区 分		件 数	費用額	保険者負担額	
療養の給付	一 般	27 年度	689,753 件	15,723,263,175 円	11,557,261,736 円
		26 年度	684,590	15,093,633,187	11,074,192,192
		前年度比	100.75 %	104.17 %	104.36 %
	退 職	27 年度	25,444	606,283,999	428,277,466
		26 年度	35,099	801,785,130	561,679,322
		前年度比	72.49	75.62	76.25
	合 計	27 年度	715,197	16,329,547,174	11,985,539,202
		26 年度	719,689	15,895,418,317	11,635,871,514
		前年度比	99.38	102.73	103.01
療 養 費	一 般	27 年度	21,759	207,955,328	152,617,753
		26 年度	22,409	209,690,864	153,737,694
		前年度比	97.10	99.17	99.27
	退 職	27 年度	647	6,491,802	4,547,322
		26 年度	952	9,626,166	6,738,153
		前年度比	67.96	67.44	67.49
	合 計	27 年度	22,406	214,447,130	157,165,075
		26 年度	23,361	219,317,030	160,475,847
		前年度比	95.91	97.78	97.94
合 計	一 般	27 年度	711,512	15,931,218,503	11,709,879,489
		26 年度	706,999	15,303,324,051	11,227,929,886
		前年度比	100.64	104.10	104.29
	退 職	27 年度	26,091	612,775,801	432,824,788
		26 年度	36,051	811,411,296	568,417,475
		前年度比	72.37	75.52	76.15
	合 計	27 年度	737,603	16,543,994,304	12,142,704,277
		26 年度	743,050	16,114,735,347	11,796,347,361
		前年度比	99.27	102.66	102.94

(2) 受診率と1人(件)当たり費用額の状況【国保年金課】

区 分		年度平均 A	総件数 B	費用額 C	1人当たり 件数 B/A	1人当たり 費用額 C/A	1件当たり 費用額 C/B
27年度	一般	46,199人	711,512件	15,931,218,503円	15.40件	344,839円	22,391円
	退職	1,447	26,091	612,775,801	18.03	423,480	23,486
	合計	47,646	737,603	16,543,994,304	15.48	347,227	22,429
26年度	一般	47,285	706,999	15,303,324,051	14.95	323,640	21,645
	退職	2,031	36,051	811,411,296	17.75	399,513	22,507
	合計	49,316	743,050	16,114,735,347	15.07	326,765	21,687
増減	一般	△1,086	4,513	627,894,452	0.45	21,199	746
	退職	△584	△9,960	△198,635,495	0.28	23,967	979
	合計	△1,670	5,447	429,258,957	0.41	20,462	742

※ 総件数及び総費用＝療養の給付＋療養費

(3) 高額療養費【国保年金課】

区 分	高 額 療 養 費					高額介護合算		合 計	
	件 数	世帯合算	多数該当	長期疾病	その他	件数	金額		
27年度	一般	27,772件	105,011,668円	233,031,846円	247,857,973円	985,469,844円	37件	750,991円	1,572,122,322円
	退職	775	4,583,391	7,944,833	18,341,460	42,932,107	0	0	73,801,791
	合計	28,547	109,595,059	240,976,679	266,199,433	1,028,401,951	37	750,991	1,645,924,113
26年度	一般	22,761	86,591,371	256,182,615	250,005,336	797,318,713	38	984,971	1,391,083,006
	退職	851	5,827,919	13,299,681	18,464,854	51,298,991	1	67,604	88,959,049
	合計	23,612	92,419,290	269,482,296	268,470,190	848,617,704	39	1,052,575	1,480,042,055
増減	一般	5,011	18,420,297	△23,150,769	△2,147,363	188,151,131	△1	△233,980	181,039,316
	退職	△76	△1,244,528	△5,354,848	△123,394	△8,366,884	△1	△67,604	△15,157,258
	合計	4,935	17,175,769	△28,505,617	△2,270,757	179,784,247	△2	△301,584	165,882,058

(4) 移送費【国保年金課】

区 分		件 数	費用額	保険者負担額
27年度	一 般	0件	0円	0円
	退 職	0	0	0
	合 計	0	0	0
26年度	一 般	1	78,128	78,128
	退 職	0	0	0
	合 計	1	78,128	78,128

(5) 出産育児一時金、葬祭費の給付状況【国保年金課】

区 分		件 数	給 付 額	給付総額
27年度	出産育児一時金	185件	404,000(420,000)円 390,000(420,000)	77,418,000円
	葬 祭 費	295	50,000	14,750,000
	合 計	480		92,168,000
26年度	出産育児一時金	219件	404,000(420,000) 390,000(420,000)	91,431,080
	葬 祭 費	324	50,000	16,200,000
	合 計	543		107,631,080

増 減	出産育児一時金	△34		△14,013,080
	葬 祭 費	△29		△1,450,000
	合 計	△63		△15,463,080

※ 27年度 出産育児一時金 185件中、39万円支給 2件、40万4千円支給 13件、42万円支給 170件

6 保健衛生普及

◎健康づくり推進事業費

○はり、きゅう、あん摩等利用助成費

(1) はり・きゅう・あん摩等施設利用助成事業【国保年金課】

被保険者の健康の保持・増進を図るため、満45歳以上の人を対象に「はり・きゅう・あん摩等施設利用助成事業」を実施しました。

ア 助成の内容

助成金額は、利用券1枚当たり800円。利用券交付枚数は申請月から年度末までの月数に1か月当たり2枚の割合で算出した枚数です。

指定施術所	利用券の状況			
	申請者	交付枚数 A	利用枚数 B	利用率 B/A
50	887人	17,231枚	8,930枚	51.83%

○健康づくり推進事業費諸費

(1) 医療費通知【国保年金課】

実施月	通知世帯	診療月
27年 6月	24,379世帯	26年12月～27年 3月
27年10月	24,280	27年 4月～27年 7月
28年 2月	23,964	27年 8月～27年11月

(通知の内容)
受診者名、受診年月、入院・食事療養費・通院・歯科・調剤・柔整の別、受診日数、医療費の額及び医療機関名(県内)

(2) ジェネリック医薬品差額通知【国保年金課】

実施月	通知数	対象月
27年 6月	3,844人	27年 2月
27年 9月	3,698	27年 5月
27年12月	3,322	27年 8月

(通知の内容)
処方された医薬品名・自己負担相当額、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担軽減額

7 特定健康診査等事業

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査・特定保健指導を実施しました。

◎特定健康診査等事業費

○特定健康診査等事業費【保健センター】

	対象者	受診者	受診率	特定保健指導対象者
特定健康診査	35,989人	12,285人	34.1%	1,453人

※ 対象者及び受診者は、市で実施した実数であり、国保連合会が国に報告する法定報告数とは異なります。

下水道事業特別会計

1 下水道事業受益者負担金

(1) 平成 27 年度における下水道事業受益者負担金の内容は次のとおりです。【下水道課】

対 象 地 積	133,157.92 m ²
調 定 額	114,649,934 円
収 納 額	67,239,710 円
収 納 率	58.65%

2 下水道使用料

(1) 平成 27 年度における下水道使用料の収納内容は次のとおりです。【下水道課】

有 収 水 量	8,320,654 m ³
調 定 額	1,287,565,804 円
収 納 額	1,248,852,130 円
収 納 率	96.99%

3 消費税申告関係

負担金等（不課税収入）の用途については、次のとおりです。

(1) 受益者負担金【下水道課】

目	節	充 当 額
公 共 下 水 道 事 業 費	使 用 料 及 び 賃 借 料	特 定 収 入 4,449,672 円
	工 事 請 負 費	特 定 収 入 49,690,428
	補 償 補 填 及 び 交 付 金	特 定 収 入 以 外 13,099,610
合 計		67,239,710 特 定 収 入 54,140,100 特 定 収 入 以 外 13,099,610

(2) 国庫補助金【下水道課】

目	節	充 当 額
公 共 下 水 道 事 業 費	委 託 料	特 定 収 入 2,500,000 円
	工 事 請 負 費	特 定 収 入 93,400,000
合 計		95,900,000 特 定 収 入 95,900,000

(3) 他会計繰入金【下水道課】

目	節	充 当 額
一 般 管 理 費	給 料	特 定 収 入 以 外 5,586,132 円
	職 員 手 当 等	特 定 収 入 224,400
		特 定 収 入 以 外 3,441,914
	共 済 費	特 定 収 入 以 外 1,691,089
維 持 管 理 費	委 託 料	特 定 収 入 341,178
	需 用 費	特 定 収 入 8,212,676
	使 用 料 及 び 賃 借 料	特 定 収 入 以 外 2,638,616
流 域 下 水 道 事 業 費	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	特 定 収 入 以 外 80,000

公 債 費	元 金	特 定 収 入	855,207,741
	利 子	特 定 収 入 以 外	108,973,192
翌年度に繰越すべき財源	27年度繰越金	特 定 収 入 以 外	317,845,000
合 計			51,258,062
			1,355,500,000
		特 定 収 入	863,985,995
		特 定 収 入 以 外	491,514,005

4 施設維持管理

◎ポンプ場維持管理費

○ポンプ場維持管理費

- (1) 借地料 2,631,306 円【下水道課】
- ・浅間下ポンプ場：1,872.44 ㎡
 - ・桐ヶ作ポンプ場：1,614.48 ㎡
- (2) 主ポンプ改修工事 3,780,000 円【下水道課】
- ・桐ヶ作汚水中継ポンプ場：ポンプ修繕工事

◎管渠管理費

○管渠管理費

- (1) 不明水対策及び施設修繕【下水道課】

不明水対策の一環として、岩名一丁目、二丁目地先の管渠補修工事を実施し、快適な生活環境の維持に努めてまいりました。当該地域での実施内容及び、市内下水道施設の修繕・管渠調査内容は、次のとおりです。

ア 施設修繕料

岩名一丁目・二丁目地先 管渠補修	1,292,760 円
岩名一丁目蓋補修	1,278,720 円
桐ヶ作中継ポンプ場他 8 箇所 マンホールポンプ修繕	2,024,676 円
梅郷第一樋管非常用エンジン補修	76,680 円
合計	4,672,836 円

イ 管渠調査委託料

岩名一丁目地先 管渠流量調査、(1 地点 30 日間管渠内流量計測)	1,998,000 円
七光台地先 管渠流量調査	108,000 円
合計	2,106,000 円

- (2) 台帳作成業務委託 6,210,000 円【下水道課】

市施工 4.1 km、開発区域 0.6 km、既設管調査 11.0 km の污水管及び区画整理地区の雨水管 0.45 km、污水管 1.77 km、合計 17.92 km と公桝 600 箇所について下水道台帳を更新しました。

- (3) 主ポンプ改修工事 5,335,200 円【下水道課】

- ・野田梅郷第 6 マンホールポンプ交換工事 3,240,000 円
- ・川間南マンホールポンプ交換工事 2,095,200 円

5 公共下水道事業

◎公共下水道管渠等整備費

○公共下水道管渠等整備費

(1) 公共下水道事業における幹線及び面整備は、中里、尾崎、七光台、清水、野田、山崎地区を進めており、本年度は汚水 2,426.7m の整備を行い、9.89ha の区域が公共下水道への接続が可能となりました。

これにより、供用開始区域の面積は、平成 28 年 4 月 1 日現在で 1,709.33ha となりました。【下水道課】

(2) 本年度に実施した測量設計等委託の内容は次のとおりです。() は補助対象分【下水道課】

事業	件数	委託料	委託内容
通常事業	5 件 (1)	27,541,080 円 (5,000,000)	・測量調査設計委託

(3) 本年度に実施した管渠工事の内容は次のとおりです。【下水道課】

ア 管渠布設工事 (国庫補助事業)

	工事名 (工事箇所)	工事費	工事概要	備考
1	枝線管渠布設工事 (27-3 工区) (尾崎字堂山地先)	2,214,000 円	φ 200mm (汚水) L = 30.0m	(補単合併)
2	枝線管渠布設工事 (27-4 工区) (七光台地先)	21,000,000	φ 200mm (汚水) L = 252.4m	(補単合併)
3	枝線管渠布設工事 (27-5 工区) (山崎字下里地先)	13,717,080	φ 200mm (汚水) L = 168.1m	(補単合併)
4	枝線管渠布設工事 (27-6 工区) (山崎字上宿地先)	14,040,000	φ 200mm (汚水) L = 161.0m	(補単合併)
5	枝線管渠布設工事 (27-7 工区) (山崎字殿山地先)	7,873,200	φ 200mm (汚水) L = 102.0m	(補単合併)
6	枝線管渠布設工事 (27-8 工区) (山崎字西亀山地先)	50,781,600	φ 200mm (汚水) L = 340.5m	(補単合併)
7	枝線管渠布設工事 (27-9 工区) (山崎字島地先)	18,144,000	φ 200mm (汚水) L = 162.3m	(補単合併)
8	枝線管渠布設工事 (27-10 工区) (桜台字谷沢上通地先)	3,443,040	φ 200mm (汚水) L = 40.0m	(補単合併)
9	枝線管渠布設工事 (27-21 工区) (七光台地先)	7,128,000	φ 200mm (汚水) L = 90.5m	(補単合併)
10	五駄沼 1 号幹線管渠築造工事 (その 1) (中里字込角地先)	14,904,000	φ 300mm (汚水) L = 10.0m	(補単合併)
11	枝線舗装工事 (その 1) (尾崎字堂山地先)	2,376,000	舗装復旧工 (汚水) A = 420.0 m ²	
12	枝線舗装工事 (その 2) (山崎字東新田地先)	1,555,200	舗装復旧工 (汚水) A = 270.0 m ²	(補単合併)
13	枝線舗装工事 (その 4) (山崎字下里地先)	2,823,880	舗装復旧工 (汚水) A = 548.0 m ²	(補単合併)
	小 計	160,000,000	(汚水) L = 1,356.8m A = 1,238.0 m ²	
14	雨水枝線管渠築造工事 (その 1) (花井新田字野馬込地先)	26,800,000	φ 1,350mm ・ φ 800mm (雨水)	27 年度 26,800,000 円 28 年度 40,200,000
	小 計	26,800,000		
	合 計	186,800,000	(汚水) L = 1,356.8m A = 1,238.0 m ²	

イ 枝線管渠布設工事 (単独事業)

	工事名 (工事箇所)	工事費	工事概要	備考
1	枝線管渠布設工事 (27-1 工区) (山崎梅の台地先)	1,584,360 円	φ 200mm (汚水) L = 31.0m	
2	枝線管渠布設工事 (27-2 工区) (尾崎字堂山地先)	4,240,080	φ 200mm (汚水) L = 47.0m	
3	枝線管渠布設工事 (27-3 工区) (尾崎字堂山地先)	5,886,000	φ 200mm (汚水) L = 56.3m	(補単合併)

4	枝線管渠布設工事(27-4 工区) (七光台地先)	16,206,000	φ200mm(汚水) L=122.4m	(補単合併)
5	枝線管渠布設工事(27-5 工区) (山崎字下里地先)	1,645,920	φ200mm(汚水) L=21.0m	(補単合併)
6	枝線管渠布設工事(27-6 工区) (山崎字上宿地先)	7,041,600	φ200mm(汚水) L=44.0m	(補単合併)
7	枝線管渠布設工事(27-7 工区) (山崎字殿山地先)	3,046,680	φ200mm(汚水) L=33.0m	(補単合併)
8	枝線管渠布設工事(27-8 工区) (山崎字西亀山地先)	4,934,520	φ200mm(汚水) 仮設工:一式	(補単合併)
9	枝線管渠布設工事(27-9 工区) (山崎字島地先)	216,000	φ200mm(汚水) 可とう継手:一式	(補単合併)
10	枝線管渠布設工事(27-10 工区) (桜台字谷沢上通地先)	2,628,720	φ200mm(汚水) L=34.5m	(補単合併)
11	枝線管渠布設工事(27-11 工区) (谷津字西山地先)	2,808,000	φ200mm(汚水) L=28.0m	
12	枝線管渠布設工事(27-12 工区) (山崎字東新田地先)	2,192,400	φ200mm(汚水) L=42.5m	
13	枝線管渠布設工事(27-13 工区) (山崎字東新田地先)	19,980,000	φ200mm(汚水) L=206.0m	
14	枝線管渠布設工事(27-14 工区) (桜台字往還西通地先)	1,296,000	φ200mm(汚水) L=16.0m	
15	枝線管渠布設工事(27-15 工区) (清水字雨溜り地先)	1,112,400	φ200mm(汚水) L=13.0m	
16	枝線管渠布設工事(27-16 工区) (野田字山王山下地先)	9,765,360	φ200mm(汚水) L=127.8m	
17	枝線管渠布設工事(27-17 工区) (尾崎字尾崎前地先)	1,836,000	φ200mm(汚水) L=23.0m	
18	枝線管渠布設工事(27-18 工区) (山崎字梅の台地先)	2,160,000	φ200mm(汚水) L=21.0m	
19	枝線管渠布設工事(27-19 工区) (清水字馬作地先)	5,124,600	φ200mm(汚水) L=55.4m	
20	枝線管渠布設工事(27-20 工区) (山崎字南大和田地先)	2,624,400	φ200mm(汚水) L=29.5m	
21	枝線管渠布設工事(27-21 工区) (七光台地先)	7,148,520	φ200mm(汚水) L=87.0m	(補単合併)
22	枝線管渠布設工事(27-22 工区) (尾崎字清水地先)	1,890,000	φ200mm(汚水) L=30.0m	
23	枝線管渠布設工事(27-23 工区) (花井新田字中野馬込地先)	239,760	φ200mm(汚水) L=1.5m	
24	枝線管渠布設工事(27-6 工区)付帯工事 (桜台字往還西通地先)	1,069,200	工事用道路盛土工:一式	
25	五駄沼1号幹線管渠築造工事(その1) (中里字込角地先)	1,720,440	地盤改良工:一式	(補単合併)
26	枝線舗装工事(その2) (山崎字東新田地先)	2,440,800	舗装復旧工(汚水) A=420.0㎡	(補単合併)
27	枝線舗装工事(その3) (清水字馬作地先)	3,715,200	舗装復旧工(汚水) A=689.0㎡	
28	枝線舗装工事(その4) (山崎字下里地先)	888,080	舗装復旧工(汚水) A=172.0㎡	(補単合併)
29	枝線舗装工事(その5) (山崎字西亀山地先)	10,908,000	舗装復旧工(汚水) A=2,350.0㎡	
30	枝線舗装工事(その6) (中根新田字矢向地先)	2,106,000	舗装復旧工(汚水) A=340.0㎡	
31	枝線舗装工事(その7) (清水字馬作地先)	2,905,200	舗装復旧工(汚水) A=466.0㎡	
	小 計	131,360,240	(汚水) L=1,069.9m A=4,437.0㎡	
32	雨水枝線管渠築造工事(その1)	14,620,000	φ1,350mm・φ800mm	27年度14,620,000円

	(花井新田字野馬込地先)		(雨水)	28年度 21,952,000
	小 計	14,620,000		
	合 計	145,980,240	(汚水) L=1,069.9m A=4,437.0 m ²	

(4) 本年度における補償の内容は次のとおりです。【下水道課】

件 名	件 数	補 償 金 額
家 屋 補 償	20 件	4,369,210 円
地下埋設物等移設補償	2	8,730,400
合 計	22	13,099,610

(5) 家屋事前事後調査委託【下水道課】

件 数	委 託 料	委 託 内 容
7 件	3,216,240 円	工事前家屋調査・工事後家屋調査・家屋被害復旧費積算及び補償交渉補助業務

◎市内一円補修費等

○市内一円補修費等

(1) 付帯工事及び補修工事【下水道課】

件 数	工 事 費	工 事 概 要
46 件	20,866,680 円	付帯工事・舗装補修工事・人孔補修工事・その他

(2) 公共汚水柵設置工事【下水道課】

件 数	工 事 費	工 事 概 要
73 件	24,450,660 円	公共汚水柵設置工事

繰越明許費

◎公共下水道管渠等事業費

○公共下水道管渠等整備費

(1)平成 28 年度へ繰越した事業 ()は補助対象分【下水道課】

事 業	繰越金額	備 考
公共下水道管渠布設工事等	62,152,000 円 (40,200,000)	雨水枝線管渠築造工事(その1)
合 計	62,152,000 (40,200,000)	

介護保険特別会計

1 介護保険料

(1) 介護保険料の収納状況【介護保険課】

区 分		現年賦課分	滞納繰越分	合 計	収 入 割 合		
					現 年	繰 越	合 計
特別徴収	調 定 額	2,309,556,900 円	0円	2,309,556,900 円	100.00%	0%	100.00%
	収入済額 (還付未済額)	2,311,508,300 (1,951,400)	0	2,311,508,300 (1,951,400)			
普通徴収	調 定 額	272,537,200	69,686,228	342,223,428	85.40	15.00	71.06
	収入済額 (還付未済額)	232,862,000 (128,300)	10,454,730 (3,000)	243,316,730 (131,300)			
合 計	調 定 額	2,582,094,100	69,686,228	2,651,780,328	98.46	15.00	96.27
	収入済額 (還付未済額)	2,544,370,300 (2,079,700)	10,454,730 (3,000)	2,554,825,030 (2,082,700)			

※ 収入済額には還付未済額を含む。

(2) 調定額(現年賦課分)の推移【介護保険課】

区分 \ 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	増 減 率 (対前年度比)
特 別 徴 収	1,705,488,400 円	1,793,233,800 円	2,309,556,900 円	28.79%
普 通 徴 収	216,784,600	226,639,300	272,537,200	20.25
合 計	1,922,273,000	2,019,873,100	2,582,094,100	27.83

(3) 介護保険料の収入状況の推移【介護保険課】

区分 \ 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	増 減 率 (対前年度比)
介 護 保 険 料	1,903,404,611 円	2,000,298,685 円	2,554,825,030 円	27.72%

※ 収入済額には還付未済額を含む。

(4) 介護保険料の口座振替の推移【介護保険課】

区分 \ 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	増 減 率 (対前年度比)
介 護 保 険 料	(11.65%) 633 件	(15.42%) 868 件	(14.71%) 807 件	△7.03%

※ 最終納期の状況

※ 上段は、調定件数に対する比率

(5) 介護保険料のコンビニ収納の推移【介護保険課】

区分 \ 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	件数増減率 (対前年度比)
介 護 保 険 料	54,811,600 円 (27.89%) 7,278 件	61,957,200 円 (30.21%) 8,920 件	81,606,313 円 (33.54%) 9,326 件	4.55%

※ 平成 25 年 4 月 1 日から開始

※ () 内は特別徴収を除く収納額に対する比率

2 一般状況

(1) 第1号被保険者数【介護保険課】

(平成28年3月31日現在)

年 齢 区 分	被 保 険 者 数
65歳以上75歳未満	25,604人
75歳以上	17,709
(内)外国人被保険者	(88)
(内)住所地特例被保険者	(79)
合 計	43,313

(2) 所得段階別第1号被保険者(納入義務者)数【介護保険課】

(平成28年3月31日現在)

所 得 段 階	負担割合	納入義務者数
第1段階	0.45	6,426人
第2段階	0.60	2,234
第3段階	0.70	2,248
第4段階	0.88	8,206
第5段階 基準	1.00	5,351
第6段階	1.10	6,069
第7段階	1.20	3,685
第8段階	1.30	2,035
第9段階	1.50	3,780
第10段階	1.70	1,560
第11段階	1.80	613
第12段階	1.90	283
第13段階	2.00	163
第14段階	2.10	141
第15段階	2.20	87
第16段階	2.30	74
第17段階	2.40	157
第18段階	2.50	201
合 計		43,313

3 一般管理

繰越明許費

◎介護保険事務費

○介護保険事務費

(1) 平成26年度から繰越した事業【介護保険課】

事 業 名	支 出 額	概 要
介護保険事務費(システム修正委託料)	2,592,000円	社会保障・税番号制度導入準備に伴う介護保険システムの改修

4 介護認定審査会

◎介護認定審査会費

○介護認定審査会費

(1) 平成 28 年 3 月 31 日までに新規、更新及び区分変更申請を合わせて延べ 6,729 人から申請があり、介護認定審査会を 158 回開催し、延べ 6,227 人の認定を行いました。【介護保険課】

ア 要介護認定の実施状況

区 分	申請受付件数	認定調査実施件数	審査会審査実施件数	認定結果通知件数
新 規	1,984 件	1,716 件	1,750 件	1,807 件
区分変更	487	401	433	431
更 新	4,258	4,098	4,013	3,989
合 計	6,729	6,215	6,196	6,227

イ 認定結果通知件数（介護度別）

非 該 当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
22 件	717 件	1,216 件	1,196 件	1,011 件	792 件	657 件	616 件	6,227 件

ウ 審査会における変更件数(1次判定⇒2次判定)(転入除く)

上 昇	3段階以上上昇	27 件	15.6 %
	2段階上昇	88	
	1段階上昇	849	
変 更 な し		4,956	80.0
下 降	1段階下降	265	4.4
	2段階下降	8	
	3段階以上下降	0	
合 計		6,193	100.0

※ 再調査等 3 件

5 認定調査等

◎認定調査事務費

○認定調査事務費

(1) 訪問調査【介護保険】

市職員及び非常勤一般職を中心に 4,463 件の調査を担当しました。また、市外の病院等での調査については、民間の居宅介護支援事業者に委託することにより迅速に進めることができました。

認定調査実施内訳

区 分	居 宅 分	施 設 分	合 計
市 職 員	3,058 件	1,405 件	4,463 件
民間居宅介護支援事業者	1,247	505	1,752
合 計	4,305	1,910	6,215

※ 4,463 件（市職員 2 件・非常勤一般職 4,461 件）

訪問調査員実施件数 10 人 4,461 件 ÷ 10 人 = 446.1 件 / 年 / 人 平均 37.2 件 / 月 / 人

(2) 訪問調査員と訪問調査委託の関係【介護保険課】

訪問調査につきましては、平成 13 年度から非常勤職員の採用により迅速な対応を図っております。特に調査と併せて、介護保険制度の説明や市民の方からの疑問・要望等を確認することができる等幅広い活動を展開しています。

6 趣旨普及

◎趣旨普及事務費

○趣旨普及事務費

(1) 介護保険制度広報用小冊子印刷配布業務【介護保険課】

65 歳到達や転入等により、第 1 号被保険者となった方へ被保険者証を発送する時に、介護保険制度の理解を深めていただくよう制度全般を説明するための小冊子を同封し、制度の周知を図りました。

作成冊子

名 称	規 格	作成部数
介護保険ポケットブック	B7・16 ページ	3,750 部

7 計画推進等委員会

◎計画推進等委員会費

○計画推進等委員会費

(1) 野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会【介護保険課】

第 6 期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画に基づく介護保険事業運営等について、積極的なご意見をいただくとともに、地域包括支援センターの運営及び地域密着型サービス等事業者の指定等を行いました。

野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会開催日

回 数	開 催 年 月 日	開 催 時 間	開 催 場 所
第 1 回	平成 27 年 7 月 29 日（水）	13 時 30 分～14 時 55 分	野田市役所 8 階大会議室
第 2 回	平成 27 年 11 月 25 日（水）	13 時 30 分～14 時 39 分	野田市役所 8 階大会議室

8 保険者給付状況

(1) 要介護(要支援)認定者数【介護保険課】

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

区 分	要支援 1	要支援 2	小計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	小計	合計
第 1 号被保険者	638 人	1,082 人	1,720 人	1,236 人	1,163 人	938 人	706 人	621 人	4,664 人	6,384 人
(内)65 歳以上 75 歳未満	(110)	(161)	(271)	(207)	(191)	(122)	(92)	(103)	(715)	(986)
(内)75 歳以上	(528)	(921)	(1,449)	(1,029)	(972)	(816)	(614)	(518)	(3,949)	(5,398)
第 2 号被保険者	17	26	43	36	49	30	23	20	158	201
総 数	655	1,108	1,763	1,272	1,212	968	729	641	4,822	6,585

(2) 居宅介護(介護予防)サービス受給者数【介護保険課】

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

区 分	予防給付			介護給付						合計
	要支援 1	要支援 2	小計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	小計	
第 1 号被保険者	246 人	602 人	848 人	859 人	859 人	505 人	315 人	176 人	2,714 人	3,562 人
第 2 号被保険者	7	16	23	21	33	24	12	14	104	127
総 数	253	618	871	880	892	529	327	190	2,818	3,689

(3) 地域密着型介護(介護予防)サービス受給者数【介護保険課】

(平成28年3月31日現在)

区 分	予防給付			介護給付						合計
	要支援1	要支援2	小計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	
第1号被保険者	0人	3人	3人	22人	27人	32人	36人	27人	144人	147人
第2号被保険者	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2
総 数	0	3	3	22	28	32	36	28	146	149

(4) 施設介護サービス受給者数【介護保険課】

(平成28年3月31日現在)

区 分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	合 計
第1号被保険者	621人	423人	39人	1,083人
第2号被保険者	3	8	2	13
総 数	624	431	41	1,096

(5) 保険給付決定状況【介護保険課】

区 分	件 数			支 給 額		
	予防給付	介護給付	合 計	予防給付	介護給付	合 計
訪 問 サ ー ビ ス	4,222件	23,606件	27,828件	72,193,048円	919,326,280円	991,519,328円
通 所 サ ー ビ ス	6,055	25,809	31,864	181,462,003	1,951,259,387	2,132,721,390
短期入所サービス	126	4,800	4,926	4,310,459	377,168,303	381,478,762
福祉用具・住宅改修サービス	3,674	21,407	25,081	41,486,737	350,063,277	391,550,014
特定施設入居者生活介護	134	1,115	1,249	9,623,381	205,989,955	215,613,336
介護予防支援・居宅介護支援	9,969	32,675	42,644	44,833,136	450,496,830	495,329,966
地域密着型介護(介護予防)サービス	47	2,054	2,101	5,671,416	440,015,073	445,686,489
施設介護サービス	0	13,205	13,205	0	3,307,800,723	3,307,800,723
(内)介護老人福祉施設	(0)	(7,321)	(7,321)	(0)	(1,759,788,262)	(1,759,788,262)
(内)介護老人保健施設	(0)	(5,456)	(5,456)	(0)	(1,397,457,076)	(1,397,457,076)
(内)介護療養型医療施設	(0)	(428)	(428)	(0)	(150,555,385)	(150,555,385)
合 計	24,227	124,671	148,898	359,580,180	8,002,119,828	8,361,700,008

(6) 保険給付支払状況【介護保険課】

区 分	支 払 済 額
介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費	8,002,119,828円
介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費	359,580,180
高 額 介 護 サ ー ビ ス 等 費	167,269,845
高 額 医 療 合 算 介 護 サ ー ビ ス 等 費	21,513,921
特 定 入 所 者 介 護 サ ー ビ ス 等 費	393,293,664
審 査 支 払 手 数 料	7,662,460
合 計	8,951,439,898

9 二次予防事業

◎二次予防事業費支払費

○二次予防事業費支払費

(1) 二次予防事業対象者対策【介護保険課】

二次予防事業対象者に高齢者通所型介護予防事業を実施し、要介護状態等となることを予防するとともに、活動的で生きがいのある日常生活をおくることができるよう支援しました。

事業	内 容
はつらつ教室	参加者 189人 実施数 16教室
二次予防事業対象者評価事業	参加者 148人 実施数 13回

(2) 高齢者筋力向上トレーニング事業【介護保険課】

二次予防事業対象者に、トレーニング機器を使った運動により、筋力を向上させ、日常生活動作の改善や行動意欲の回復を図りました。

参加者 28人、3コース実施

10 一次予防事業

◎一次予防事業費支払費

○一次予防事業費支払費

(1) 一次予防事業対象者対策【介護保険課】

一次予防事業対象者に高齢者通所型介護予防事業を実施し、要介護状態等となることを予防するとともに、活動的で生きがいのある日常生活をおくることができるよう支援しました。

事業	内 容
健康づくり教室	参加者 29人 実施数 2教室
介護予防サポーター育成	参加者 18人 実施数 2回
シルバーサロン事業	はつらつ・ゆうみい 延べ利用者 5,214人 開所日数 258日 元気 延べ利用者 3,348人 開所日数 258日
介護支援ボランティアポイント事業	登録者 165人 登録施設 45施設

11 介護予防ケアマネジメント事業

◎介護予防ケアマネジメント事業費支払

○介護予防ケアマネジメント事業費支払費

(1) 包括的支援事業【介護保険課】

平成 18 年 4 月 1 日に野田地区地域包括支援センター、関宿地区地域包括支援センター、平成 20 年 1 月 1 日に北部・川間地区地域包括支援センター、平成 24 年 8 月 1 日に南部・福田地区地域包括支援センターを設置しました。

各センターの相談事業は次のとおりです。

地域包括支援センター	総合相談人数(A)		(A)のうち虐待等権利擁護に関する人数		(A)のうち、成年後見制度に関する人数	
	実	延べ	実	延べ	実	延べ
野田地区地域包括支援センター	1,134人	3,686人	36人	249人	66人	196人
南部・福田地区地域包括支援センター	424	2,545	(11)	362	15	50
北部・川間地区地域包括支援センター	338	1,453	(9)	231	12	67
関宿地区地域包括支援センター	272	1,043	(6)	106	8	61
合 計	2,168	8,727	36(26)	948	101	374

※ ()は野田地区と共同で対応した案件数

12 任意事業

◎任意事業費支払費

○配食サービス事業費

- (1) 老衰・心身の障がい及び疾病等の理由により調理が困難な高齢者に食事の配達を行い、食生活の改善及び健康の増進を図るとともに安否の確認をしました。【高齢者支援課】

利用者 220 人 延べ食数 28,115 食 委託料 27,301,440 円

○徘徊高齢者家族支援サービス事業費

- (1) 徘徊高齢者を介護する家族に無線発信機を貸与し、徘徊があった場合に、市の指定した事業者がGPSで居場所を確認して家族などに伝え、徘徊高齢者の安全を確保するサービスを行いました。【高齢者支援課】

利用者 2 人

○家族介護慰労助成事業費

- (1) 1年以上継続して要介護4又は5の認定を受けている方を介護している家族で、世帯全員が市民税非課税であり、過去1年間に介護保険サービスを利用せず（年間7日間までの短期入所生活介護の利用を除く）かつ、過去1年間に90日を超える入院をしていない、重度要介護者を介護している家族に慰労金を支給しました。【高齢者支援課】

支給者 1 人 助成金額 100,000 円

○成年後見制度利用支援事業費

- (1) 成年後見制度の申立により後見開始等の審判を受けた高齢者が、選任された後見人等に報酬を支払うのが困難と認められた場合について、家庭裁判所により決定された報酬全部又は一部を助成しました。【高齢者支援課】

利用者 3 人 報酬額 700,000 円

次木親野井特定土地区画整理事業特別会計

1 保留地処分金

(1) 付保留地 12 区画を契約しました。【次木親野井土地区画整理事務所】

件 名	区 画 数	面 積	金 額
保 留 地 処 分 金	12	289 m ²	4,946,641 円
合 計			4,946,641

2 一般管理

◎土地区画整理諸費

○土地区画整理諸費

(1) 委託料【次木親野井土地区画整理事務所】

関宿中央ターミナルに設置している公衆用便所の維持管理や、調整池排水ポンプの維持管理、区域内の道路・公園、保留地等の維持管理として草刈及び清掃業務等を行い、環境美化に努めました。

件 名	金 額
公衆便所維持管理委託	831,600 円
調整池ポンプ定期点検業務委託	378,000
調整池浚渫業務委託	1,555,200
都市美化業務委託	2,084,110
合 計	4,848,910

3 土地区画整理事業

◎土地区画整理事業費

○土地区画整理事業費

(1) 委託料【次木親野井土地区画整理事務所】

委託業務につきましては、換地処分に向けた作業として、換地計画作成業務及び辺長検査対応業務を行いました。また、地区外道路排水切替設計業務、擁壁工事設計業務、境界杭埋設業務及び仮換地分割に伴う調査設計業務を行いました。

件 名	内 容	金 額
換 地 計 画 等 委 託	・換地計画作成業務（継続費） ・辺長検査対応業務	29,023,000 円
設 計 委 託	・地区外道路排水切替設計業務 ・擁壁工事設計業務	1,836,000
測 量 委 託	・境界杭埋設業務委託 7,21 街区 ・仮換地分割に伴う調査設計業務委託 53 街区	457,920
合 計		31,316,920

(2) 工事請負費【次木親野井土地区画整理事務所】

工事につきましては、宅地整地工事を行いました。

その他、雑工事及び道路築造付帯工事を行いました。

件名	内容	金額
宅地整地工事	宅地整地工事1件 34街区	3,848,040円
雑工事	応急処理工事等5件	270,000
道路築造付帯工事	上下水道管取出工事4件 歩道切下工事1件 舗装補修工事1件	4,459,320
合計		8,577,360

(3) 補償補填及び賠償金【次木親野井土地区画整理事務所】

本年度における補償につきましては、物件の移転補償及び事業施行による土地の収益等の停止に伴う損失補償等を行いました。

件名	内容	金額
物件補償	電柱移設補償 計1件	25,530円
	土地の使用収益の停止等に伴う補償等 計10件	602,880
合計		628,410

繰越明許費

◎土地区画整理事業費

○土地区画整理事業費

(1) 平成26年度から繰越した事業【次木親野井土地区画整理事務所】

事業名	支出額	備考
土地区画整理事業	6,620,400円	宅地整地工事 ・10街区の一部

(2) 平成28年度へ繰越した事業【次木親野井土地区画整理事務所】

事業名	区分	繰越額	概要
土地区画整理事業	委託料	3,384,000円	換地計画等委託料 ・国土調査法第19条5項申請書作成・申請業務 ・地籍フォーマットデータ作成
	工事請負費	11,941,200	宅地整地工事 ・36街区の一部
		3,888,000	排水環境整備工事
合計		19,213,200	

後期高齢者医療特別会計

1 後期高齢者医療

◎後期高齢者医療事業

○後期高齢者医療事業

(1) 被保険者数【国保年金課】

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

被保険者数	うち現役並み所得者			うち低所得 I 該当者		うち低所得 II 該当者	
	17,481 人	1,139 人	2,834 人	3,094 人			
うち被扶養者であった被保険者数	1,628	23	322	254			

(2) 収納状況【国保年金課】

区 分	調 定 額 (A)	収 納 額 (B) (還付未済額)	収納率 (B/A)
特 別 徴 収	674,247,900 円	676,018,200 円 (1,770,300)	100.00%
普 通 徴 収	392,467,000	385,009,350 (585,400)	97.95
現 年 度 計	1,066,714,900	1,061,027,550 (2,355,700)	99.25
滞 納 繰 越 分	17,554,600	5,266,100 (900)	29.99

(3) コンビニ収納の推移【国保年金課】

区分	年度		件数の増減率 (対前年度比)
	平成 26 年度	平成 27 年度	
後期高齢者医療保険料	30,651,000 円 (8.47%) 2,652 件	39,658,150 円 (10.96%) 3,292 件	24.13%

※ 平成 25 年 4 月 1 日から開始

※ () は特別徴収を除く収納額に対する比率

2 一般管理

繰越明許費

◎後期高齢者医療事業

○後期高齢者医療事業

(1) 平成 26 年度から繰越した事業【国保年金課】

事 業 名	支 出 額	備 考
後期高齢者医療事業（システム修正委託料）	496,800 円	社会保障・税番号制度導入準備に伴う後期高齢者医療システムの改修